

工事名称 文化会館パッケージ エアコン更新工事

1 工事概要

2 建物概要

建物名称	構造及び階数	延面積 (㎡)	消火栓の運用	備考
			別表第1()項	
			別表第1()項	

3 工事種目

工事種目	建物別及び 屋外その他	建 物	屋外その他
○空気調和設備		○	
○換気設備			
○衛生器具設備			
○屋内給水設備			
○屋外給水設備			
○屋内排水設備			
○屋外排水設備			
○消火設備			
○給湯設備			
○給水設備			
○給排水設備			
○ガス設備			
○			
○			
○			
○			
○			
○			

4 部分引渡し 無 有()

II 工事仕様

1 共通仕様

2 特記仕様

設計図書改変関係

項目	特記事項
第1編 一般共通事項	
1 概 材 等	本工事に使用する設備材料等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただしこれらと同等のものとする場合は、監督官の承認を受ける。
2 工事担当技術者	1 設備工事施工管理技士 名以上常駐 2 設備工事施工管理技士 名以上常駐 3 熟練者 名以上常駐
3 保 険 及 び 保 証	①建設工事保険 (保険証の写しを提出) ②請負業者責任保険 (保険証の写しを提出) 保険期間は工事期間を原則とする。(必要に応じて延長するものとする。)
4 建設費共済	下記の制度について加入すること。 ①法定労災補償制度 (加入証明書の写しを提出) ②建設業退職金共済制度 (掛金収納書を提出) 共済証紙添付 請負額 (消費税除く)の0.5/1000以上
5 工事実績情報の登録	工事請負金額600万円以上の工事は、工事実績情報データベース(CORINS)に登録すること。
6 施工体制台帳の提出	建設業法により、施工体制台帳を作成する工事はその写しを提出すること
7 施工業者の選定	四日市市役所登録業者中、登録設備工事の実績を有する者又は市の承認を得た者。 資料購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。
8 監督員事務所	・ 設ける ○ 設けない
9 水、その他	・ 工事用電力、水及び排水などの費用は、すべて請負者の負担とする。
10 産業廃棄物税	○ 市支給。ただし現場において既設設備より供給可能な範囲に限る。 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が本工事により生じた産業廃棄物税が課税対象となった場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等と添付して、本工事より生じた産業廃棄物税相当分を請求する事ができる。
11 電気保安技術者の活用	・ 設ける ○ 設けない
12 技能士の活用	・ 配管施工 (建築配管作業) ・ 熱絶縁施工 ・ 冷凍、空気調和設備施工 ・ 建築衛生施工
13 概 材 等 の 検 査 及 び 試 験	検査及び試験を行うべき材料等は、共通仕様書よりほか特記による。 (ガス漏洩検出、消火設備を除く。)
14 工事用仮設物	構内につくることができない。できない
15 足場・さん積類	○別契約の関係請負者が定置したものは無視して構内とする。 ○本工事で設置とする。 ・ 改修工事の場合は、改修共通仕様書第1編1.2.1.2によるほか下記による。 ・ 内部仮設足場等 () 種 () 種 ・ 外部仮設足場等 () 種 () 種 ・ 構内作業の場所以外に敷きならしめる構内作業の場所以外に ・ 構内作業用仮設物 ・ 掘削土中の品質土 ・ 山砂類 ・ 共通仕様書による。 ・ 引き抜きを要するもの () ・ 特別管理産業廃棄物あり ()
16 土工土処分	○引渡しを要しないものは、再生資源の利用の促進に関する法律、産業物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令等に基づき、構内搬出処理とする。(マニフェストA、B2、D、E等の写し等)
17 埋戻し土	・ 掘削土の品質土 ・ 山砂類 ・ 共通仕様書による。
18 発生材の処分	・ 引き抜きを要するもの () ・ 特別管理産業廃棄物あり ()
19 工事写真	○引渡しを要しないものは、再生資源の利用の促進に関する法律、産業物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令等に基づき、構内搬出処理とする。(マニフェストA、B2、D、E等の写し等)
20 完成時の提出書	・ 掘削土の品質土 ・ 山砂類 ・ 共通仕様書による。 ・ 引き抜きを要するもの () ・ 特別管理産業廃棄物あり ()
21 測定表	○引渡しを要しないものは、再生資源の利用の促進に関する法律、産業物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進条例等の関係法令等に基づき、構内搬出処理とする。(マニフェストA、B2、D、E等の写し等)

22 容量等の表示

23 耐震措置

24 防振吊り金物及防振支持金物

25 管接続部の検査

26 配 管

27 弁 の 耐 圧

28 鋼 鉄 製 弁 閉

29 防 振 紐 手

30 可 換 紐 手

31 管 の 防 食

32 保 温 材

33 他工事との取合い

34 は っ り

35 既 設 と の 取 合 い

36 ス ー プ

37 管 の 支 持

38 塗 装

39 試 験

第3編 空気調和設備工事

1 設計条件 (気温度調整目標値)

季節	屋 外		屋 内	
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏 期	℃	%	℃	%
冬 期	℃	%	℃	%

2 配管材料

冷温水管	・ 配管用炭素鋼管 (白)	・ 耐熱性ライニング鋼管 (HVA, H-FVA, H-FCA)
冷却水管	・ 塩ビライニング鋼管 (VA, FVA)	・ 配管用炭素鋼管 (白)

30 空気調和機

31 ばいじん測定口

32 膨張タンク

33 地下オイルタンク

34 通隔油圧指示計

35 ダクト

36 チャンバー等

37 吹出口・吸込口

38 保 温 ・ 塗 装

39 防 撞 ダ ン パ ー

40 ビ ス ト ン ダ ン パ ー

41 瞬間流量計

42 圧力計・温度計

43 機器基礎

44 換気設備

45 風 道

46 防 撞 ダ ン パ ー

47 ビ ス ト ン ダ ン パ ー

48 機 器 基 礎

49 第5編 給排水衛生設備工事

50 衛生器具設備

51 大 便 器 洗 浄 弁

52 すみろーランク

53 掃 除 流 し 水

54 水 栓

55 化粧 鏡

56 第6編 給排水衛生設備工事

57 衛生器具設備

58 大 便 器 洗 浄 弁

59 すみろーランク

60 掃 除 流 し 水

61 水 栓

62 化粧 鏡

63 第7編 給排水衛生設備工事

64 衛生器具設備

65 大 便 器 洗 浄 弁

66 すみろーランク

67 掃 除 流 し 水

68 水 栓

69 化粧 鏡

70 第8編 し尿浄化槽設備工事

71 処理能力及び構造

72 処理能力

73 本体構造

74 放 水 水 質

75 マンホール形式

76 臭 突

77 スラ ン プ 負 荷

78 排 水 方 式

79 送 風 機 室

80 消 毒 剤

81 構内にある設備

82 防 食

83 そ の 他

84 設備材料等指定表 (機械部)

品 目	機 材 名	適 用 範 囲	製 造 業 者 等
(1) (社)公共建築協会が実施する「建築材料品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料機材等を使用する場合は、評価書の写しを監理職員に提出するものとする。			
(2) 使用する機材が設備材料等指定表による製造業者等のものである場合は、共通仕様書第1編第4節1.4.1(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。			
(3) 製造業者は50名以上とし「株式会社」等の記載は(株)と省略した。			

85 品 目

86 機 材 名

87 適 用 範 囲

88 製 造 業 者 等

89 文化会館パッケージエアコン更新工事

90 空気調和設備工事

91 特記仕様書

92 株式会社 BS 冷熱設計

93 設 計

94 製 図

95 製 図

6 配管埋設深さ

7 配管材料

8 試 験

9 インポート鋼

10 た め 鋼

11 配管材料

12 保 温

13 給 湯 設 備

14 配管材料

15 保 温

16 第6編 ガス設備工事

17 ガスの種類

18 配管材料

19 配管埋設深さ

20 ガスメータ

21 ガスボンベ

22 耐震ガス遮断器

23 ガス漏れ警報器

24 試 験

25 そ の 他

26 第8編 し尿浄化槽設備工事

27 処理能力及び構造

28 処理能力

29 本体構造

30 放 水 水 質

31 マンホール形式

32 臭 突

33 スラ ン プ 負 荷

34 排 水 方 式

35 送 風 機 室

36 消 毒 剤

37 構内にある設備

38 防 食

39 そ の 他

40 設備材料等指定表 (機械部)

品 目	機 材 名	適 用 範 囲	製 造 業 者 等
(1) (社)公共建築協会が実施する「建築材料品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料機材等を使用する場合は、評価書の写しを監理職員に提出するものとする。			
(2) 使用する機材が設備材料等指定表による製造業者等のものである場合は、共通仕様書第1編第4節1.4.1(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。			
(3) 製造業者は50名以上とし「株式会社」等の記載は(株)と省略した。			

41 品 目

42 機 材 名

43 適 用 範 囲

44 製 造 業 者 等

45 文化会館パッケージエアコン更新工事

46 空気調和設備工事

47 特記仕様書

48 株式会社 BS 冷熱設計

49 設 計

50 製 図

51 製 図

工事概要

既設空冷パッケージ10組、水冷パッケージ1組、老朽化に伴い機器及び配管等を更新する。

特に会館事務所は機器追加で能力増強を計り、練習室は単一ダクト方式を

個別運転可能なマルチ方式に変更する。

機種を選定に当っては新型で高効率な機種を選定する。

新設機器リスト

No	系統	メーカー品番	タイプ	室内機形状	冷房能力	暖房能力	圧縮機	消費電力	冷媒	電 源	台数	電源供給	機器の発停	
					KW	KW	KW	KW	ガス					液
PAC-2	第2リハーサル	SZYMP140F	空冷ヒートポンプ		14.0	16.0	2.4	3.36	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				天井吊り外型	室内機ファン 36m3/min x 147Pa x 0.35kw									
PAC-3-1	練習室1	SMZYCP140F	空冷ヒートポンプツイン		14.0	16.0	2.4	2.67	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				室内機	7.1	8.0			15.9	9.5				
				天井カセット形	室内機ファン 18m3/min x -Pa x 0.030kw-2台									
PAC-3-2	練習室2,3	SZYCP80FT	空冷ヒートポンプ		8.0	9.0	1.9	1.87	15.9	9.5		2	外	中央+現場
				天井カセット形	室内機ファン 18m3/min x -Pa x 0.030kw									
PAC-4	厨房	SRFJ670PA	空冷オールフレッシュ		67.0		7.5x2	21.90	22.2x2	15.9x2	3φ-200V	1	内	
				床置ダクト形	室内機ファン 80m3/min x 235Pa x 1.5 kw									
PAC-5	会館事務所	SZYMP224F	空冷ヒートポンプ		22.4	25.0	2.7+3	6.52	25.4	12.7	3φ-200V	1	外	中央
				天井吊り外型	室内機ファン 64m3/min x 225Pa x (0.48+0.48)kw									
PAC-16	会館事務所	SMZYCP140F	空冷ヒートポンプツイン		14.0	18.0	2.4	2.67	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	
				室内機	7.0	9.0			15.9	9.5				
				天井カセット形	室内機ファン 17m3/min x x 0.045kw-2台									
PAC-6	防災センター	SZYHP50DT	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.24	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				天吊形	室内機ファン 13m3/min x x 0.062kw									
PAC-7	レストラン客席	SZYVCP560B	空冷ヒートポンプ		56.0	63.0	7.5x2	22.40	38.1	19.1	3φ-200V	1	内	
				床置ダクト形	室内機ファン 165m3/min x 146Pa x 3.7 kw									
PAC-9	第1ホール調光室	SZAYP50DT	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.30	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 13m3/min x x 0.023kw									
PAC-10	第2ホール調光室	SZAYP50DT	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.30	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 13m3/min x x 0.023kw									
PAC-12	エントランス	SVDP140A	空冷冷房専用		14.0		3.75	5.62	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				床置直吹出形	室内機ファン 42m3/min x x 0.75kw									
PAC-13	第2変電室	SVDP280A	空冷冷房専用		28.0		7.5	10.90	28.6	15.9	3φ-200V	1	外	中央+現場
				床置直吹出形	室内機ファン 80m3/min x x 1.5 kw									
PAC-15	清掃員控え室	SZAYP40DV	空冷ヒートポンプ		4.0	5.0	0.7	1.03	12.7	6.4	1φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 12m3/min x x 0.023kw									
	全熱交換器	LGH-100RX3-60	PAC-2,3系換気		ファン 1000m3/h x 110Pa x 520w						1φ-100V	1		中央+現場

機器の発停、明記なきものは現場発停。

既設機器リスト

No	系統	既設		能力	冷媒		電源供給
		機種			KW	ガス	
PAC-2	第2リハーサル	SRYP5SHA	床置ダクト	14.5	22.2	12.7	内
PAC-3	練習室1,2,3	SRYP10HA	床置ダクト	29.1	31.8	15.9	内
PAC-4	厨房	UF20H	水冷全外気床置ダクト	20HP	冷却塔、ポンプ		内
PAC-5	会館事務所	SRYP8HA	床置ダクト	21.5	25.4	15.9	内
PAC-6	防災センター	SHY45HAT	天吊	5.2	15.9	9.5	外
PAC-7	レストラン客席	SRYP20H	床置ダクト	20HP	31.8x2	15.9x2	内
PAC-9	第1ホール調光室	SAY45HT	壁掛	5.2	15.9	9.5	外
PAC-10	第2ホール調光室	SAY45HT	壁掛	5.2	15.9	9.5	外
PAC-12	エントランス	SR5HA	床置	15.1	15.9	12.7	内
PAC-13	第2変電室	SR10HA	床置	30.2	22.2	15.9	内
PAC-15	清掃員控え室	RY353AV	壁掛	4.1	12.7	6.4	外

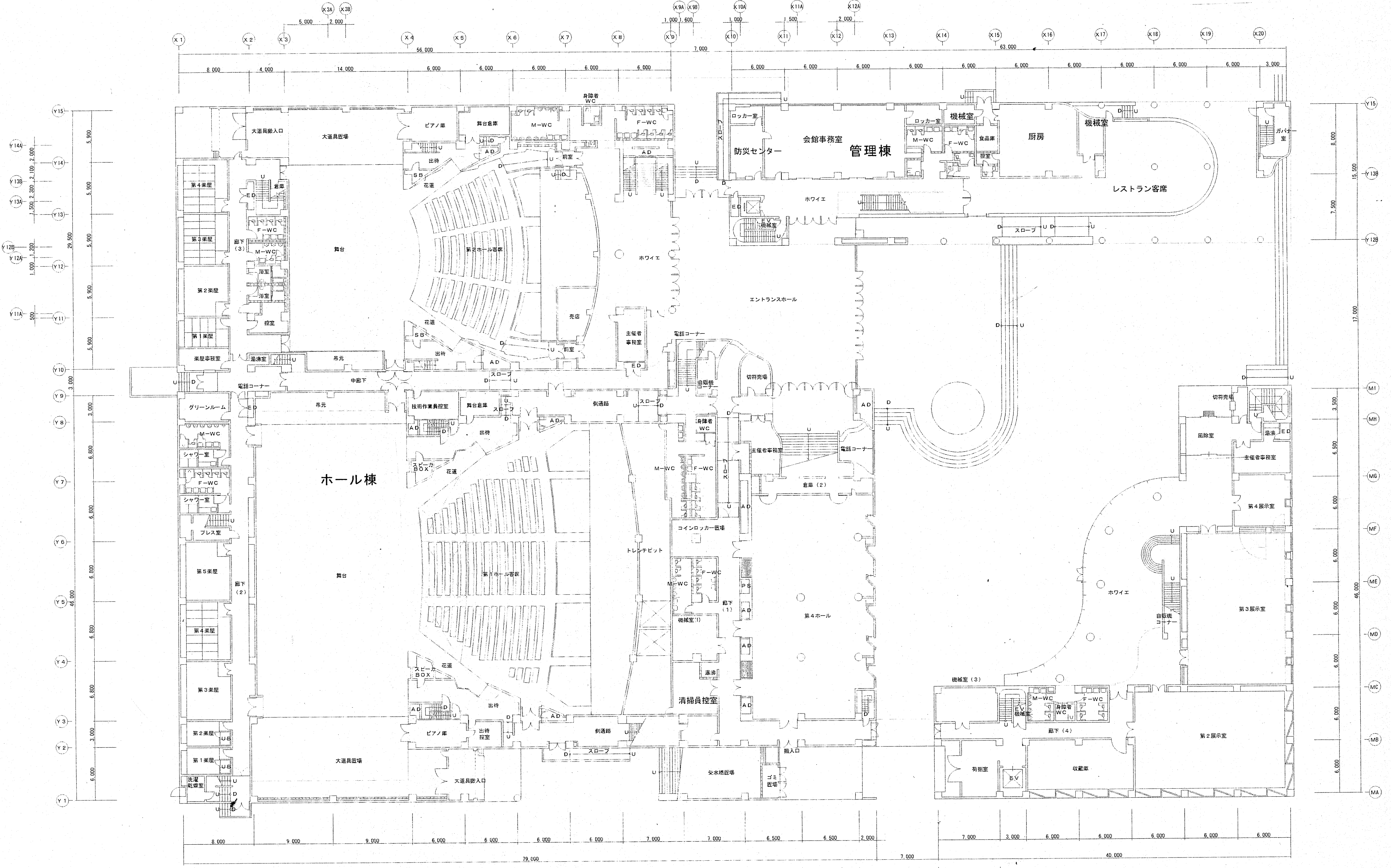
記)

二次側配線、内外機渡り、ロスナイスイッチ配線等は空調設備に含み
一次側電源供給は電気設備に含む。撤去工事も同じ。

屋外機、既設基礎上に設置の場合は、ゴムパッド取付け。

防火区画貫通箇所はBCJ認定工法を用いる。

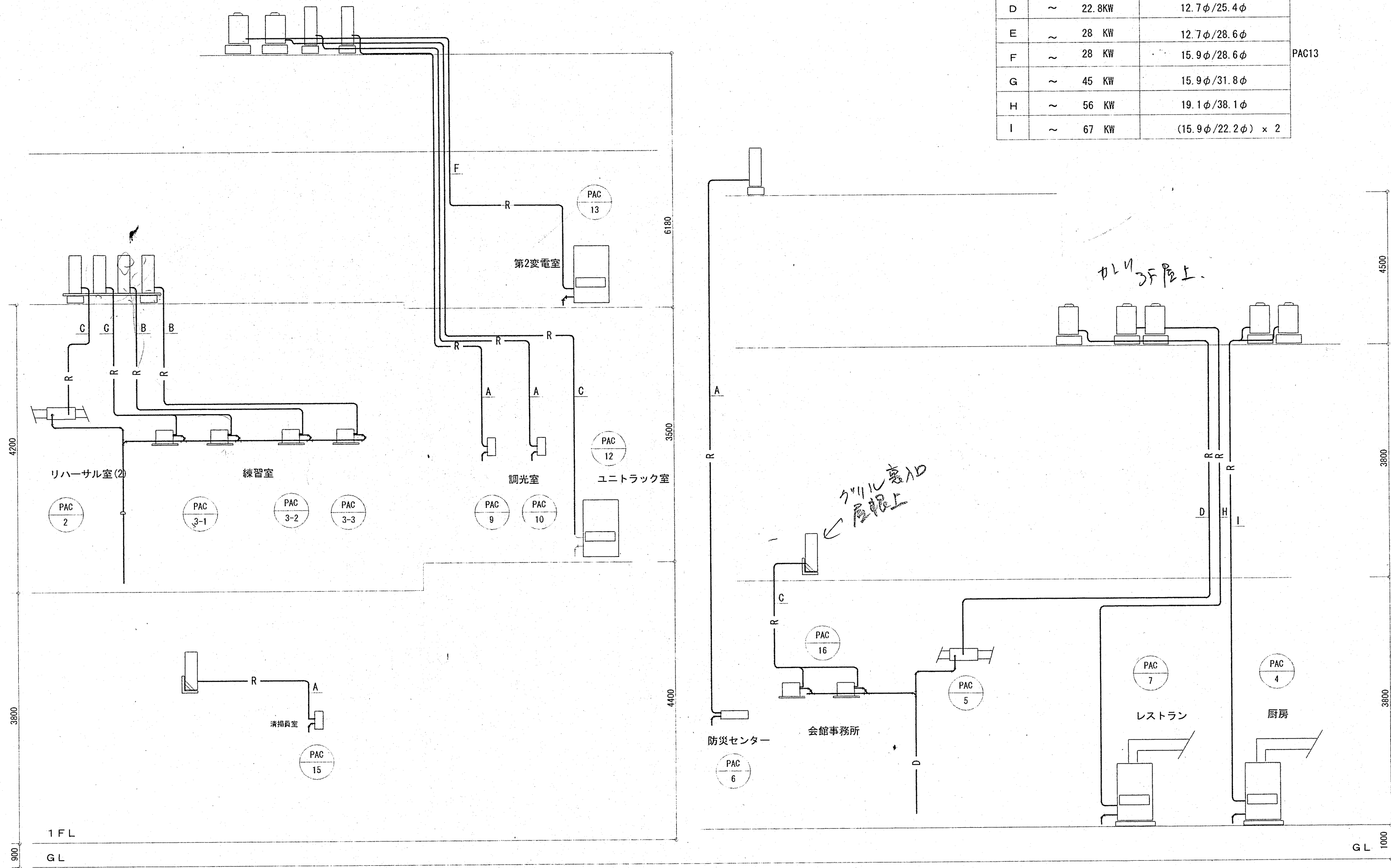
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-2
機器一覧表		番	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図	M-3
配置図		1/300	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図

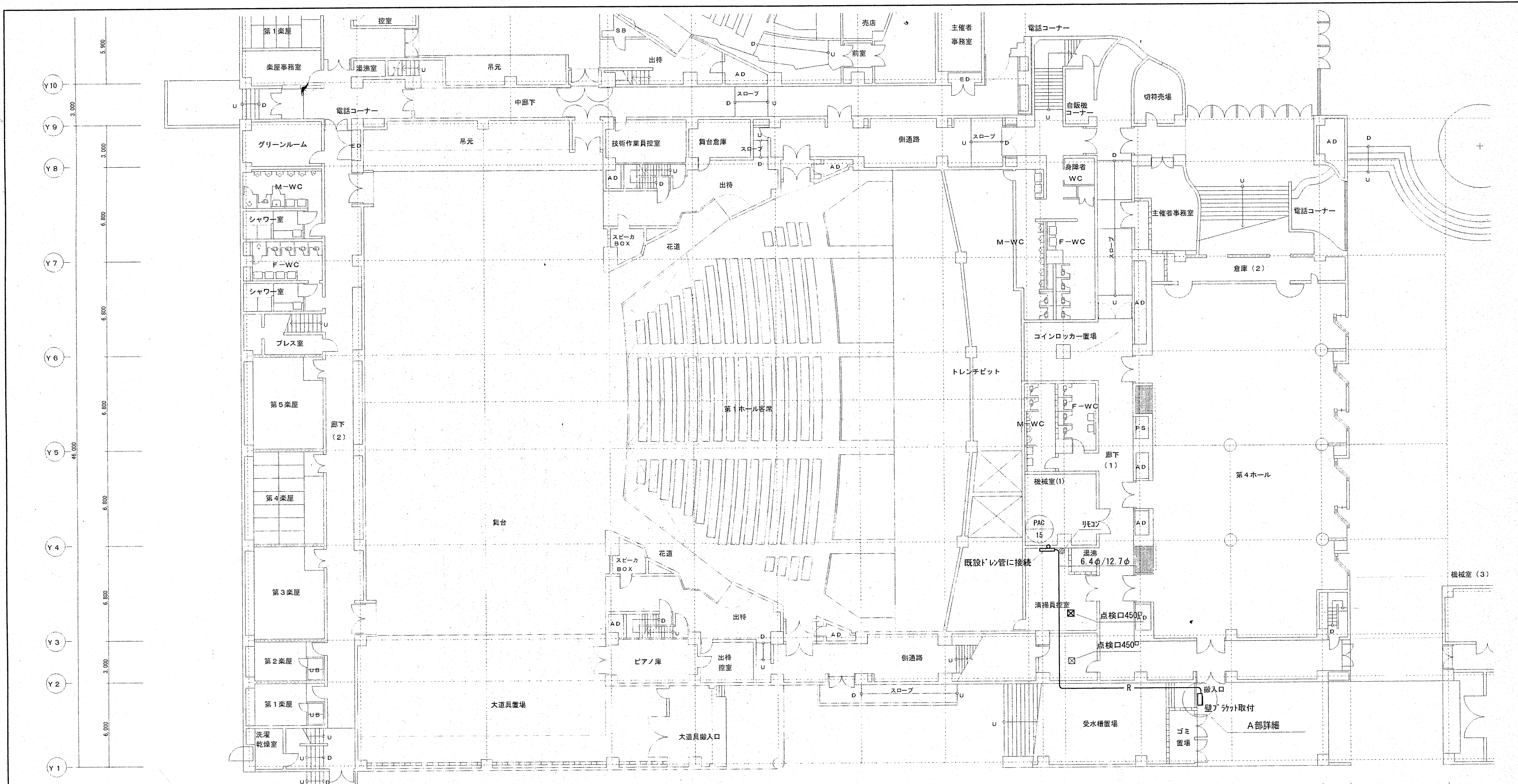
冷媒管サイズ (参考)

	能力KW	液管 / ガス管
A	~ 5.0KW	6.4φ / 12.7φ
B	~ 9 KW	9.5φ / 15.9φ
C	~ 16 KW	9.5φ / 19.1φ
D	~ 22.8KW	12.7φ / 25.4φ
E	~ 28 KW	12.7φ / 28.6φ
F	~ 28 KW	15.9φ / 28.6φ
G	~ 45 KW	15.9φ / 31.8φ
H	~ 56 KW	19.1φ / 38.1φ
I	~ 67 KW	(15.9φ / 22.2φ) × 2

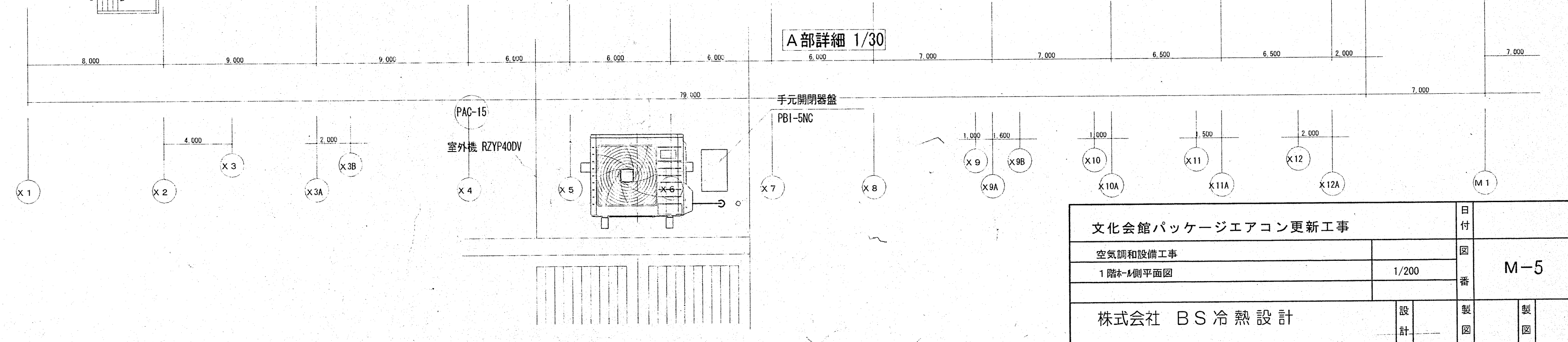


室外機：既設基礎利用の場合はゴムパッド敷きにて据え付け。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付
空気調和設備工事		図番 M-4
系統図	1/	
株式会社 BS 冷熱設計		設計
		製図
		製図



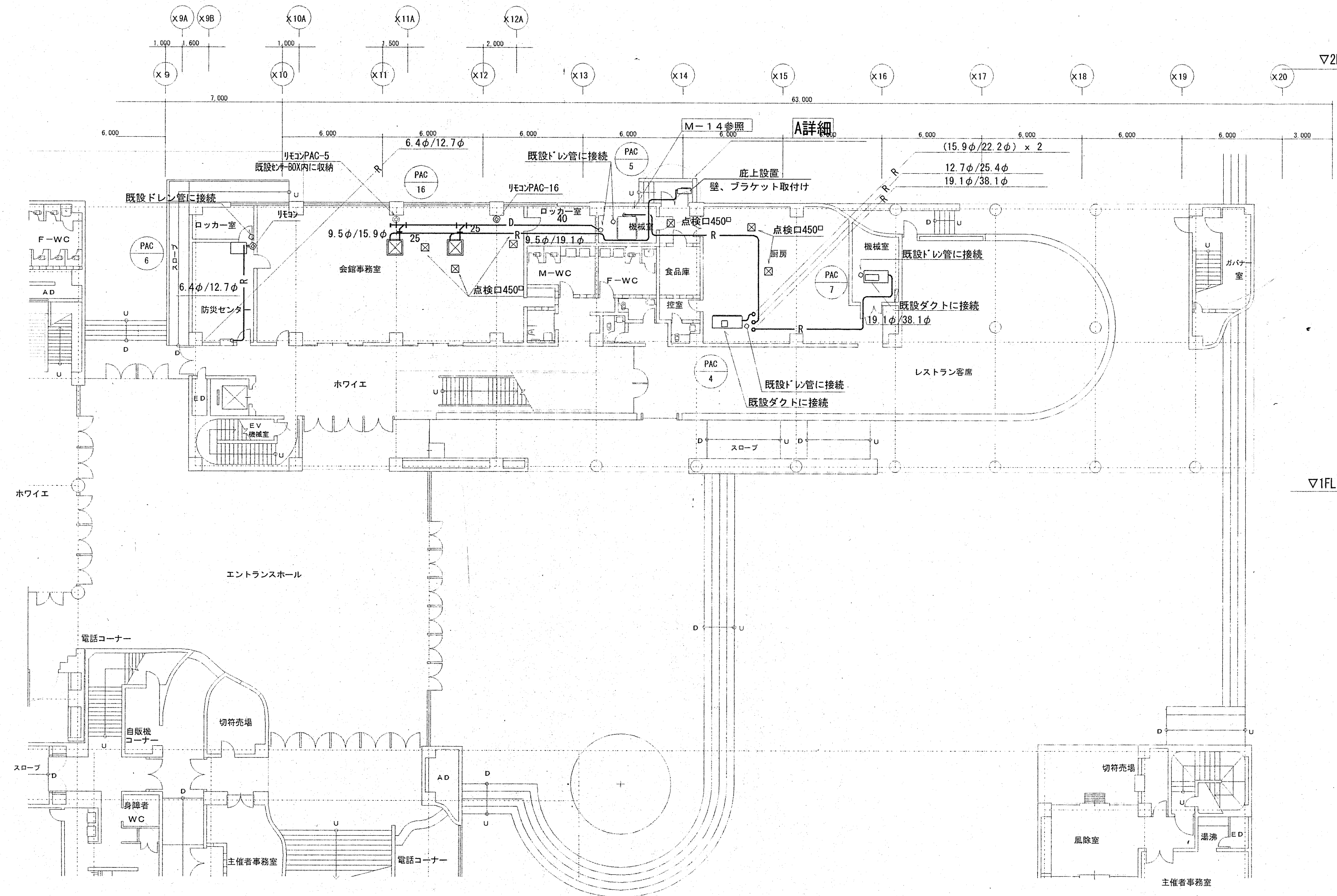
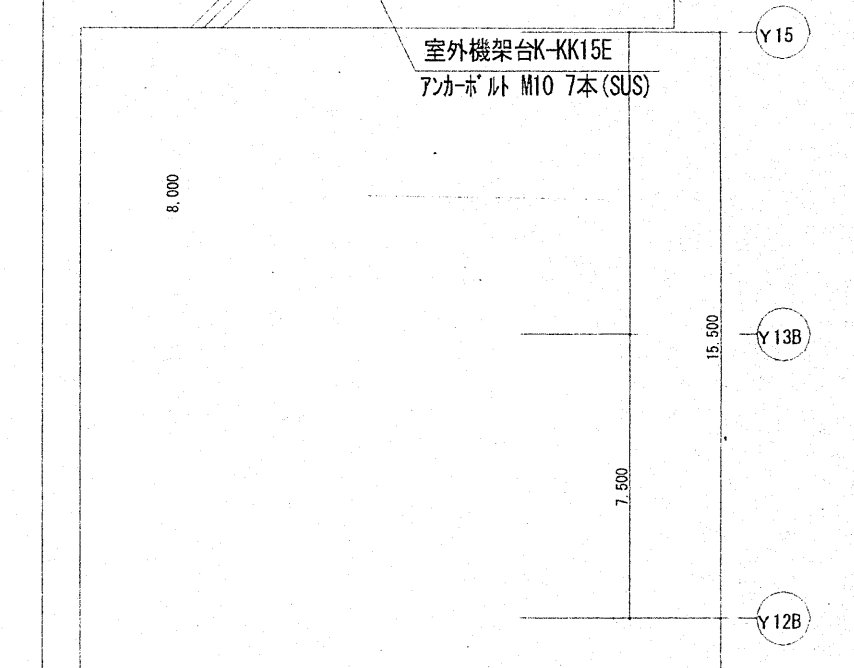
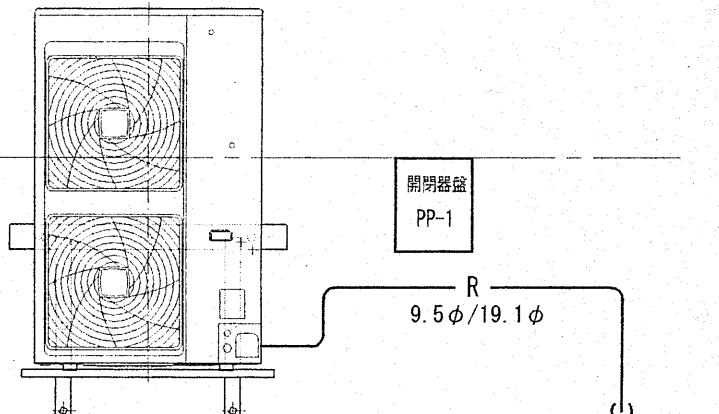
A部詳細 1/30



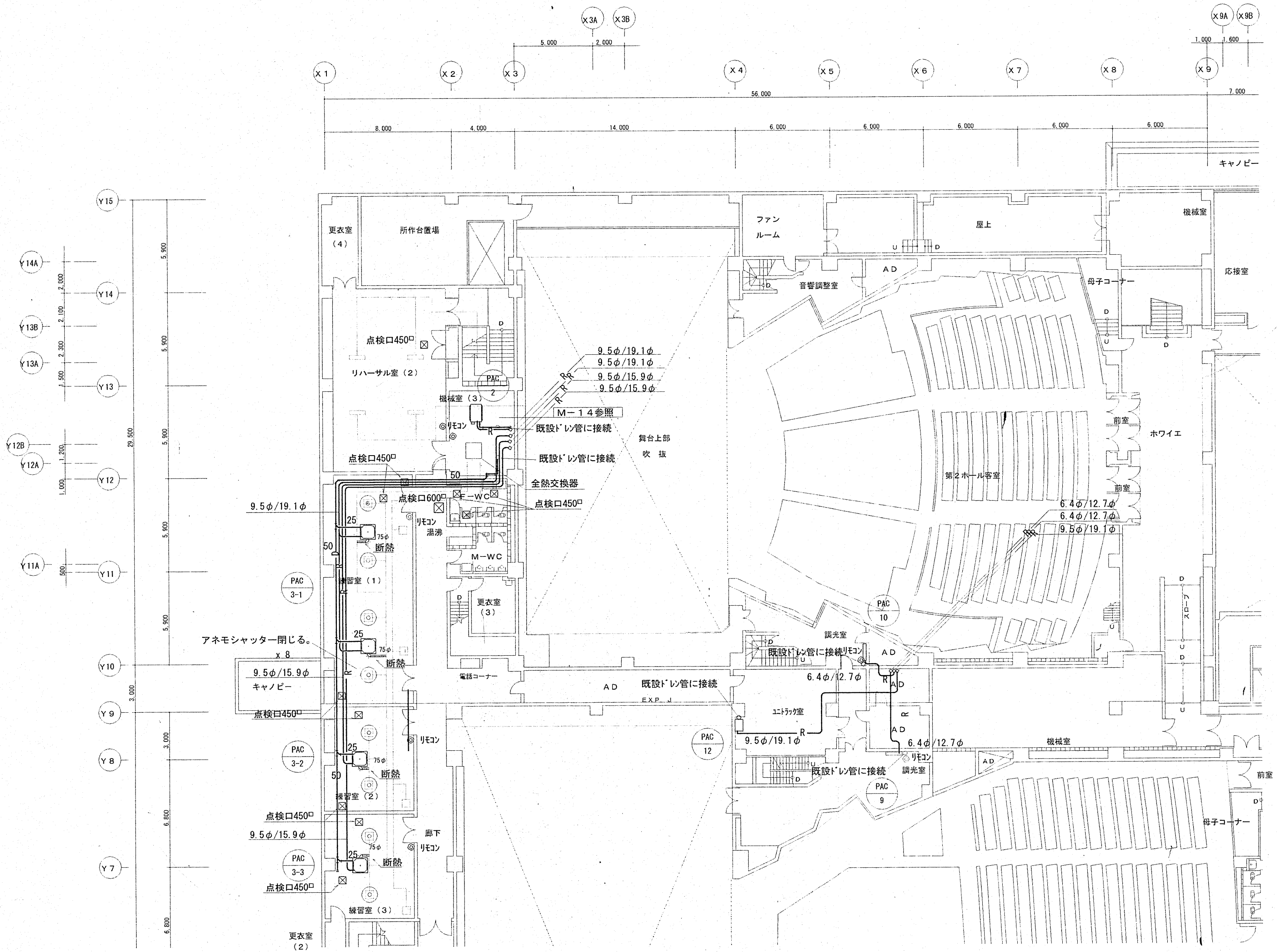
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図番	M-5
1階A側平面図	1/200	製図	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図

A詳細1/30

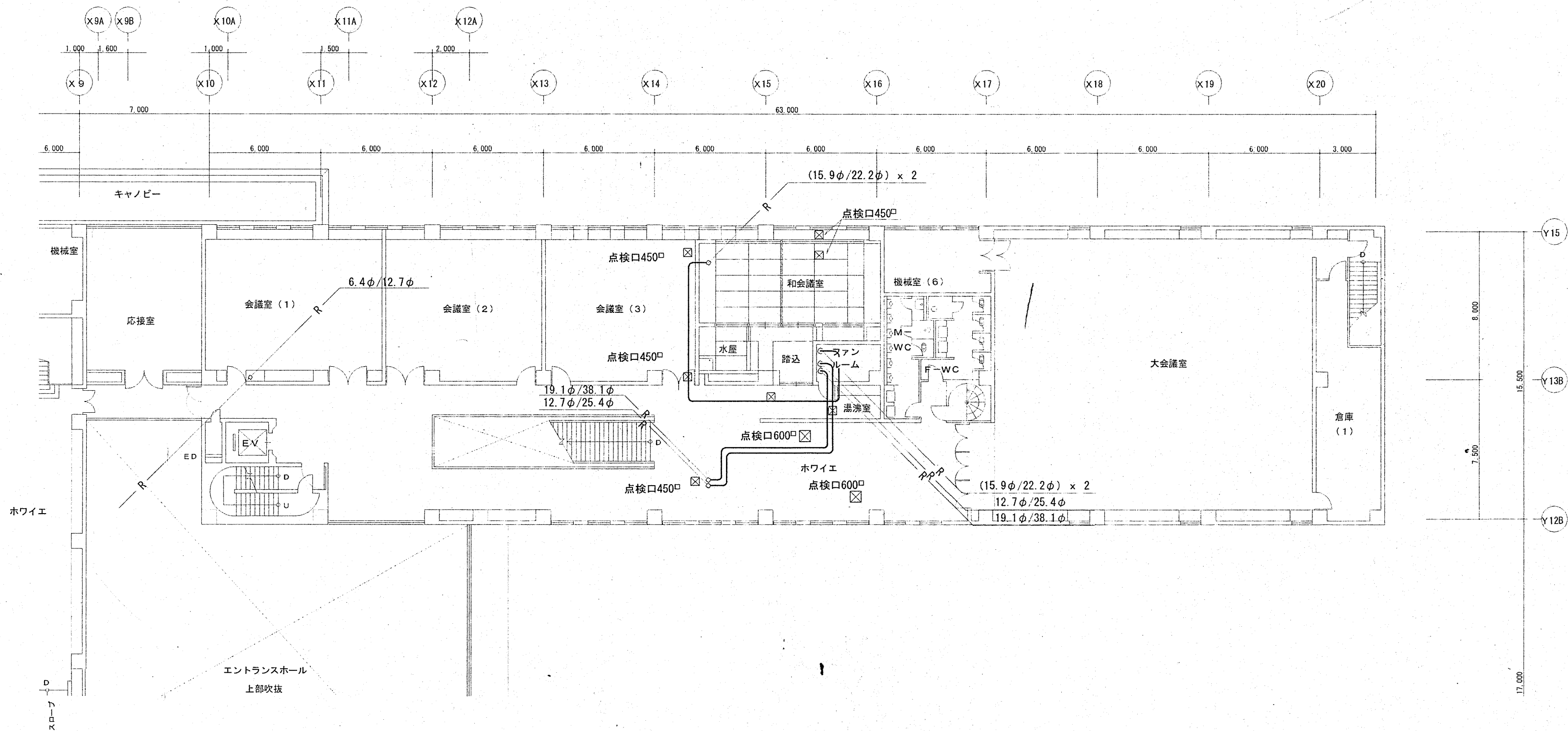
PAC-16 室外機 RZYP140F



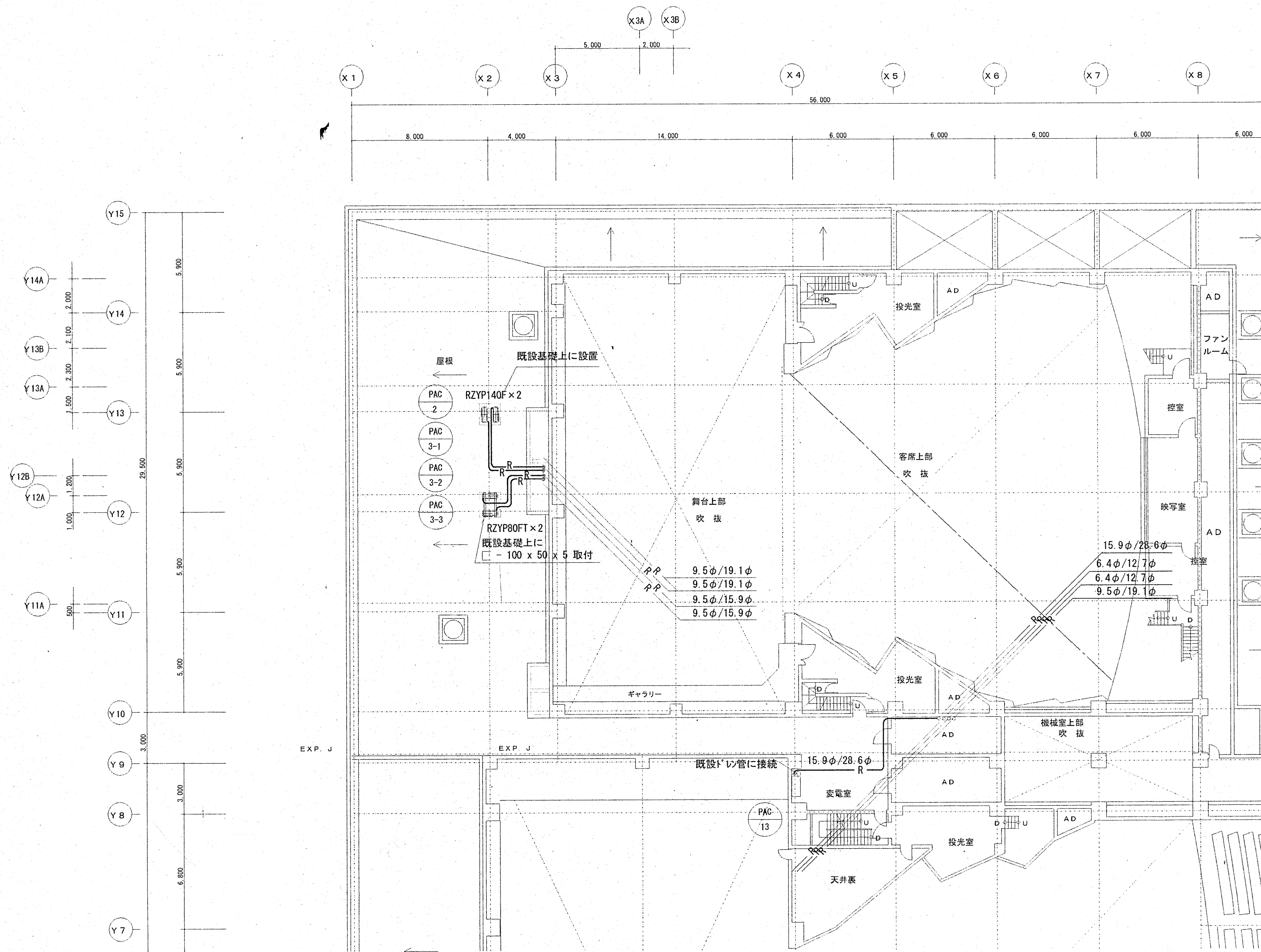
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図番	M-6
1階管理棟平面図	1/200	製図	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	



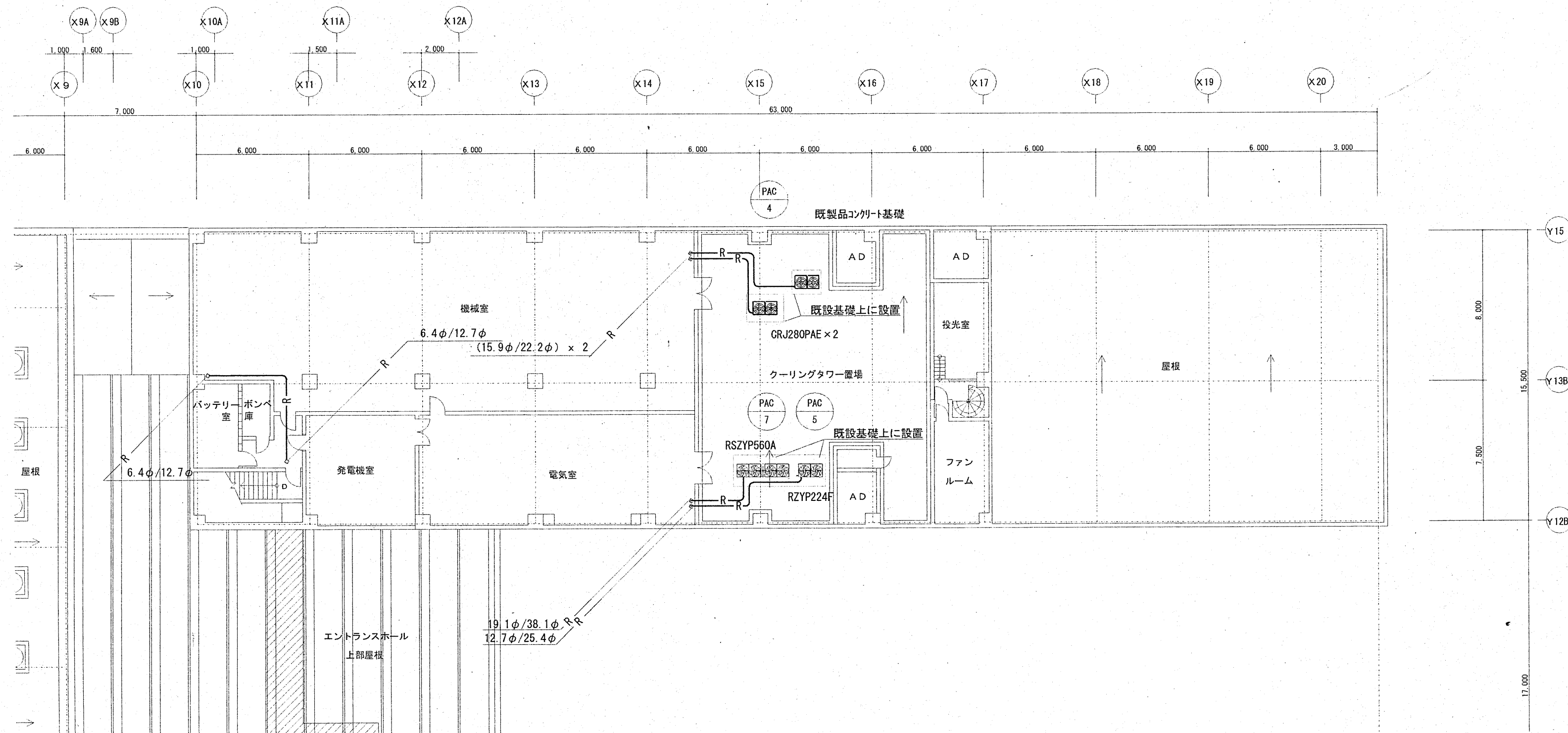
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-7
2階-M側平面図	1/200	番	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製	製
		図	図



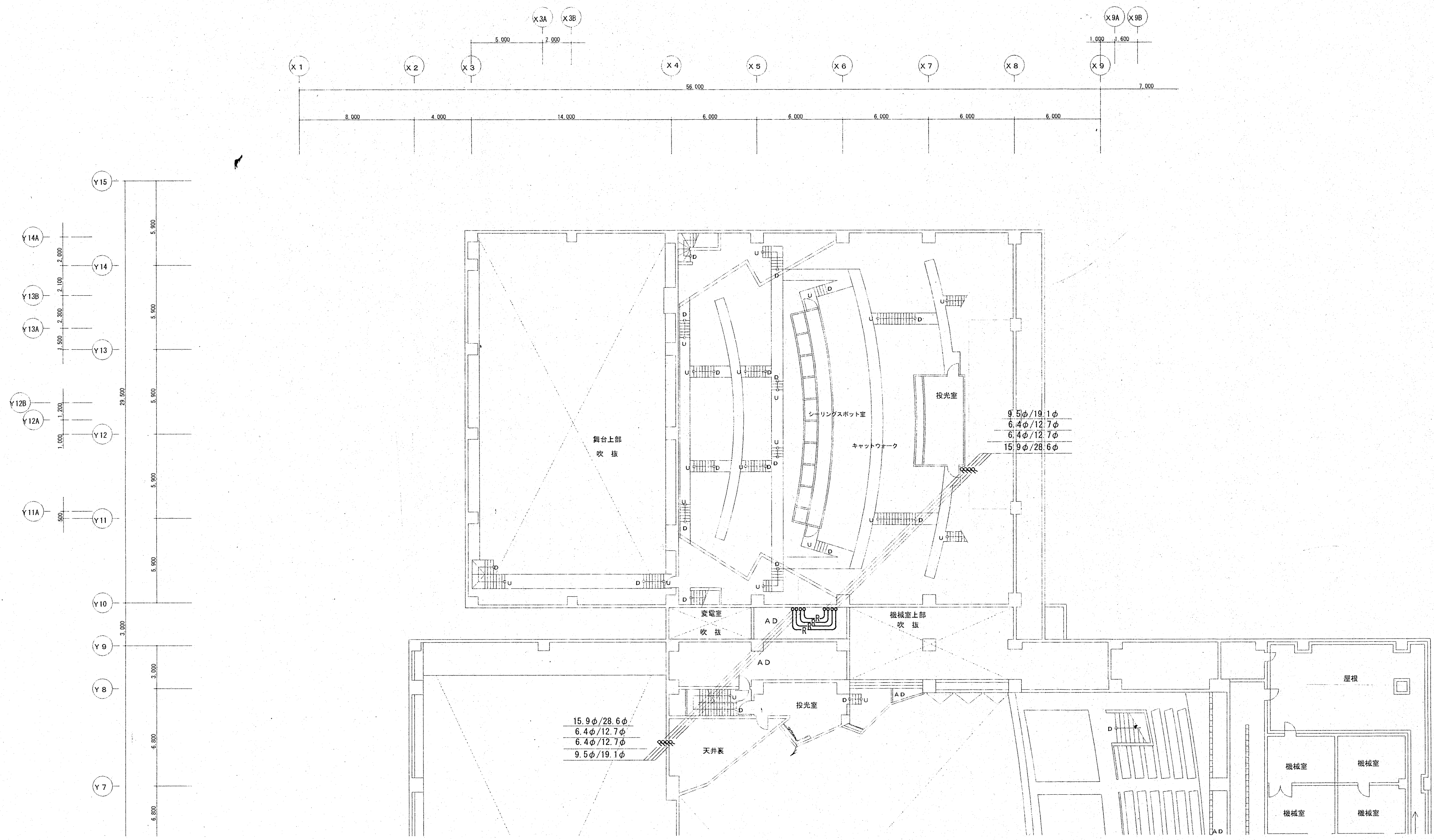
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-8
2階管理棟平面図	1/200	番	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図	製図



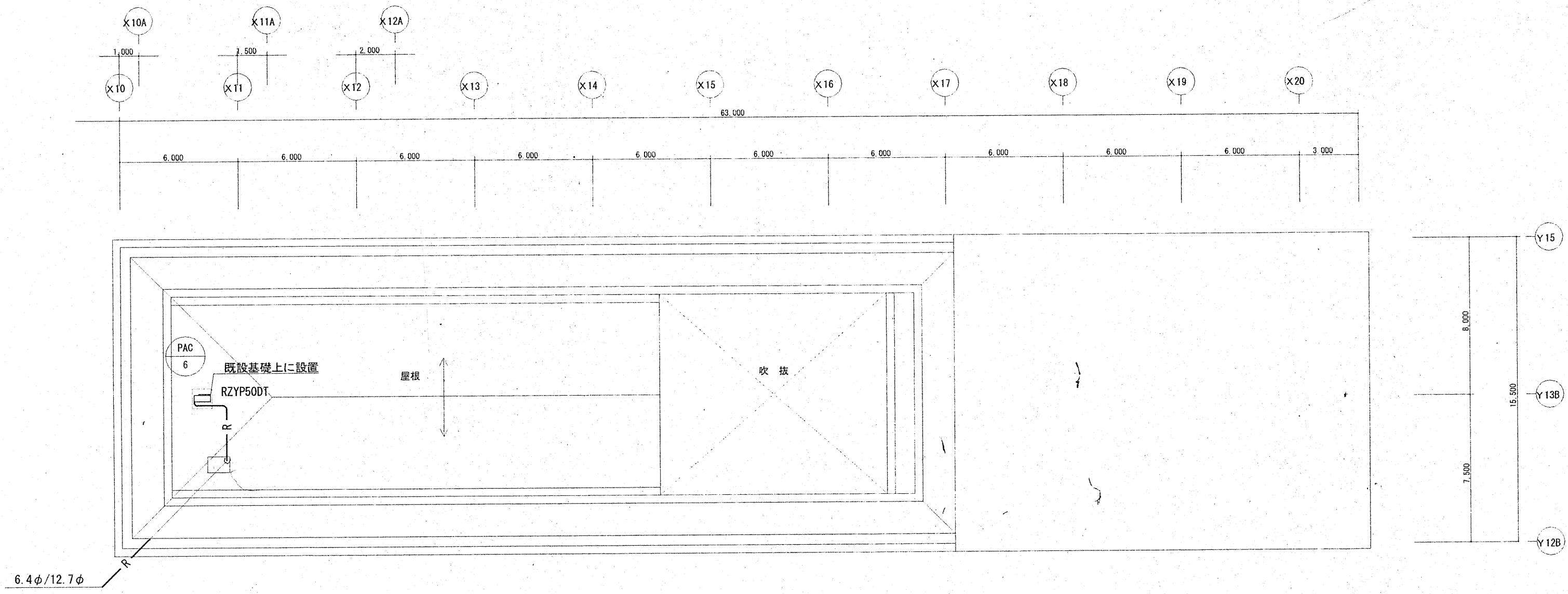
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		1/200	M-9
3階側平面図			
株式会社 BS 冷熱 設計		設計	製図



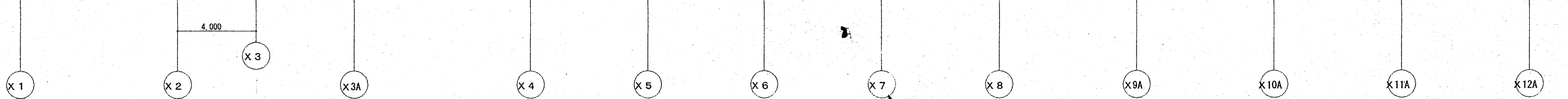
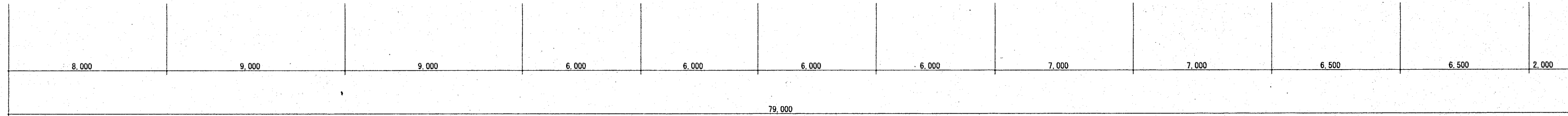
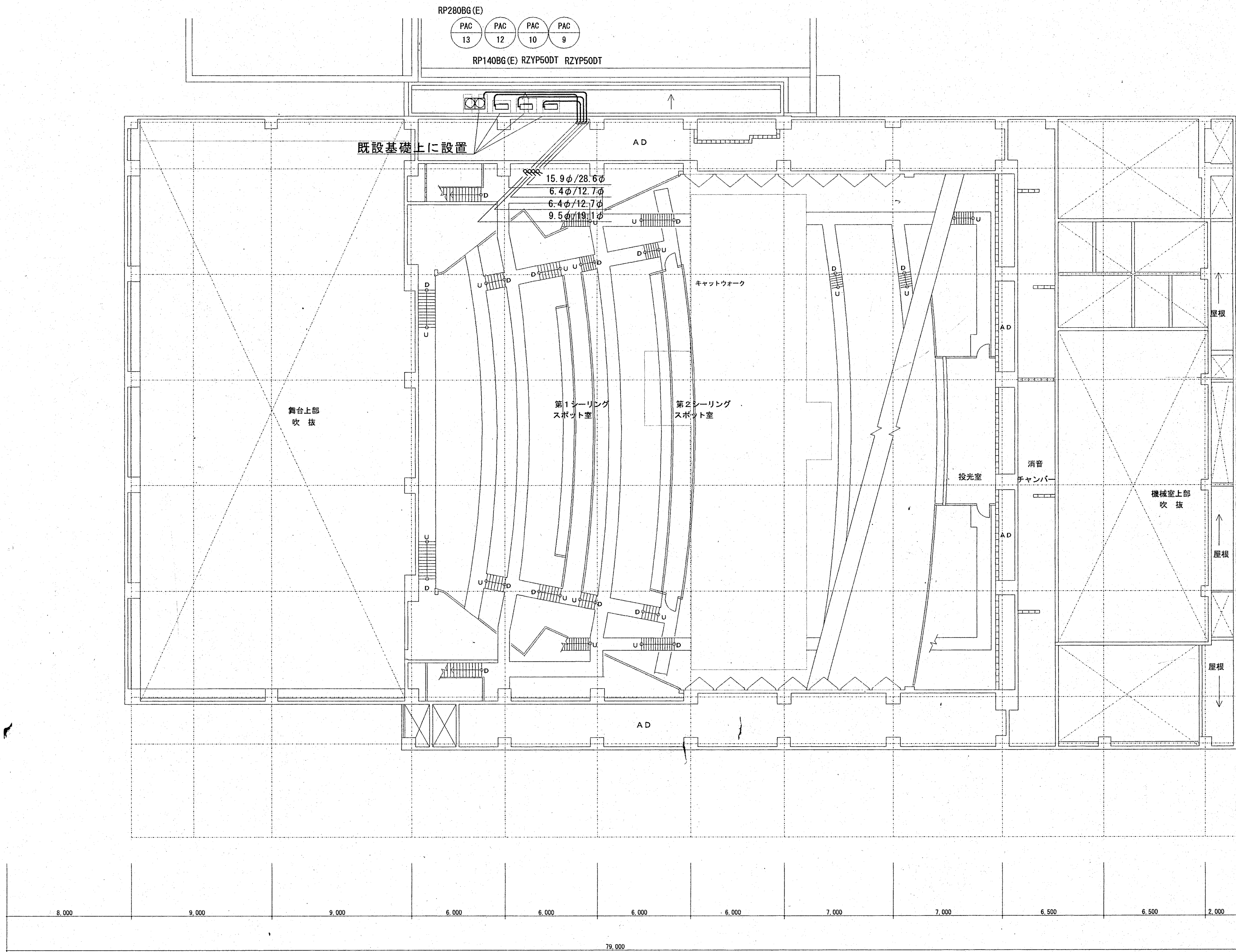
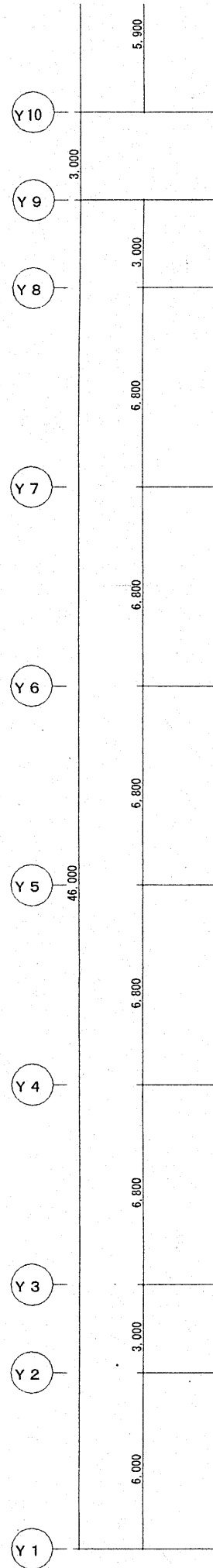
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	
3階管理棟平面図	1/200	番	M-10
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図



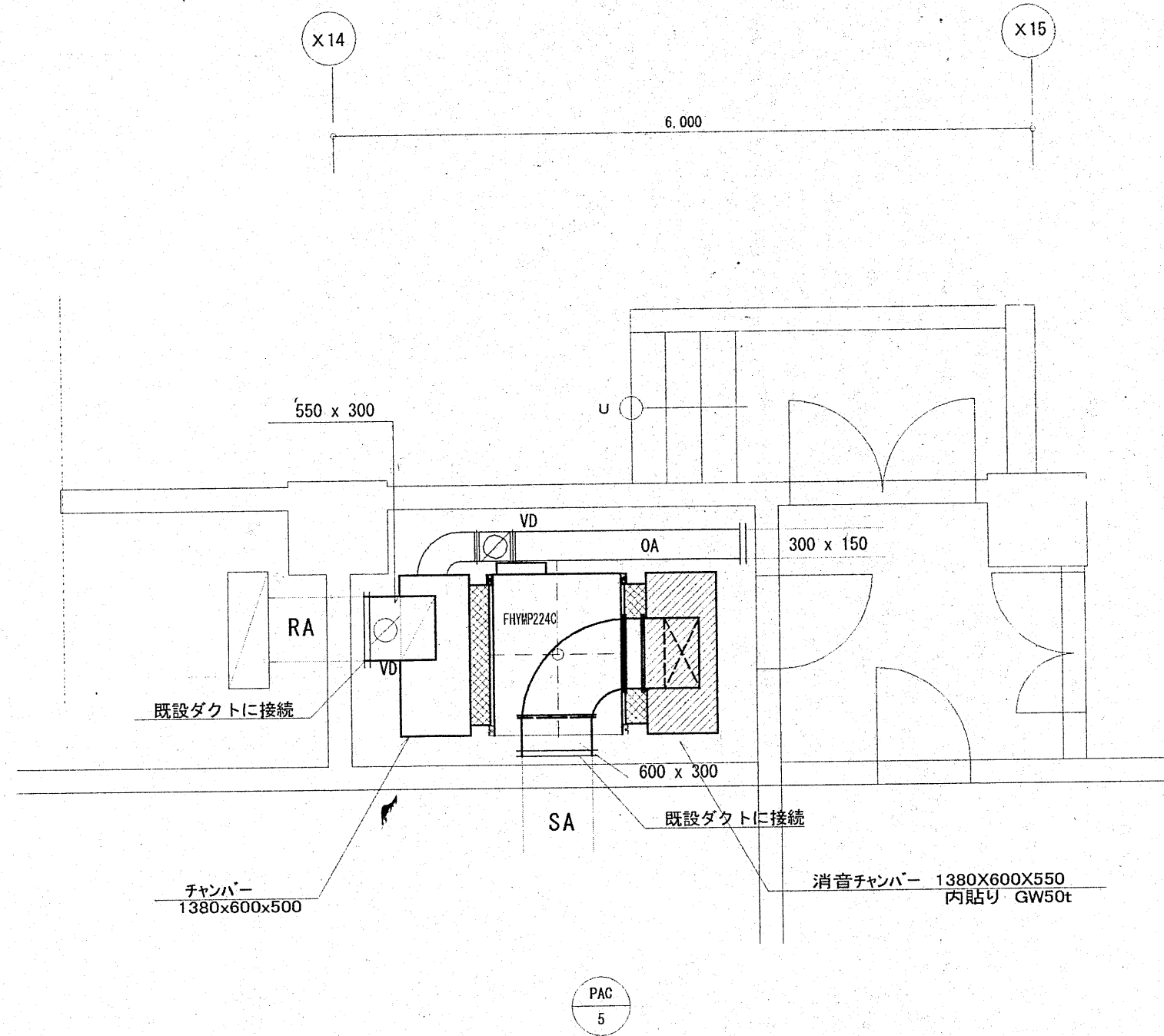
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-14
4階-1側平面図	1/200	番	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図
		製図	製図



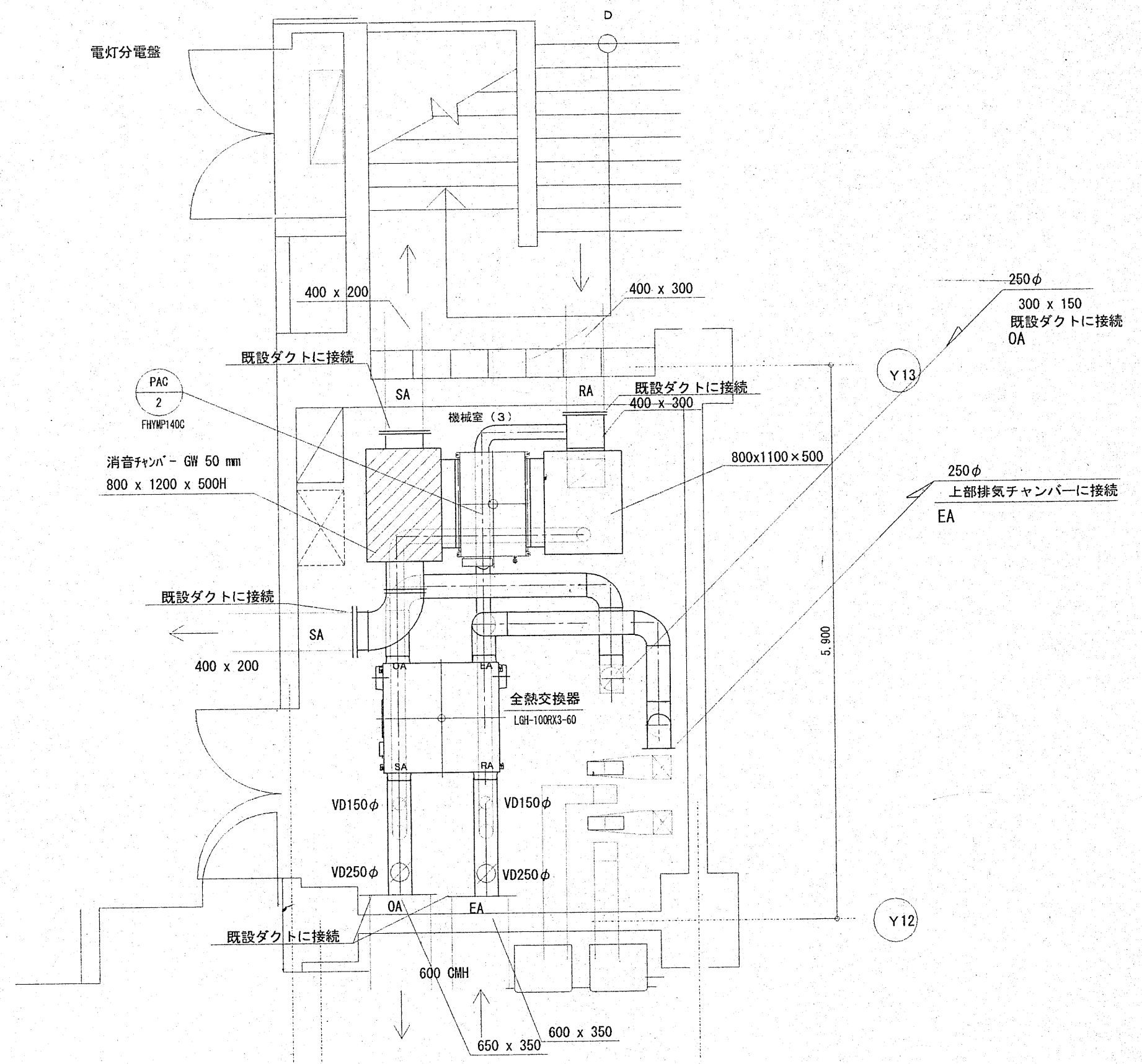
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-12
4階管理棟平面図	1/200	番	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製 図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-13
屋階計M側平面図	1/200	番	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図

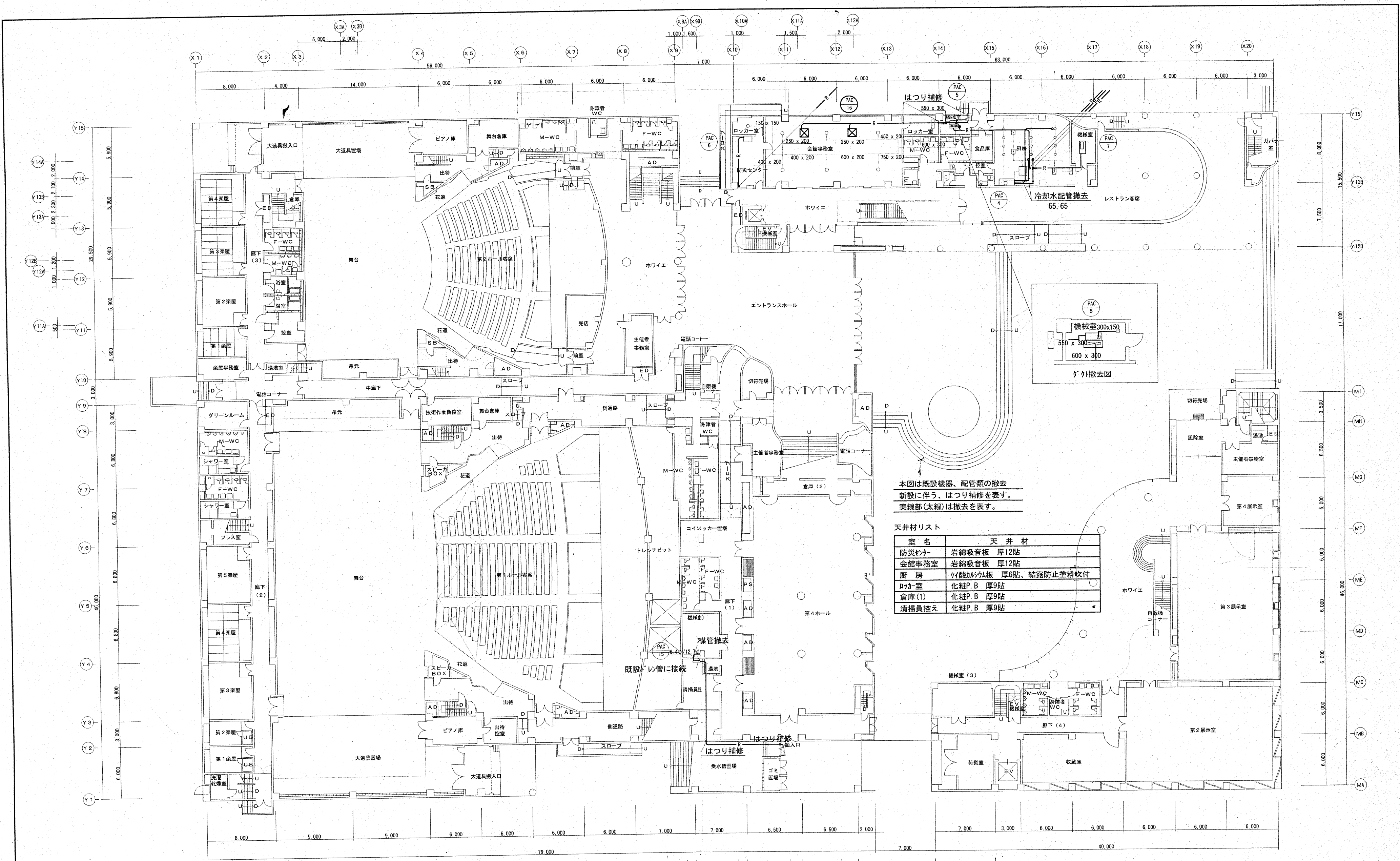


1階機械室詳細図 1/50



2階機械室詳細図 1/50

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図番	M-14
1. 2階機械室詳細図-1	1/50	製図	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	

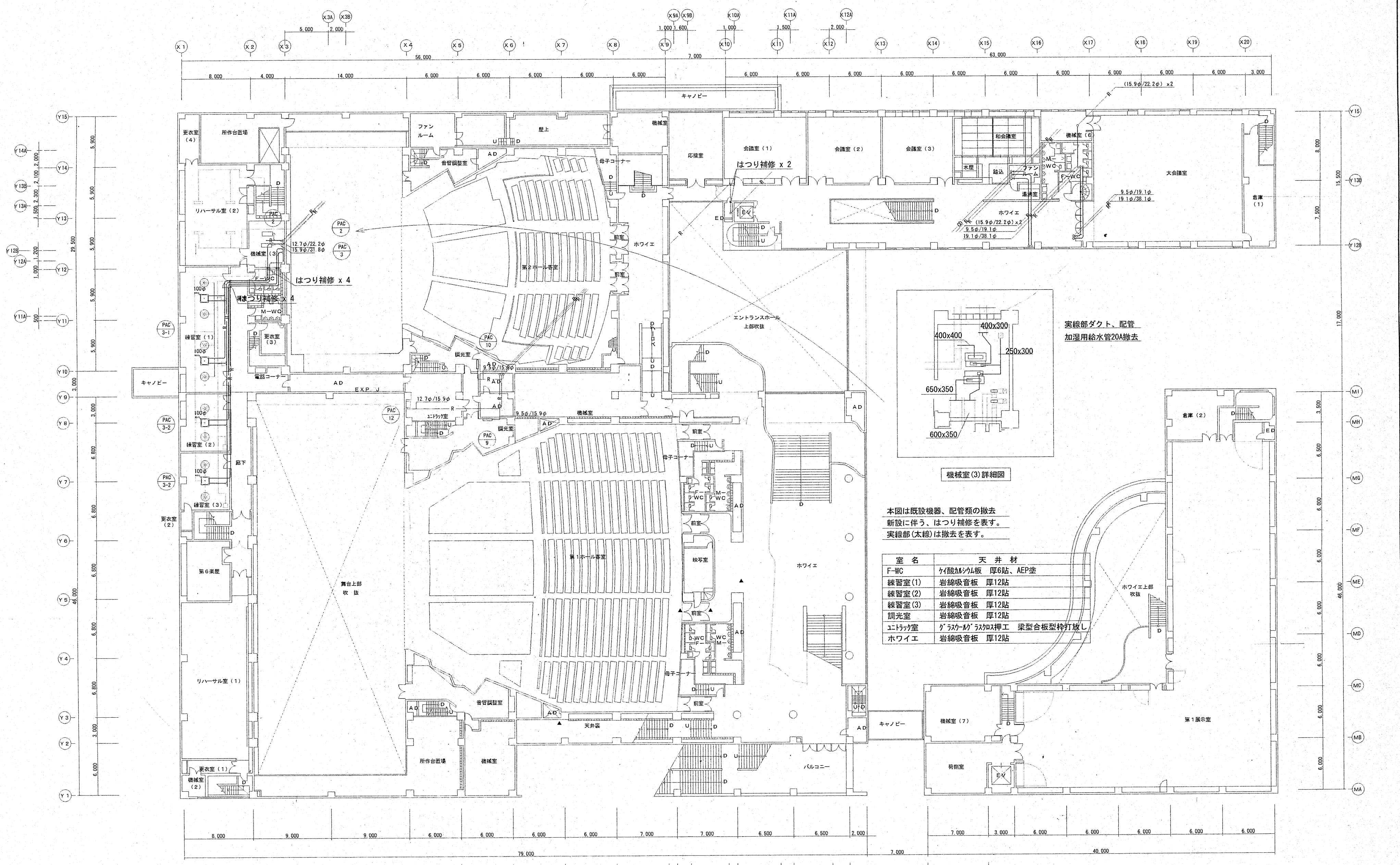


本図は既設機器、配管類の撤去
新設に伴う、はつり補修を表す。
実線部(太線)は撤去を表す。

天井材リスト

室名	天井材
防災センター	岩綿吸音板 厚12貼
会館事務室	岩綿吸音板 厚12貼
厨房	ケ酸カルシウム板 厚6貼、結露防止塗料付
ロッカールーム	化粧P.B 厚9貼
倉庫(1)	化粧P.B 厚9貼
清掃員控え	化粧P.B 厚9貼

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付
空調和設備工事	1/300	図番 M-15
撤去 1階 平面図		
株式会社 BS 冷熱設計		設計
		製図
		製図

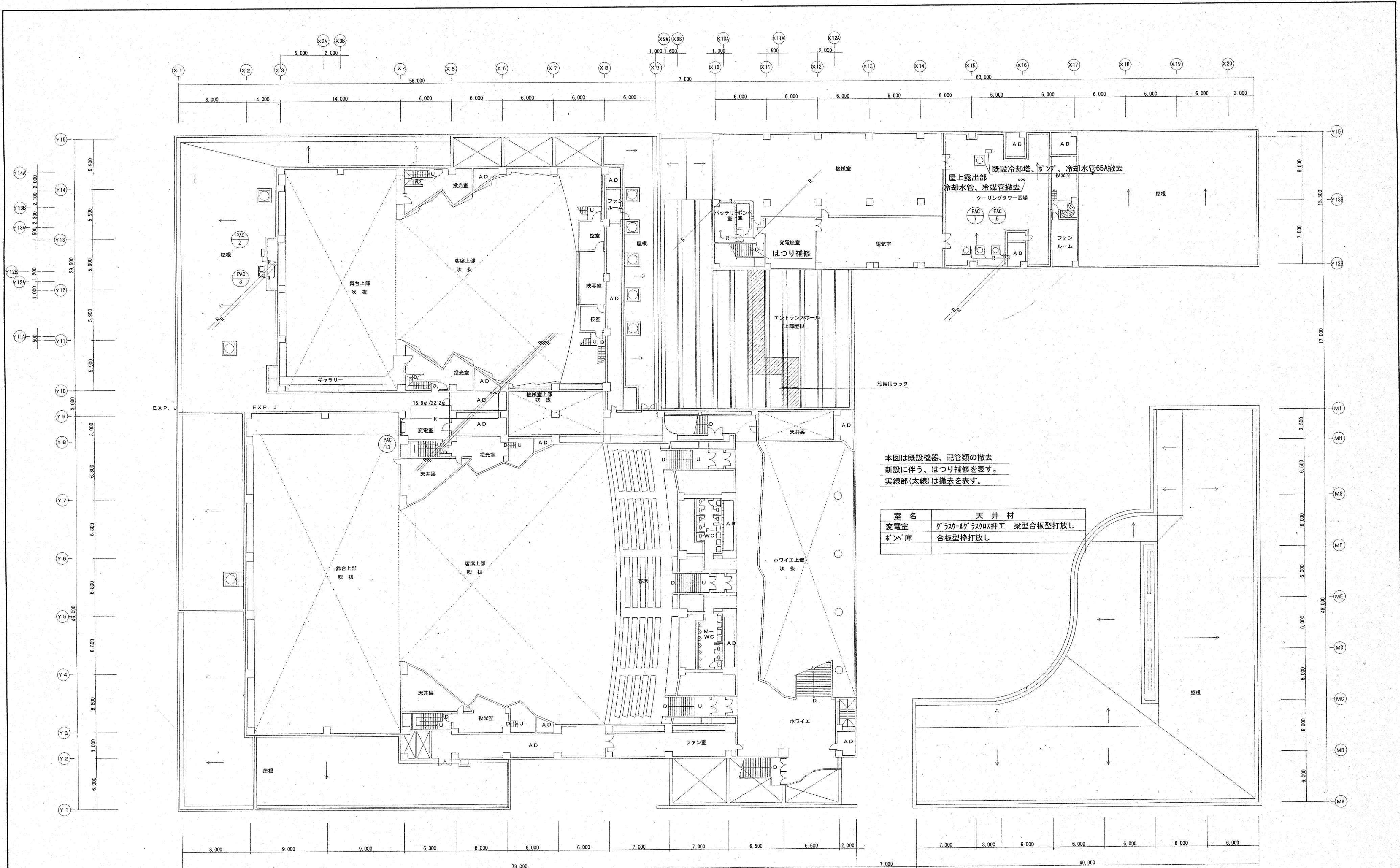


本図は既設機器、配管類の撤去
 新設に伴う、はつり補修を表す。
 実線部(太線)は撤去を表す。

室名	天井材
F-WC	ケイ酸カルシウム板 厚6貼、AEP塗
練習室(1)	岩綿吸音板 厚12貼
練習室(2)	岩綿吸音板 厚12貼
練習室(3)	岩綿吸音板 厚12貼
調光室	岩綿吸音板 厚12貼
エントランスホール	ガラス/ガラス/押し工 梁型合板型枠打放し
ホワイエ	岩綿吸音板 厚12貼

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調調和設備工事		図	
撤去 2階 平面図		1/300	番
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製
		製	製

M-16

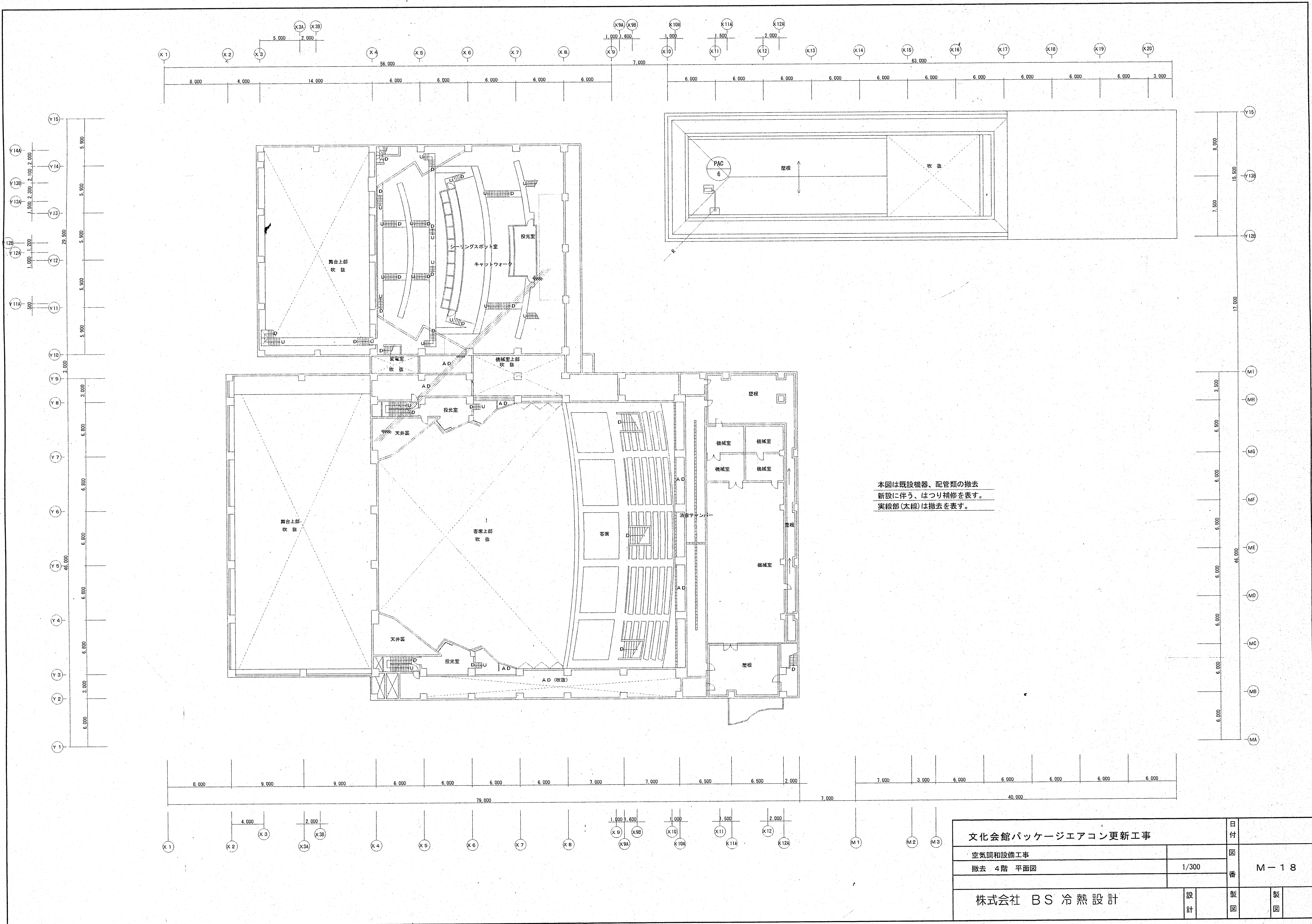


本図は既設機器、配管類の撤去
 新設に伴う、はつり補修を表す。
 実線部(太線)は撤去を表す。

室名	天井材
変電室	ガラスカー/ガラス押工 梁型合板型打放し
ポンプ庫	合板型枠打放し

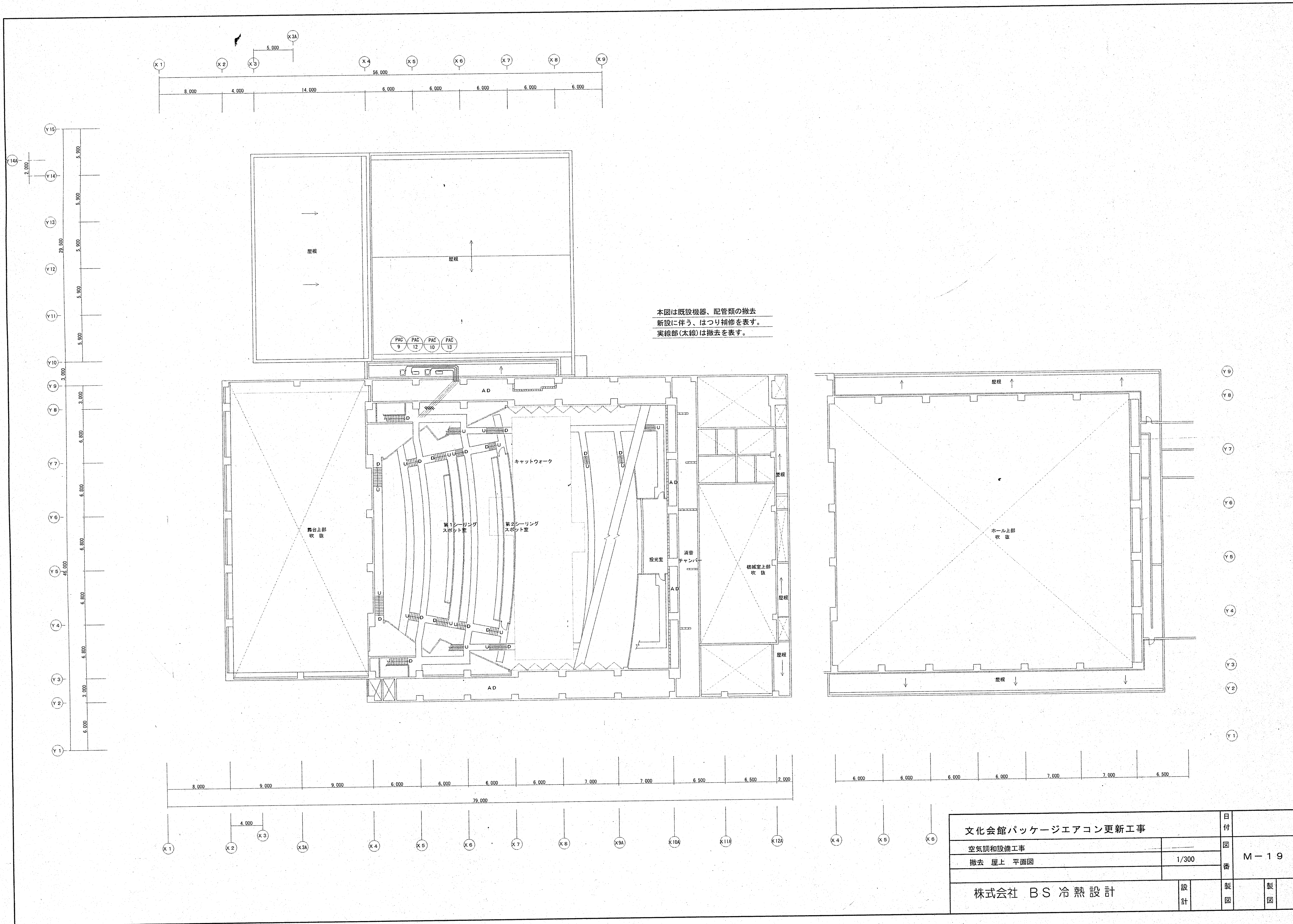
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付
空調設備工事	1/300	番
撤去 3階 平面図		
株式会社 BS 冷熱設計		製
設計	製	製

M-17



本図は既設機器、配管類の撤去
 新設に伴う、はつり補修を表す。
 実線部(太線)は撤去を表す。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-18
撤去 4階 平面図		1/300	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図

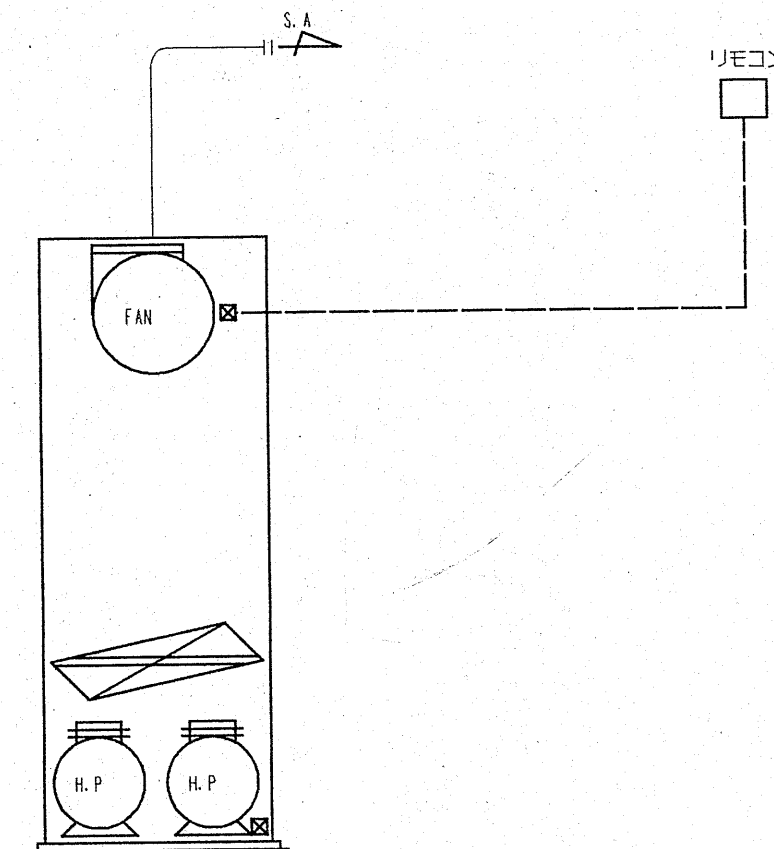


改修概要

パッケージ型エアコン更新に伴い、1階防災センター中央監視盤に
CRT画面追加・プログラム登録及びデータファイルの追加を行う。

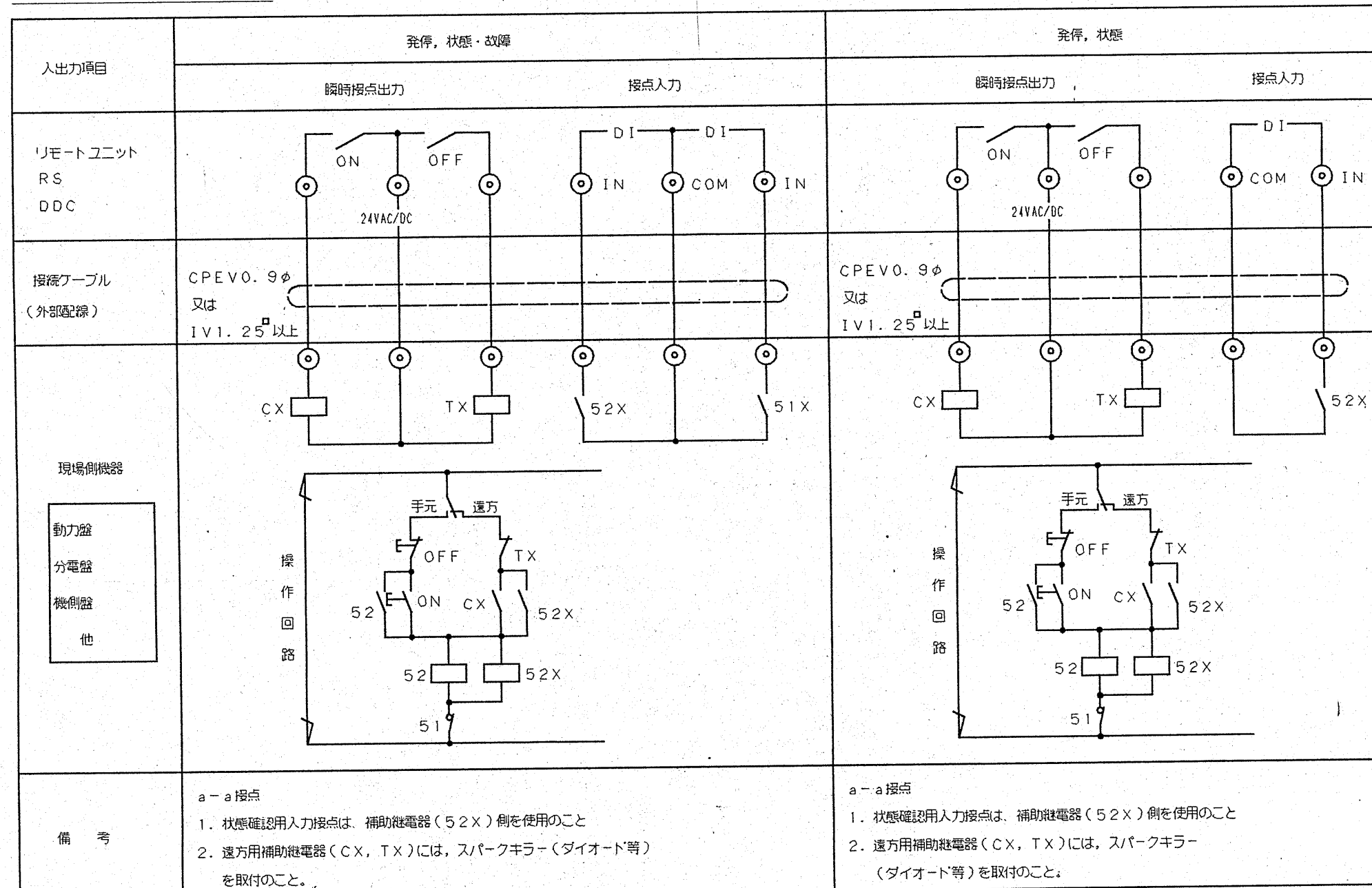
中央管理点入出力一覧表

記号	管理対象点 名称	リモート盤	動力盤 制御盤等	取合回路	操作			表示			備考
					設定	切換	発停	状態	故障	警報	
PAC-2	第2リハーサル系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-3-1	練習室1系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-3-2	練習室2系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		
PAC-3-3	練習室3系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		
PAC-4	レストラン厨房系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP					○		既設管理点利用
PAC-5	会館事務室系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点利用
PAC-7	レストラン客席系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP					○		既設管理点利用
PAC-12	ユニットラック室系統空調機	RP-B23	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-13	第2変電室系統空調機	RP-B23	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
	PAC-2, 3系統全熱交換器	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		

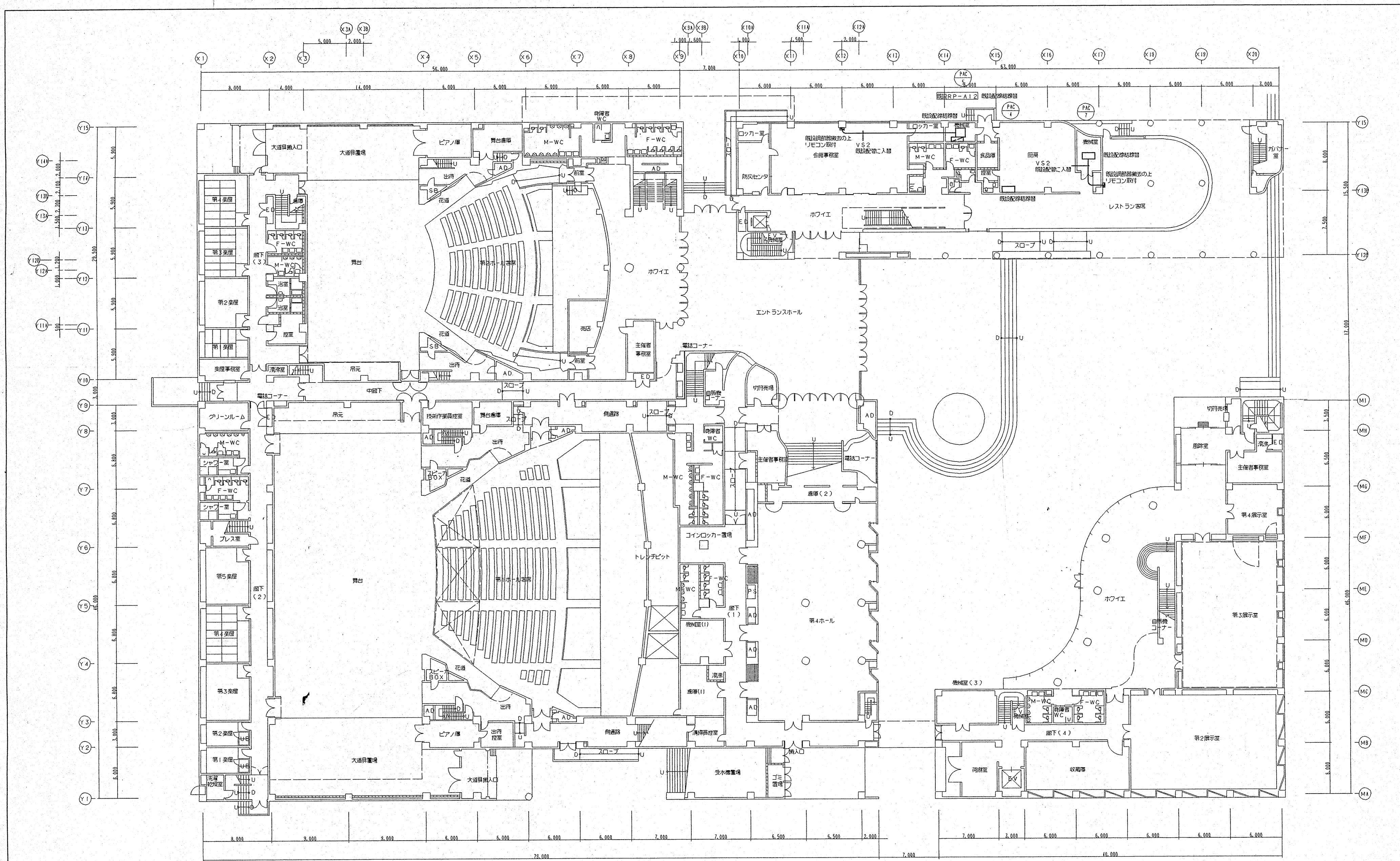


PAC-2 ヒートポンプパッケージ制御 1セット
PAC-5 ヒートポンプパッケージ制御 1セット
PAC-7 ヒートポンプパッケージ制御 1セット

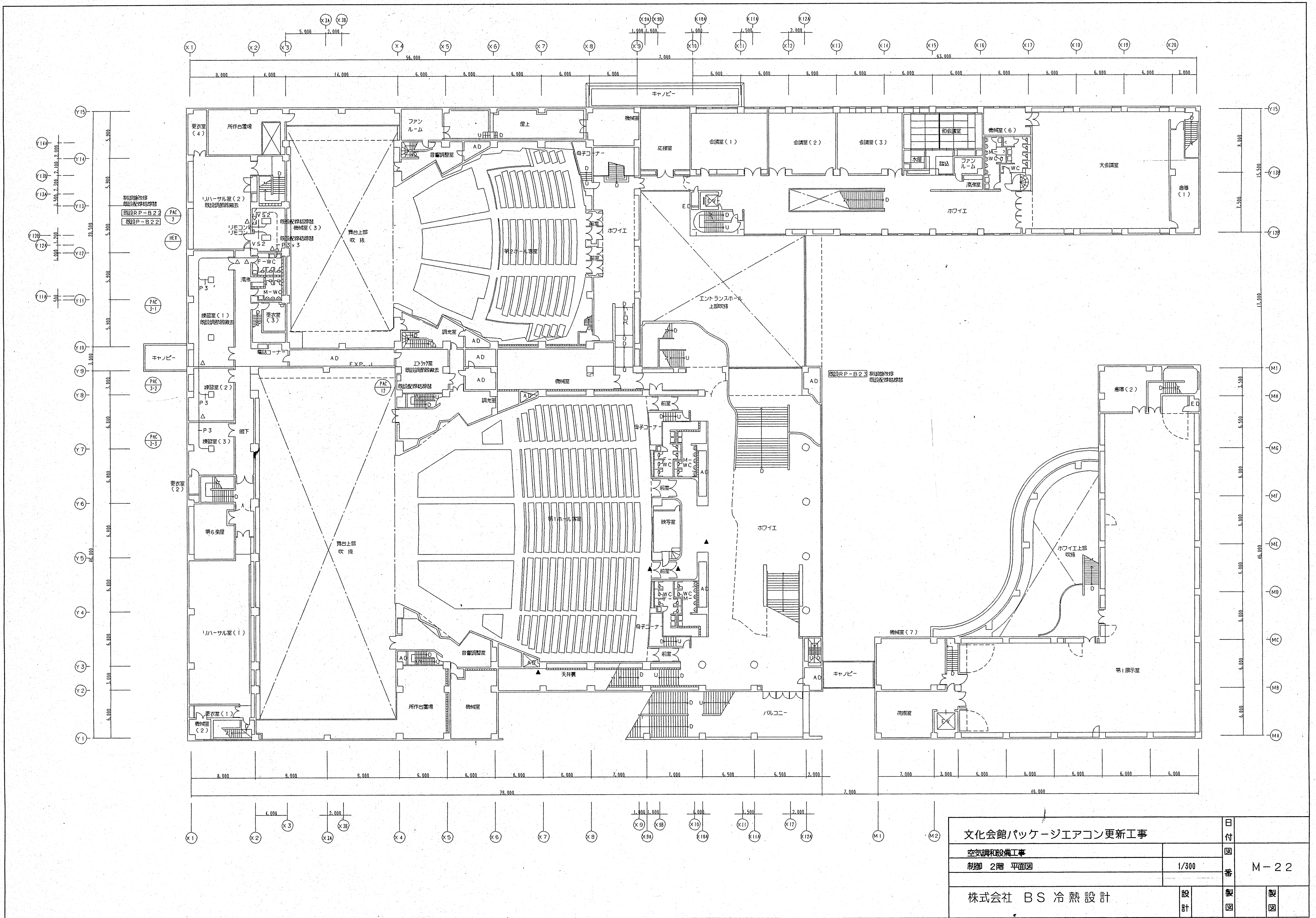
RS・DDC取合回路図



文化会館パッケージエアコン更新工事	日付	
空調設備工事	図番	M-20
計装図	1/	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図

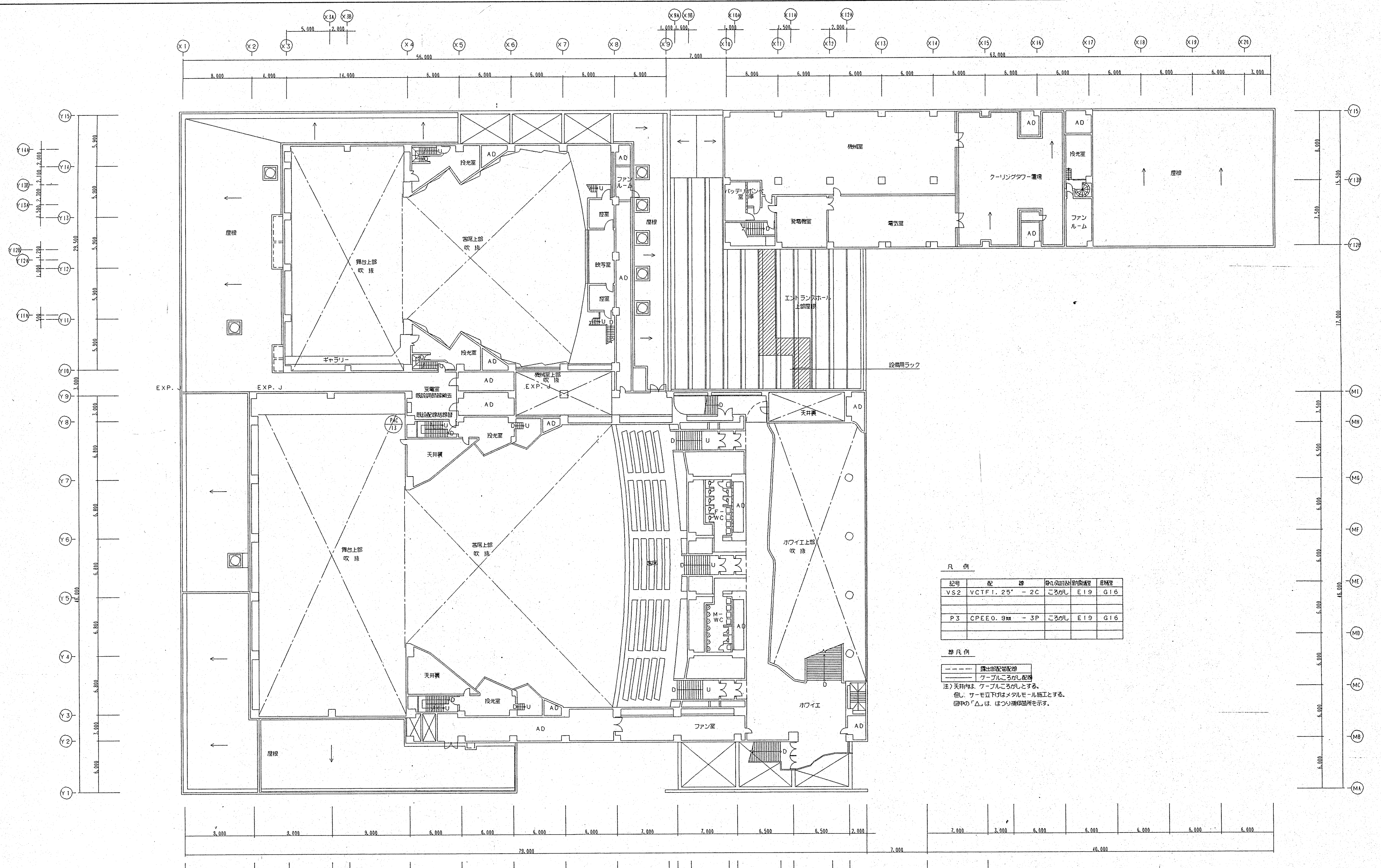


文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図番	M-21
制御 1階 平面図		1/300	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調調和設備工事		図番	M-22
制御 2階 平面図		1/300	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図	製図

641 ⑤



凡例

記号	配線	管径	材料	仕様	層数
VS2	VCTFI. 25' - 2C	φ100	鋼管	E19	G16
P3	CPEEO. 9mm - 3P	φ100	鋼管	E19	G16

■ 露出部配管配線
 --- ケーブルごころがし配線
 注) 天井内は、ケーブルごころがしとする。
 但し、サモエ下はメタルモール施工とする。
 図中の「△」は、はつり箇所を示す。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付
空調機設備工事	1/300	M-23
制御 3階 平面図		
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図
		製図

I 工事概要
1. 工事場所 四日市安島2丁目
2. 建物概要
建物名称 構造及び階数 延面積(㎡) 消火令の適用 備考
別表第1()項
別表第1()項

3. 工事種目
建物別及び屋外
工 事 種 別
屋 外
電 灯 設 備 ○
動 力 設 備 ○
避 雷 設 備
受 変 電 設 備
静 止 形 電 源 設 備
自 家 発 電 設 備
構 内 交 換 設 備
電 気 時 計 ・ 振 動 設 備
インターホン設備
テレビ共用受信設備
火災報知設備等
防犯・入退室管理設備
中央監視制御設備
表示設備
構内情報通信設備
監視カメラ設備
映像・音響設備
駐車場管理設備
構内配電線路
構内通信線路
テレビ電波障害防除設備

4. 部分引渡し 無 有()
II 工事仕様
1. 共通仕様書 標準図
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁登録部協議の電気設備工事共通仕様書(平成13年度版)及び電気設備改修工事共通仕様書(平成13年度版)並びに国土交通省大臣官庁官庁登録部協議の電気設備工事標準図(平成13年度版)による。
2. 特記仕様書
1) 項目は、番号にC印のものを使用する。
2) 特記事項において選択する事項は、○印のものを使用する。

項目 特記事項
① 機材等 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又は、同等のものとする。ただしこれらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
② 電気工作物の種類
③ 電気保安技術者 共通仕様書を適用 する ○しない
④ 電気工事に 最大電力500kW以上の場合において、第1種電気工事士により施工を行う。
5 工事用電力、水 その他 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続等の費用は、すべて請負者の負担とする。
市支給、ただし現場において既設設備より供給可能な範囲に限る。
6 工事担当技術者 1級電気工事施工管理技士 名以上常駐
2級電気工事施工管理技士 名以上常駐
有資格者 名以上常駐
熟練者 名以上常駐
7 保証及び保証 建設工事保証 (保証証の写を提出)
請負業者賠償責任保証 (保証証の写を提出)
任意で加入
保証期間は工事期間を原則とする。(必要に応じて延長するものとする。)
8 建設共済等 法定外労災補償制度 (加入証明書の写を提出)
建設業連帯共済制度 (掛金納額書提出)
済済証取得
請負額(消費税除く)の0.5/1000以上
任意で加入
9 工事実績情報の登録 工事請負金額2,500万円以上の工事は、工事実績情報7-C(CORINS)に登録すること。(工事受注時 契約締結後20日以内)

項目 特記事項
10 施工体制台帳の提出 建設法の定めにより施工体制台帳を作成する工事その写しを提出する。しない
11 監督員事務所 設ける 設けない
12 工事用仮設物 全て請負者の負担とする
構内つくりることが、できる できない
13 足場、さん橋類 別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。
本工事で設置とする。
改修工事の場合は、改修共通仕様書第1編2.1.2によるほか下記による。
・内部仮設足場等()種()種
・外部仮設足場等()種()種
14 完成時の提出図書 監督員の指示により完成図として下記のものを提出する。(設計図+施工図)部数は監督員の指示による
○屋内外平面図 35mmマイクロフィルム枠付(施工図)
○隣画複写紙(A4版)製本したもの)
○隣画複写紙(二つ折りに製本したもの)
○保生に関する資料等
15 発生材の処理 引渡しを要するもの
○引渡しを要するもの以外
廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設監理適正処理推進条例等の関係法令に従い、構内搬出適切処理とする。
また必要により調査等提出する(マニフェストA、B、D、E票の写し等)
・特別管理産業廃棄物(PCB使用機器)
PCB使用機器は、関係法令に従い適切処理する。
・再使用又は再資源化を図るもの
16 残土処分 構内指示の場所を敷ならし
・構内指示の場所につく積
・構外搬出適切処理
17 工事写真 工程写真 建設部(いんべい)部、施工工程、材料等完成写真
参考図書 建設大臣官庁官庁登録部協議「工事写真の撮り方(改訂第2版) 建築設備」
18 耐震施工 設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工設計(建設省住宅局建築指導課監修)1997年版」による。
1) 設計用水平地震力
機器の重量[W_g]に、設計用標準水準水平震度を乗じたものとする。
なお、設計用水平震度は次のように。
設計用水平震度
耐震安全性の分類
設置場所 特定の階数(中層・乙種) 一般の階数(乙種)
重要機材・水櫃 一般機材・水櫃 重要機材・水櫃 一般機材・水櫃
上層階、屋上及び屋根 (2.0) (2.0) (2.0) (1.5)
(2.0) (1.5) (1.5) (1.0)
中間階 (1.5) (1.0) (1.0) (0.6)
(1.0) (0.6) (0.6) (0.4)
地下階、1階 (1.0) (1.0) (1.0) (0.6)
(1.5) (1.0) (1.0) (0.6)
(注) ()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
(注) ()内の数値は水櫃箱に適用する。
重要機材 自家発電装置 UPS装置 直流電源装置
配電盤 中央監視装置 火災報知受信機
交換機
上層階の定置は次の通り。
6階建以下の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階
10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階
2) 設計用垂直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同様に働くものとする。
19 銅製電線管 銅製電線管(φ25、…75)は、いんべい箇所においては、表示されているものと同一外径のねじなし電線管(φ19、φ25、…φ75)を使用してもよい。
20 電線本数・管径など 分電盤、制御盤、端子盤などの二次側以降の、配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督員の承諾を受けて変更しても差しつかえない。また、機械室等の床配線は図面上「F管」で記載している場合であっても、立上り部分等の露出配線部分は金属製とし、その場合は接地を設ける
21 呼び線 長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を入れる。
22 ワットプレート 図面に特記なき場合金属製とする。
23 70アプレート・パネル 銅金製 アルミ合金製
24 再使用機器 取り外し再使用機器は、清掃及び絶縁測定のうえ、取り付ける。ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
25 金属管の塗装 銅製電線管の露出部分については原則として塗装を行う。メッキ面 プライマー+調整ペイント2回 その他 共通仕様書による。機械室及びIP内は塗装を する ○しない
26 蛍光灯安定器・ランプ 蛍光灯器具の安定器の回路方式は、図面に特記なき場合、表-1「蛍光灯器具の安定器回路方式」による。
27 0-70V/70Vアプレート 一般用

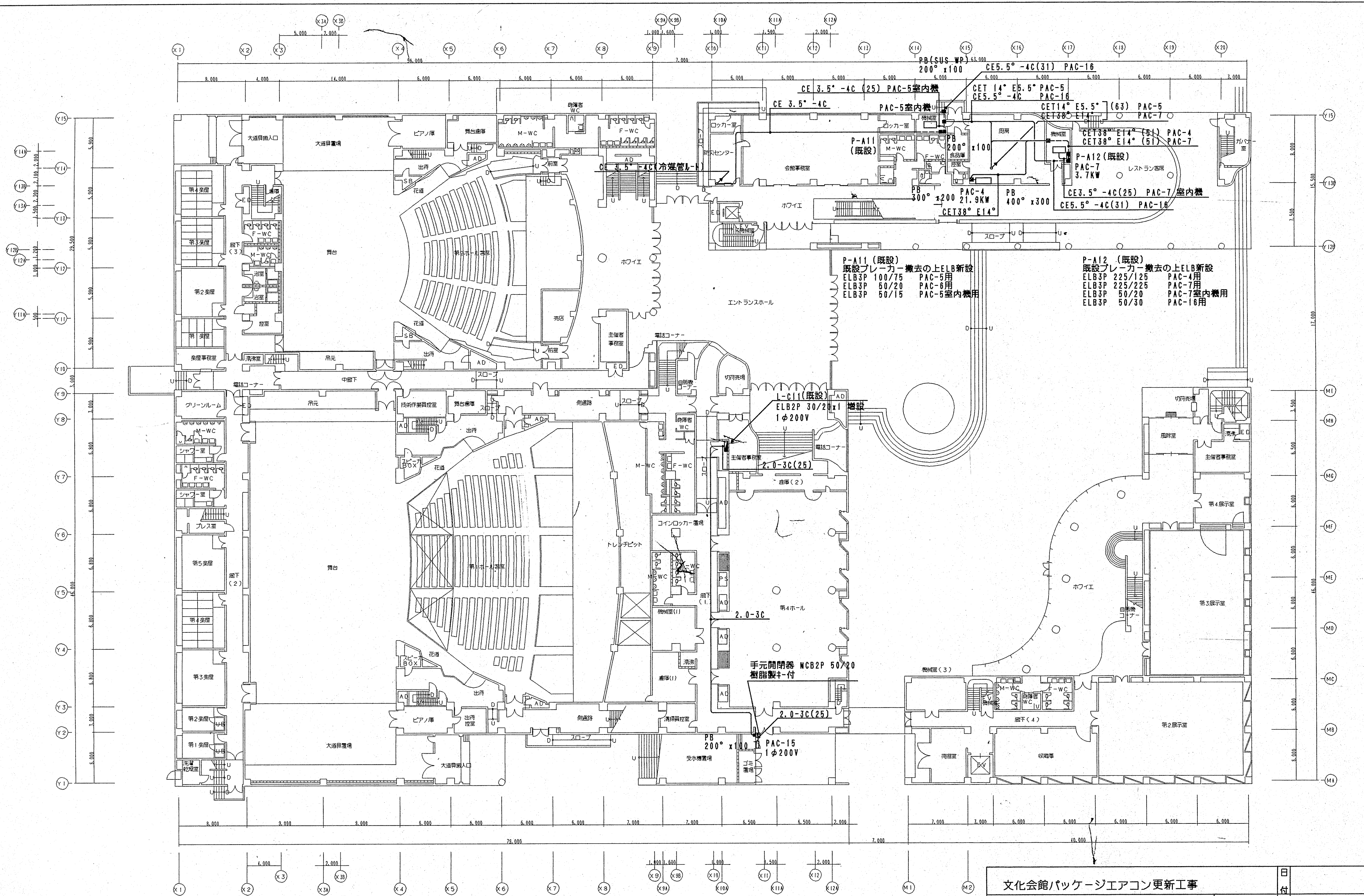
項目 特記事項
28 配線器具等 配線器具(スイッチ他)の現場納り等による仕様、数量については監督員の承諾を受けて変更しても差しつかえない。
29 機器仕様 使用機器の製造者選定による若干の仕様の相違は、監督員の承諾を得れば可とする。
30 機器取付け高さ 機器の取付け高さは、図面に特記なき場合、表-2「機器標準取付け高さ」を参考とし、監督員との打ち合わせにより決定する。
31 接地極 接地極の材料は下記による。なお、接地極φ(14φ)の長さは1500mm以上とし10φ、14φは、W=φとしてよい。
・ 接地の種類 記号 接地抵抗値 接地極
・ 共同接地 E&L 〇以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ A種接地 EA 10Ω以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ B種接地 EB 〇以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ C種接地 EC 100Ω以下 Eφ(10φ)×1(L=1500mm)以上
・ 高圧避雷器 ELH 10Ω以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ 低圧避雷器 ELL 10Ω以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ 制御設備 EC 100Ω以下 Eφ(14φ)×3連 相以上
・ 通信用 ETL 100Ω以下 Eφ(10φ)×1(L=1500mm)以上
・ 測定用 EV Eφ(10φ)×1(L=1500mm)以上
接地極埋設表示を行う場合、B種接地については埋設表示杭としても良い。
32 他工事との取合い 別建工事区分表による。下記による。・本工事・別建工事
・共同の接続 本工事・別建工事
・共同の配線 本工事・別建工事
・埋込み形電線管の板付 本工事・別建工事
・同上の接続 本工事・別建工事
・別建機器への接続工事 本工事・別建工事
上記諸規定は平成11年版建設大臣官庁官庁登録部協議鉄筋コンクリート構造配筋要領を参考に施工する。
電力用位置ボックスは金属製とし、接地を施す。
33 合成樹脂管配線 合成樹脂製可とう管(PF管)及び付属品は、タイプ-25の液状一重管以上を使用する。
34 最上階の埋込配管 最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として隠けるものとする。
35 既設との取合い 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改修は、本工事とする。
36 照度測定 一般及び非常用照明器具の照度測定箇所は監督員の指示による。
37 自家発電設備の配管工事等 原動機、発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線等は、監督員の承諾を受けて図面と多少相違しても差しつかえない。
38 通信保安装置の接地 本工事
別建工事
39 地中配線の埋設深さ等 地中配線で、特記なき埋設深さは0.6m以上とする。
低圧電線の埋設配管において埋設点を布設 ○する しない
40 地中配線の埋設標 構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次の通り。
・ 鉄製(箇所) ・3角鋼製(箇所)
41 ハンドホール ハンドホールは市指定品とする。鉄製は硬質樹脂6ton以上とし、鎖型流し込みで用途名を表示する。(電気用/ハンドホール標準図による。)
42 架空配線 特記なき電柱は、CP-12-19-350とし、線金、がし、支線、その他は電力会社仕様による。
43 施工業者の選定 四日市市登録業者。當業種設備工事の実績を有するもの。又は市の承諾を得たもの。
44 機材購入及び下請業者の選定に際しての留意事項 機材購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。
45 電線類 EN電線等で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。
記号
EN-EDT EBT(電子ボンディング)に準じ、シリーズにJCS規格によるENケーブルの耐燃性がJエチレンを用いたもの
EN-DTP JIS X 5150(DTP)に準じ、シリーズにJCS規格によるENケーブルの耐燃性がJエチレンを用いたもの
EN-CEES JIS X 7280(制御用ケーブル)に準じ、絶縁材及びシリーズにJCS規格によるENケーブルの耐燃性がJエチレンを用いたもの
EN-NE-S JCS 271(MV)に準じ、シリーズにJCS規格によるENケーブルの耐燃性がJエチレンを用いたもの
幹線及び分岐回路記号は、下記とする。
幹線記号
L L...低圧電灯 S...警備 T V...テレビ
L P...低圧動力 C...電気時計 F...火災報知
H P...高圧電力 表示 F S...自動警報
TEL...電話 TN...インターホン
分岐回路記号
電源種別 1φ100V 1φ200V 3φ200V
一般回路 A 1 2... I 2... I 2...
発電回路 A B... A B... A B...
非常用照明回路 I O

表-1「蛍光灯器具の安定器回路方式」
電圧の種類 回路方式 電源電圧
埋込み型ランプ PT 100V
直管形ランプ 15形 GL 100V
20形(防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵形非常用照明器具及び誘導灯) GL 100V
20形(上記以外の種別) GH 100V
30形 GH 100V
40形及び110形 GH 100V・200V
コンパクト形ランプ 18、18、27W EL 100V
36、27W PH 100V
H形形 32W V

表-2「機器標準取付け高さ」
名称 測点 取付高さ(mm) 名称 測点 取付高さ(mm)
取得用計器 地上~窓中心 1,800~2,000 表示盤 床下~中心 天井高×0.9
電力引込開閉器 地上~中心 1,800~2,200 警符発信機 床下~中心 1,300
分電盤 床上~中心 1,500 入札用アース 床下~中心 2,300
(上端) 1,900以下 // (身体障害者専用) 床下~中心 1,300
スイッチ(一般) 床下~中心 1,300 出退表示器 床下~中心 天井高×0.9
// (身体障害者専用) 床下~中心 1,100 警符(出退表示器) 床下~中心 1,300
コンパント 床上~中心 300 警符(水防) 床下~中心 1,100
// (和室) 床上~中心 150 // (身体障害者専用) 床下~中心 1,100
// (倉上) 床上~中心 150 警符(水防) 床下~中心 300
// (主間) 床上~中心 800~1,300 // (和室) 床上~中心 150
ブラケット(一般) 床上~中心 2,100 警符表示器 床下~中心 1,300
// (廊下) 床上~中心 2,500 復帰照 床下~中心 1,300
// (廊上) 床上~中心 150 地下表示器 // 床下~中心 2,000
遊戯機 床下~下端 1,500以上 機器収容箱 床上~中心 1800
廊下通路誘導灯 床上~上端 1,000以下 直列外 床下~中心 300
直列外(和室) 床上~中心 150
警用形制御盤 床上~中心 1,500 (上端) 1,900以下 受信機、副受信機 床上~操作部 300~1,500
手元開閉器 床上~中心 1,500 機器収容箱 床下~中心 800~1,500
操作スイッチ 床上~中心 1,500 発電機 床下~中心 800~1,500
表示器 床下~中心 天井高×0.9
火ハベル 床上~中心 天井高×0.9
パル 床上~中心 300 1P6 用検知器 床下~上端 300
室内端子盤 床下~下端 300 都市用検知器 天井面~中心 (天井面~200)
集合保安装置 天井~上端 300 自動閉鎖装置(自動閉鎖) 床上~中心 1,500
警符(一般) 床上~中心 300
// (和室) 床上~中心 150
警用形時計 床上~中心 1500
// (上端) 1,900以下
子時計 床下~中心 天井高×0.9
警用形スピーカ 床上~中心 天井高×0.9
警符アンプ 床上~中心 1,300

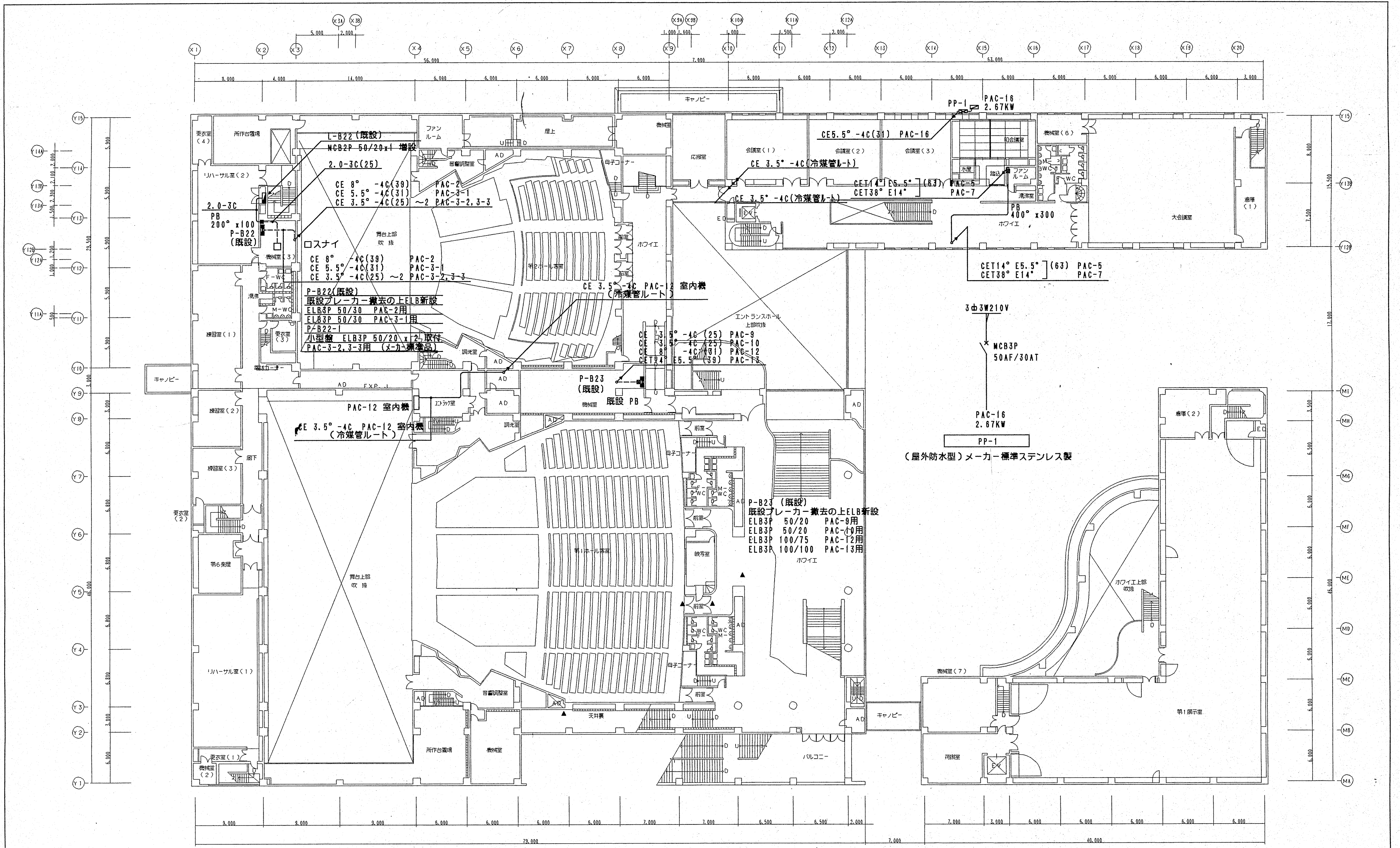
備考
1. 重要部分(正面玄関、玄関-L、ELVハル、上級室、会議室等)の取付け位置は、監督員と充分打合せする。
2. 天井高3,000mm以上の場合は別途打ち合せする。

設備機材等指定表(電気部)
(1) (社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
(2) 使用する機材が設備機材等指定表より製造業者のものである場合は、共通仕様書第1編第1章第1節1.4.1.4.1.4の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。
(3) 製造業者は50音順とし「株式会社」等の記載を(株)と省略した。
品目 機材名 適用範囲 製造業者等



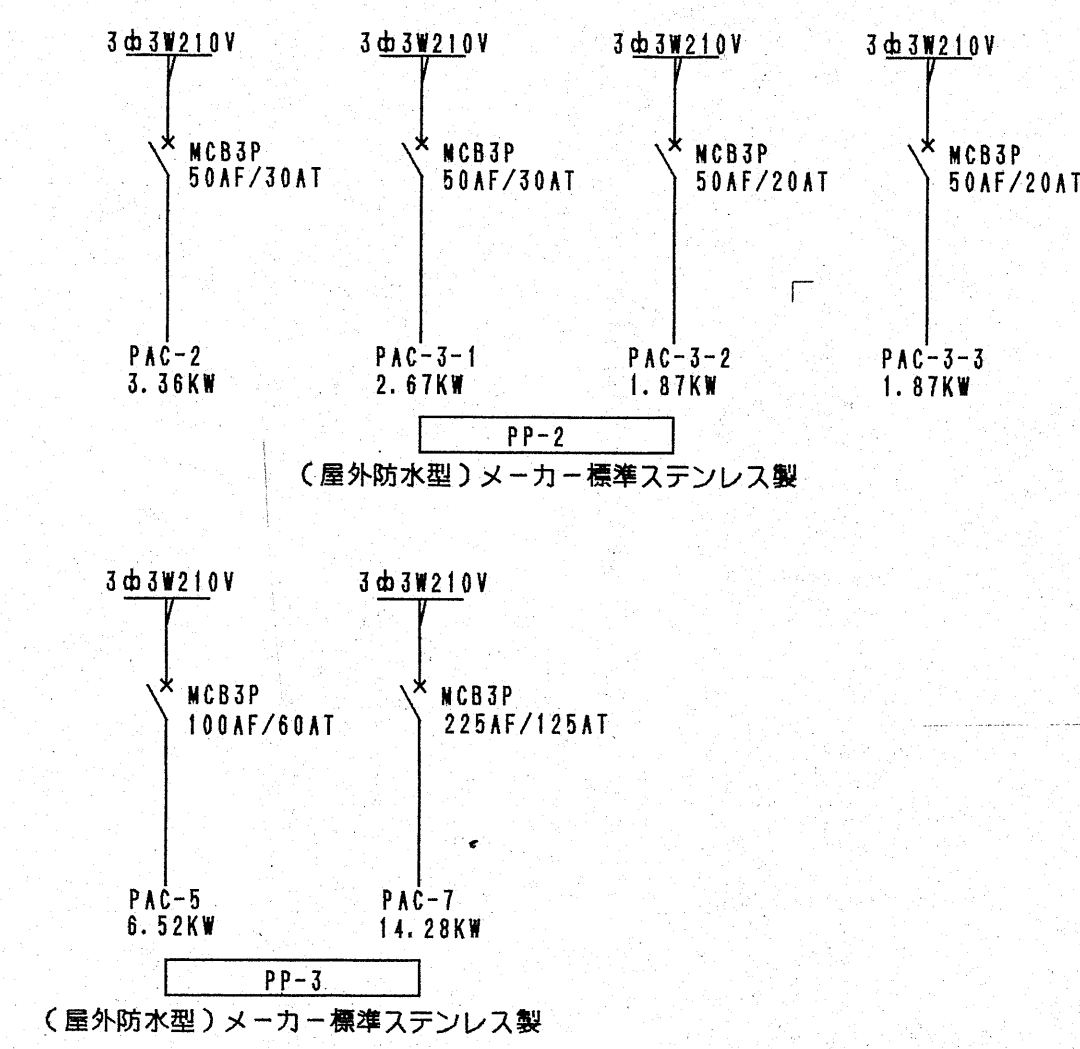
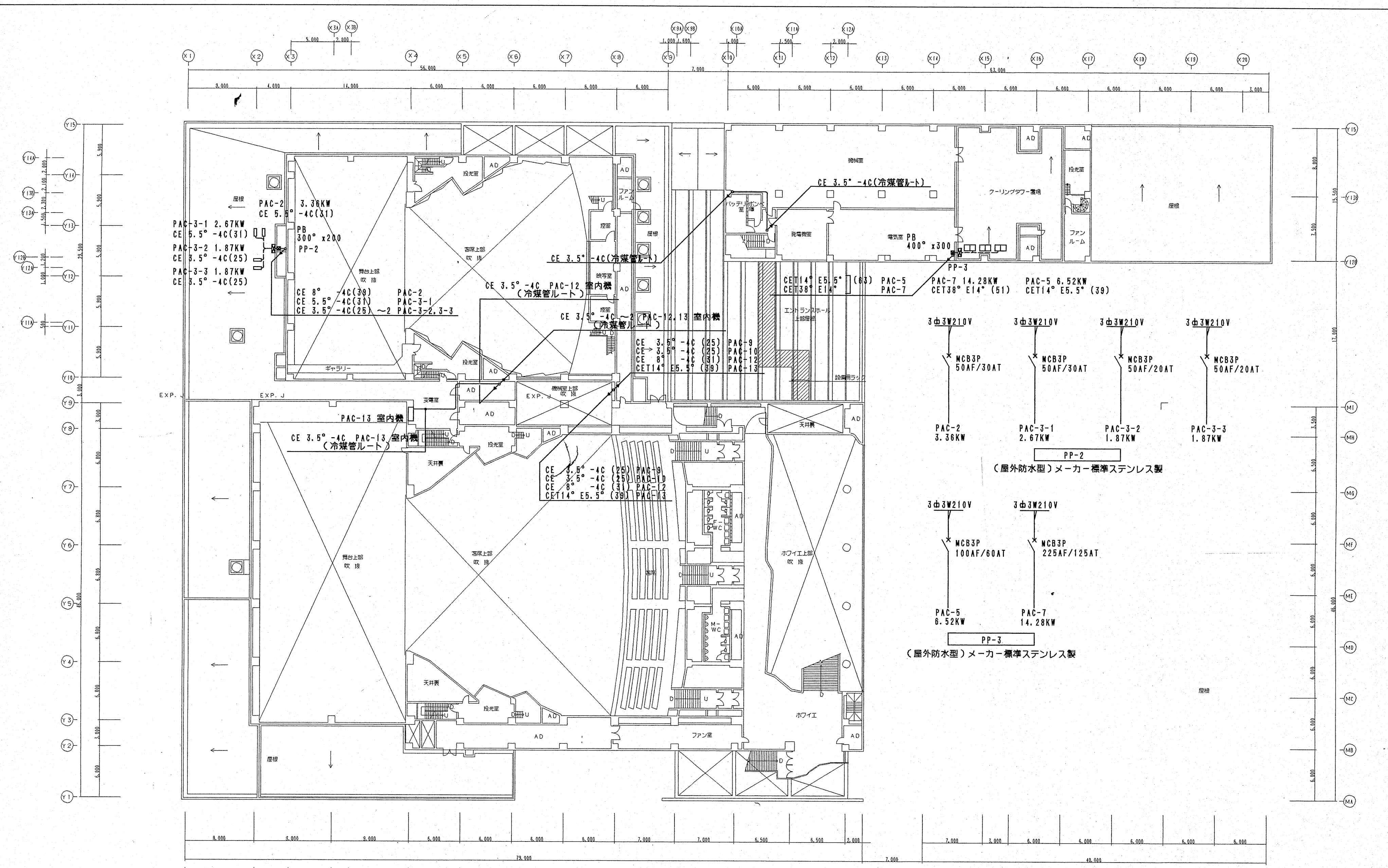
記)
 二次側配線、内外機渡り、ロスナイスイッチ配線等は空調設備に含む
 一次側電源供給は電気設備に含む。撤去工事も同じ。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図	
1階 平面図	1/300	番	E-2
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製	製
		図	図

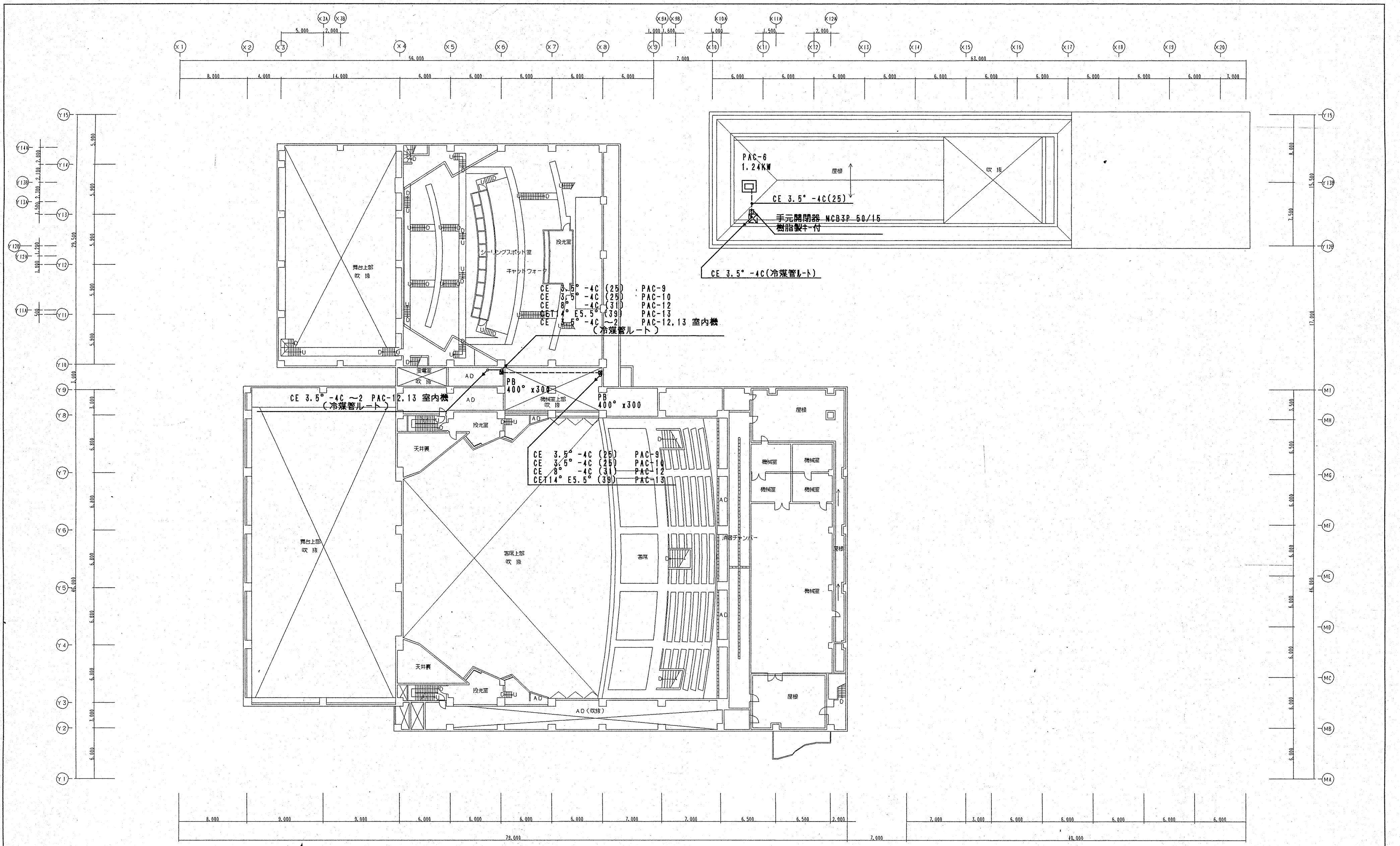


3φ3W210V
 MCB3P
 50AF/30AT
 PAC-16
 2.67KW
 PP-1
 (屋外防水型)メーカー標準ステンレス製

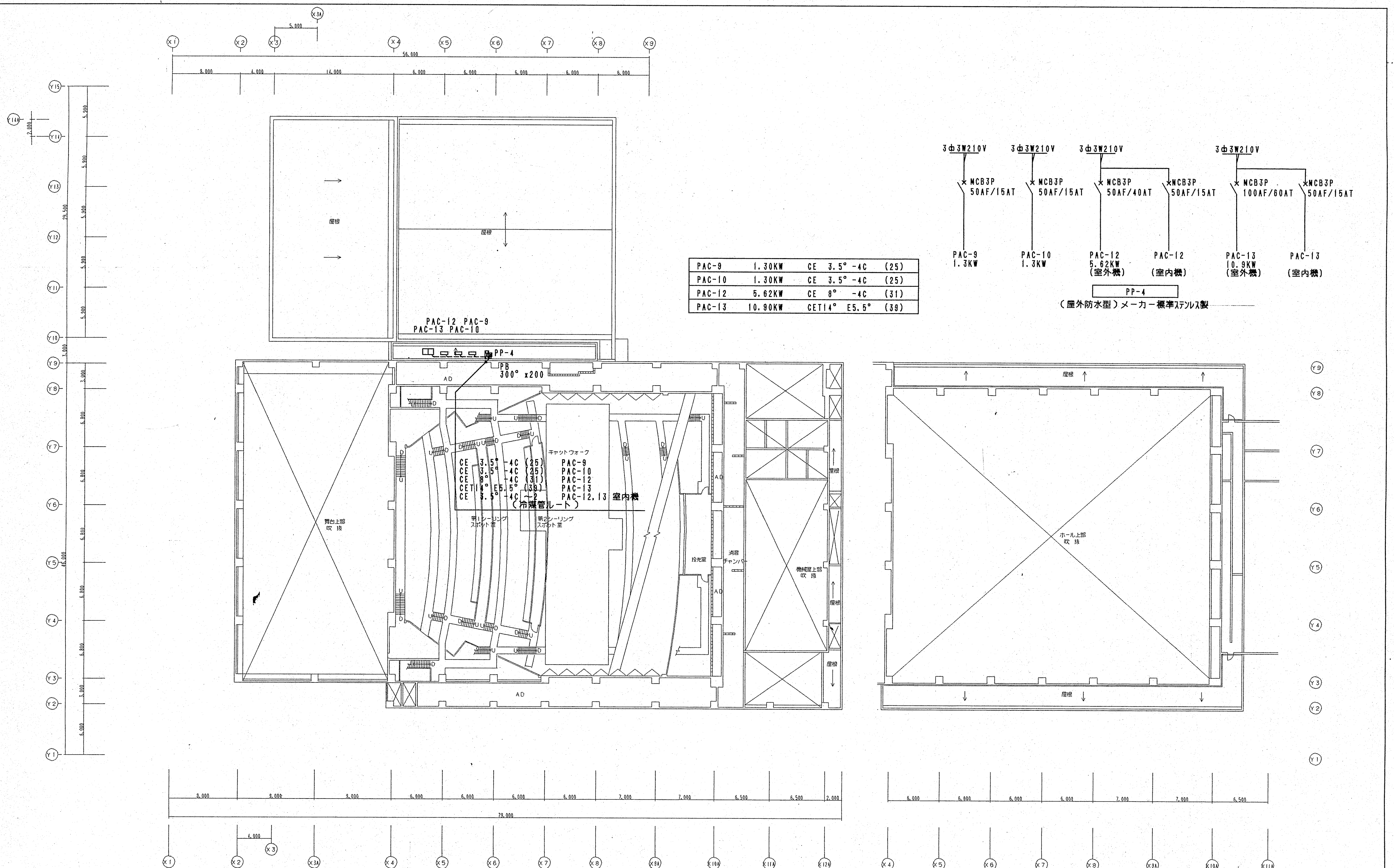
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-3
2階 平面図		1/300	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図	製図



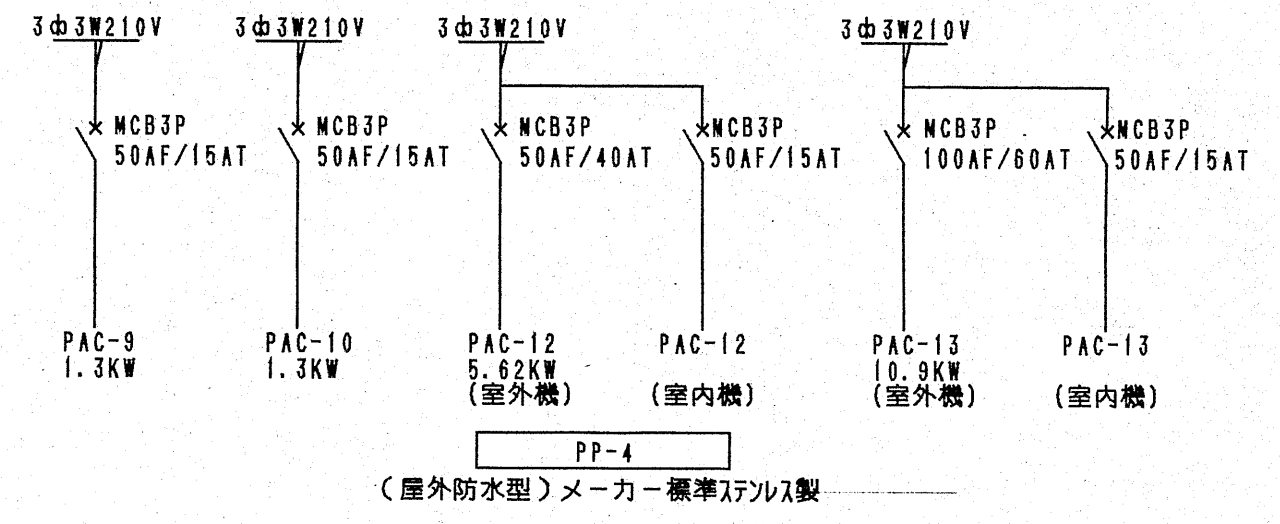
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	E-4
電気設備工事		図番	
3階 平面図		1/300	製図
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図



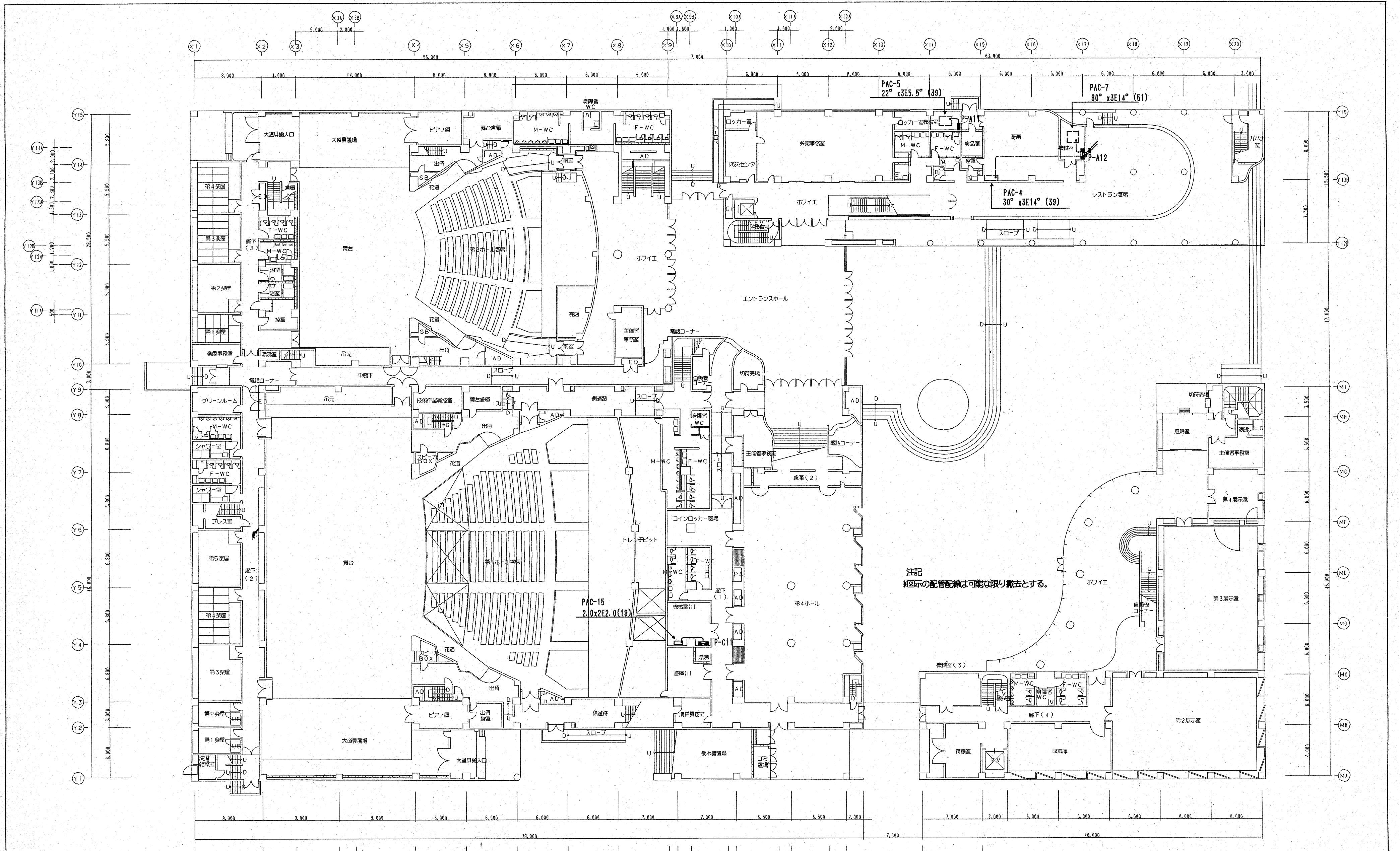
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付 図	E-5
電気設備工事	1/300		
4階 平面図		番	製
株式会社 BS 冷熱設計			
		図	図



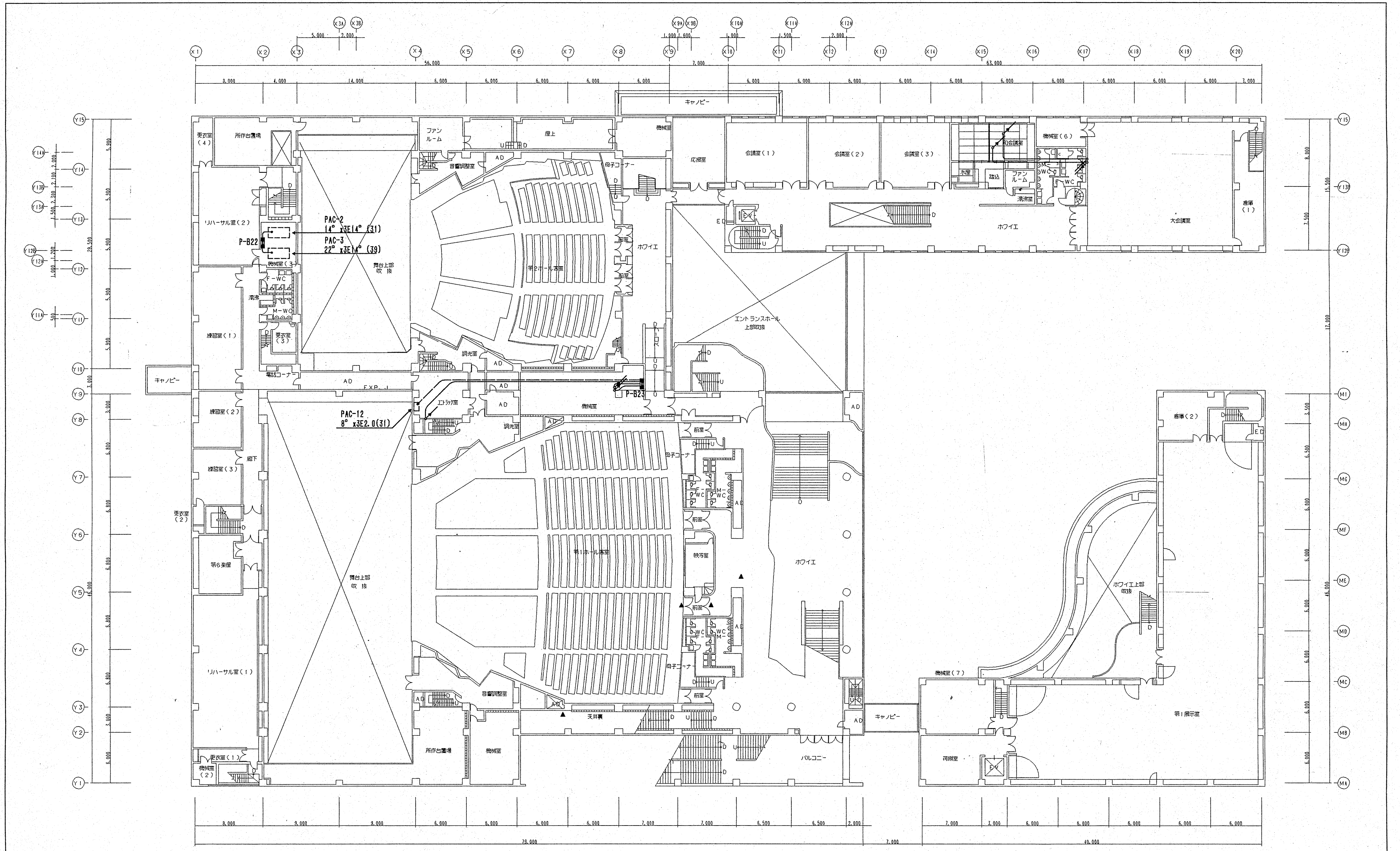
PAC-8	1.30KW	CE 3.5° -4C	(25)
PAC-10	1.30KW	CE 3.5° -4C	(25)
PAC-12	5.62KW	CE 8° -4C	(31)
PAC-13	10.90KW	CET14° ES.5°	(39)



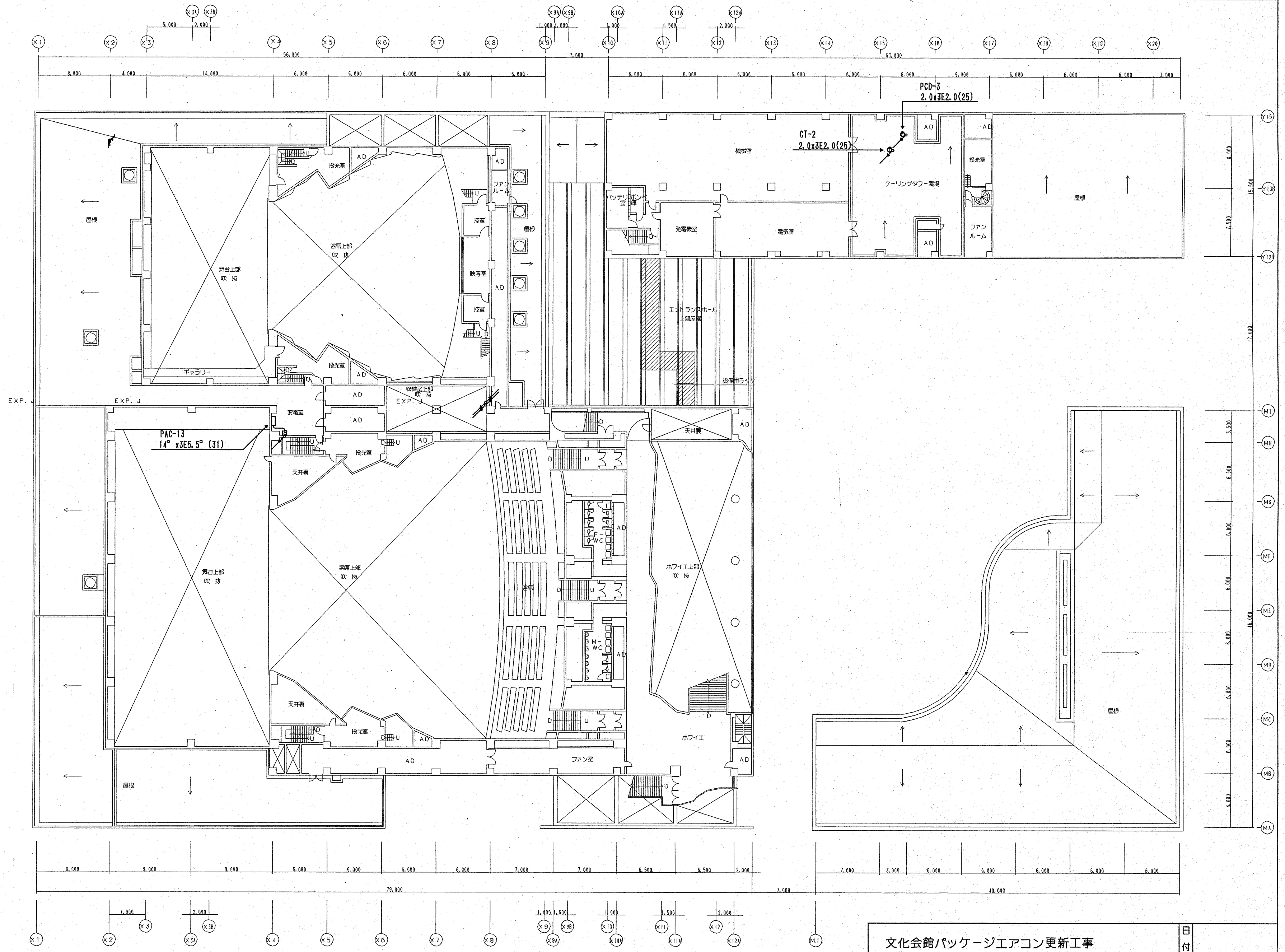
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-5
屋上平面図	1/300	製図	
株式会社 BS 冷熱設計		設計	
		製図	



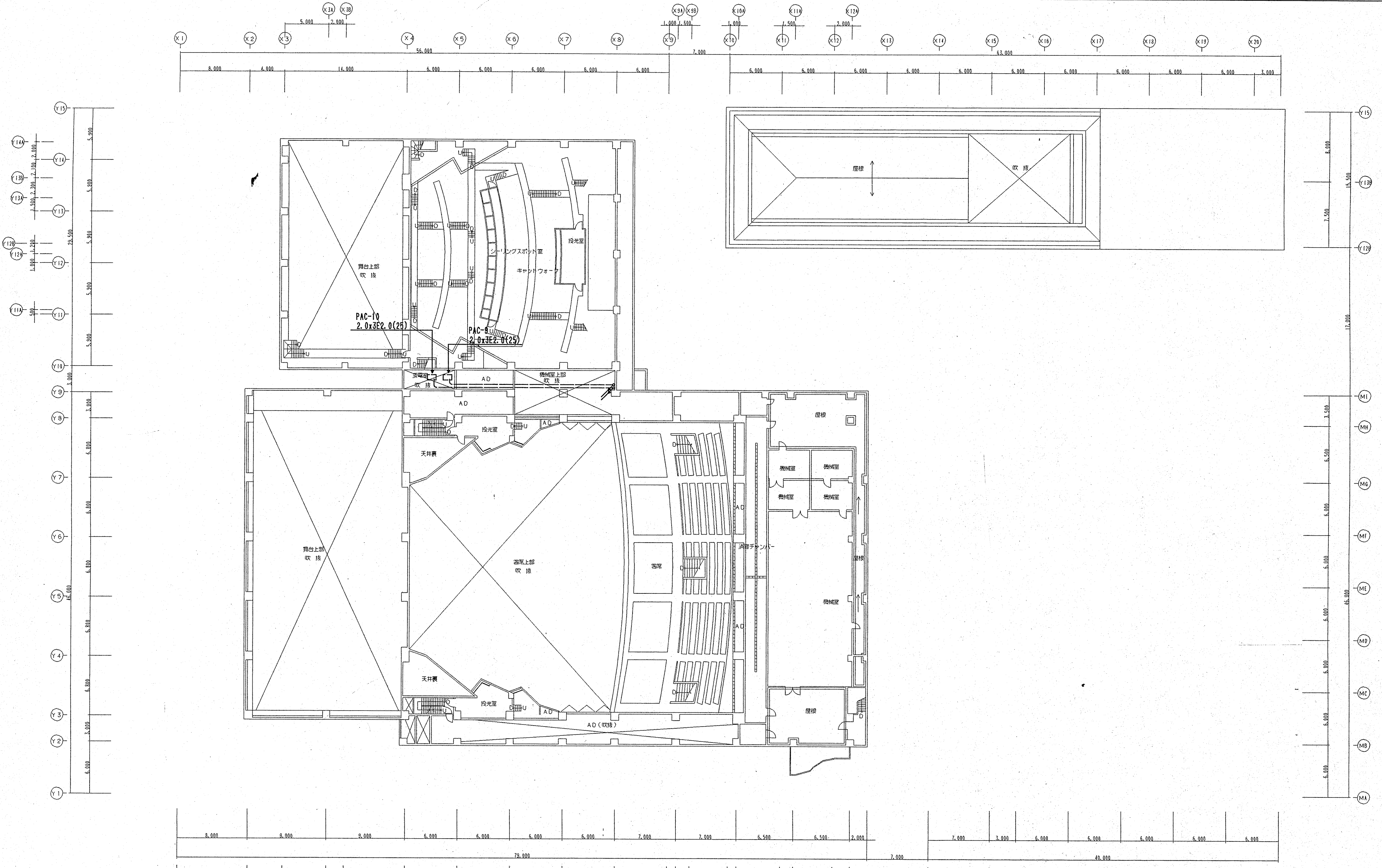
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-7
撤去 1階 平面図		縮尺	1/300
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図	
撤去 2階 平面図		番	E-8
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図
		製図	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-9
撤去 3階 平面図	1/300	製図	
株式会社 BS 冷熱設計	設計	製図	



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-10
撤去 4階 平面図		縮尺	1/300
株式会社 BS 冷熱設計		設計	製図
		製図	製図

工事概要

既設空冷パッケージ10組、水冷パッケージ1組、老朽化に伴い機器及び配管等を更新する。

特に会館事務所は機器追加で能力増強を計り、練習室は単一ダクト方式を

個別運転可能なマルチ方式に変更する。

機種を選定に当っては新型で高効率な機種を選定する。

新設機器リスト

No	系統	メーカー品番	タイプ	室内機形状	冷房能力	暖房能力	圧縮機	消費電力	冷媒	電 源	台数	電源供給	機器の発停	
					KW	KW	KW	KW	ガス					液
PAC-2	第2リハーサル	SZYP140F	空冷ヒートポンプ		14.0	16.0	2.4	3.36	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				天井吊り外型	室内機ファン 36m3/min x 147Pa x 0.35kw									
PAC-3-1	練習室1	SMZYCP140F	空冷ヒートポンプツイン		14.0	16.0	2.4	2.67	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				室内機	7.1	8.0			15.9	9.5				
				天井カセット形	室内機ファン 18m3/min x -Pa x 0.030kw-2台									
PAC-3-2	練習室2,3	SZYCP80FT	空冷ヒートポンプ		8.0	9.0	1.9	1.87	15.9	9.5		2	外	中央+現場
				天井カセット形	室内機ファン 18m3/min x -Pa x 0.030kw									
PAC-4	厨房	SRFJ670PA	空冷オールフレッシュ		67.0		7.5x2	21.90	22.2x2	15.9x2	3φ-200V	1	内	
				床置ダクト形	室内機ファン 80m3/min x 235Pa x 1.5 kw									
PAC-5	会館事務所	SZYHP224F	空冷ヒートポンプ		22.4	25.0	2.7+3	6.52	25.4	12.7	3φ-200V	1	外	中央
				天井吊り外型	室内機ファン 64m3/min x 225Pa x (0.48+0.48)kw									
PAC-16	会館事務所	SMZYCP140F	空冷ヒートポンプツイン		14.0	18.0	2.4	2.67	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	
				室内機	7.0	9.0			15.9	9.5				
				天井カセット形	室内機ファン 17m3/min x x 0.045kw-2台									
PAC-6	防災センター	SZHYP500T	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.24	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				天吊形	室内機ファン 13m3/min x x 0.062kw									
PAC-7	レストラン客席	SZYCP560B	空冷ヒートポンプ		56.0	63.0	7.5x2	22.40	38.1	19.1	3φ-200V	1	内	
				床置ダクト形	室内機ファン 165m3/min x 146Pa x 3.7 kw									
PAC-9	第1ホール調光室	SZAYP500T	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.30	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 13m3/min x x 0.023kw									
PAC-10	第2ホール調光室	SZAYP500T	空冷ヒートポンプ		5.0	6.3	1.2	1.30	12.7	6.4	3φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 13m3/min x x 0.023kw									
PAC-12	エントラック室	SVDP140A	空冷冷房専用		14.0		3.75	5.62	19.1	9.5	3φ-200V	1	外	中央+現場
				床置直吹出形	室内機ファン 42m3/min x x 0.75kw									
PAC-13	第2変電室	SVDP280A	空冷冷房専用		28.0		7.5	10.90	28.6	15.9	3φ-200V	1	外	中央+現場
				床置直吹出形	室内機ファン 80m3/min x x 1.5 kw									
PAC-15	清掃員控え室	SZAYP400V	空冷ヒートポンプ		4.0	5.0	0.7	1.03	12.7	6.4	1φ-200V	1	外	
				壁掛形	室内機ファン 12m3/min x x 0.023kw									
					ファン 1000m3/h x 110Pa x 520w									
	全熱交換器	LGH-10CRX3-60	PAC-2,3系換気							1φ-100V	1		中央+現場	

機器の発停、明記なきものは現場発停。

既設機器リスト

No	系統	既設機種	設置場所	能力	冷媒	電源供給	
				KW	ガス	液	
PAC-2	第2リハーサル	SRYP5HA	床置が外	14.5	22.2	12.7	内
PAC-3	練習室1,2,3	SRYP10HA	床置が外	29.1	31.8	15.9	内
PAC-4	厨房	UF20H	水冷全外気床置が外	20HP	冷却塔、ポンプ		内
PAC-5	会館事務所	SRYP8HA	床置が外	21.5	25.4	15.9	内
PAC-6	防災センター	SHY45HAT	天吊	5.2	15.9	9.5	外
PAC-7	レストラン客席	SRYP20H	床置が外	20HP	31.8x2	15.9x2	内
PAC-9	第1ホール調光室	SAY45HT	壁掛	5.2	15.9	9.5	外
PAC-10	第2ホール調光室	SAY45HT	壁掛	5.2	15.9	9.5	外
PAC-12	エントラック室	SRS5HA	床置	15.1	15.9	12.7	内
PAC-13	第2変電室	SR10HA	床置	30.2	22.2	15.9	内
PAC-15	清掃員控え室	RY353AV	壁掛	4.1	12.7	6.4	外

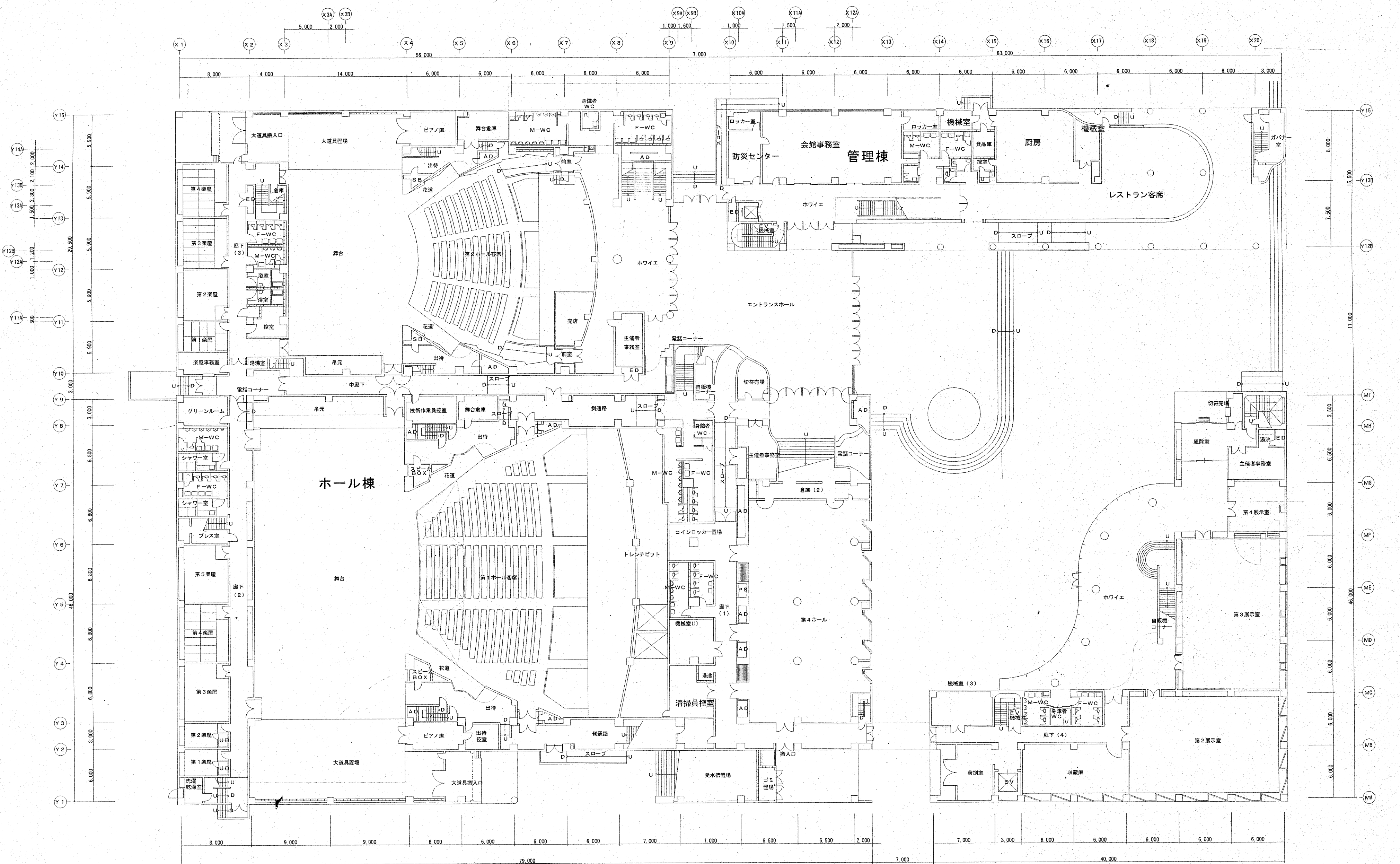
記)

二次側配線、内外機渡り、ロスナイスイッチ配線等は空調設備に含み一次側電源供給は電気設備に含む。撤去工事も同じ。

屋外機、既設基礎上に設置の場合は、ゴムパッド取付け。

防火区画貫通箇所はBCJ認定工法を用いる。

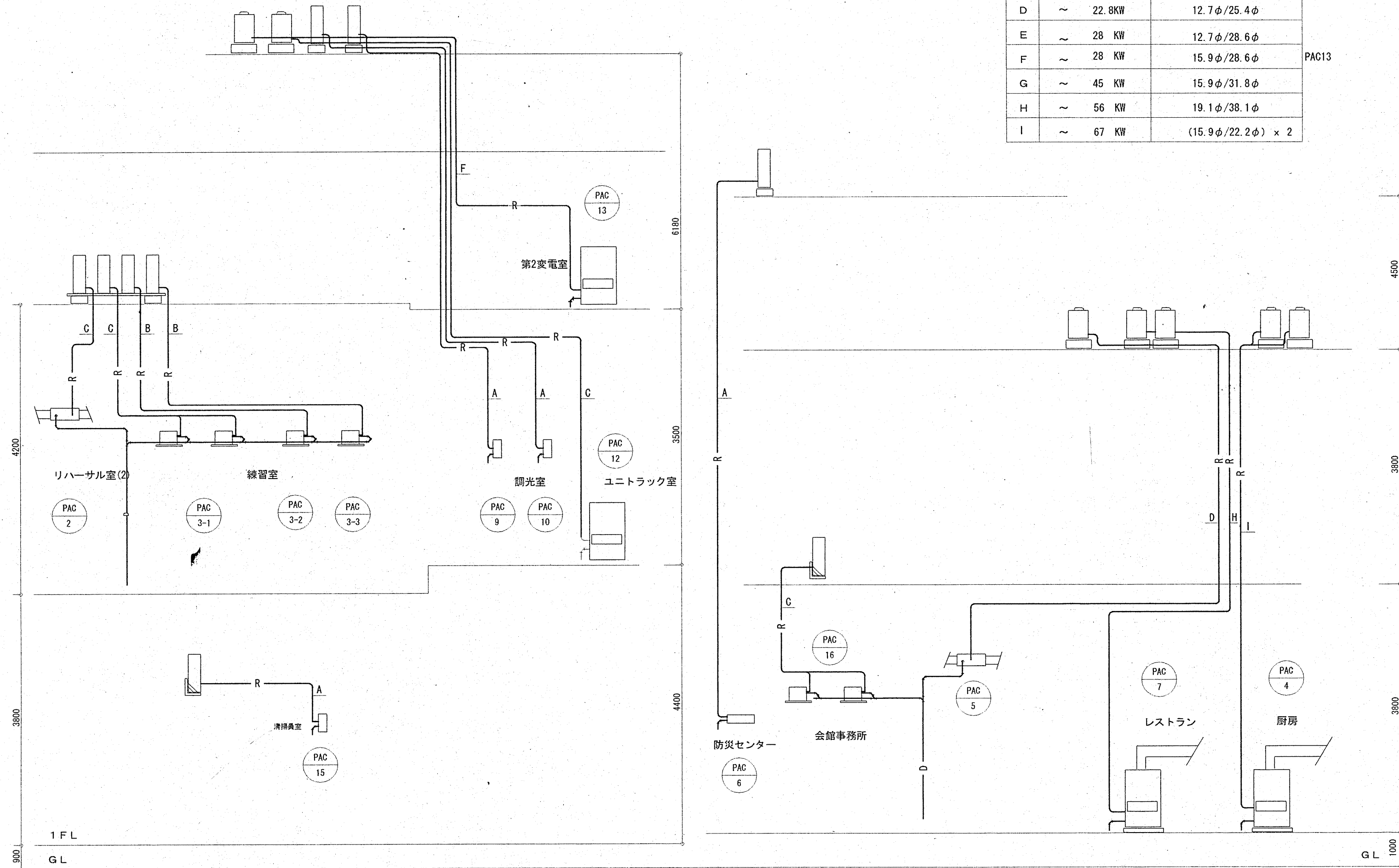
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	
機器一覧表		番	M-1
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	
配置図	1/300	番	M-2
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図

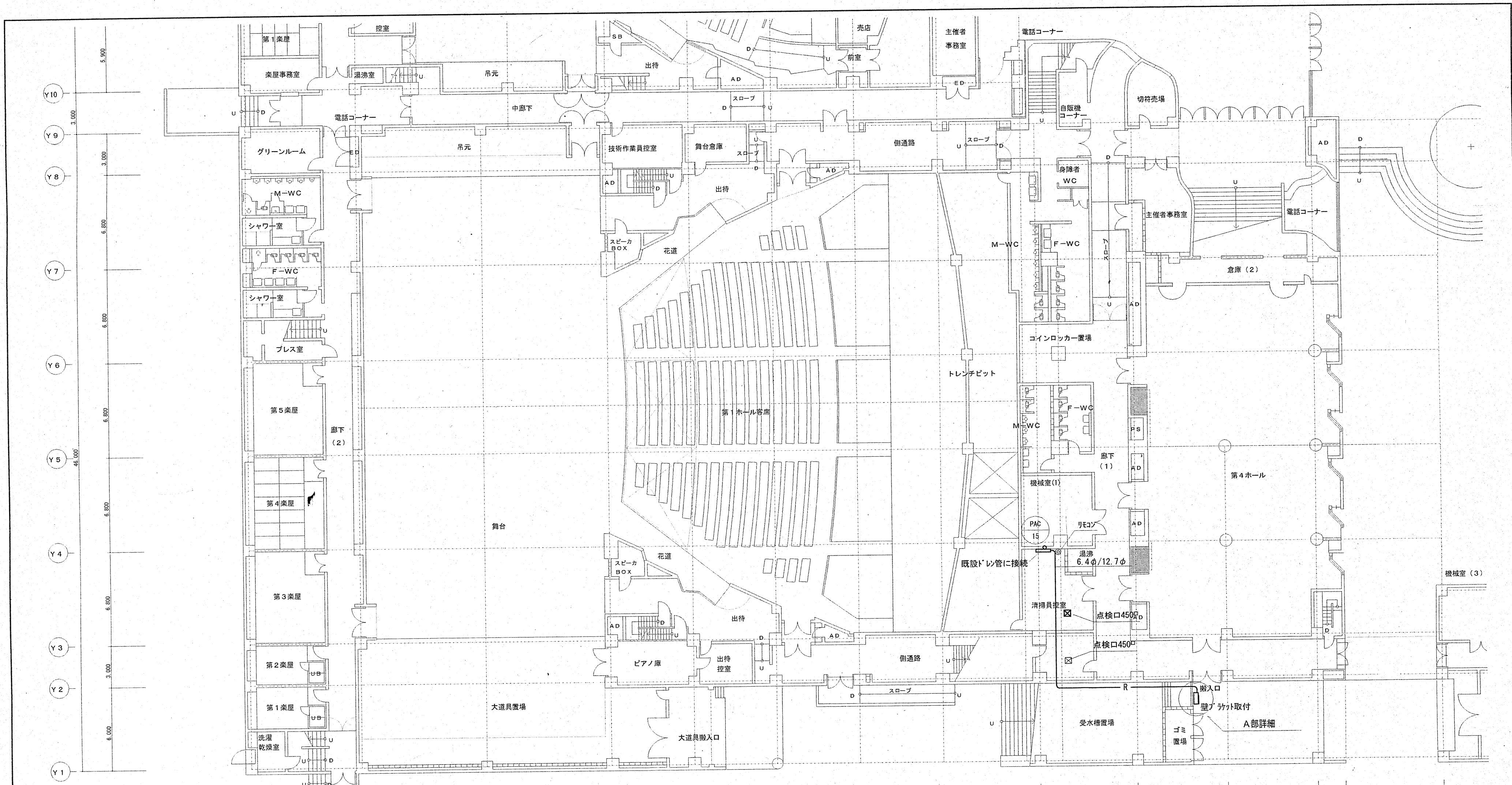
冷媒管サイズ (参考)

	能力KW	液管 / ガス管
A	~ 5.0KW	6.4φ/12.7φ
B	~ 9 KW	9.5φ/15.9φ
C	~ 16 KW	9.5φ/19.1φ
D	~ 22.8KW	12.7φ/25.4φ
E	~ 28 KW	12.7φ/28.6φ
F	~ 28 KW	15.9φ/28.6φ
G	~ 45 KW	15.9φ/31.8φ
H	~ 56 KW	19.1φ/38.1φ
I	~ 67 KW	(15.9φ/22.2φ) x 2

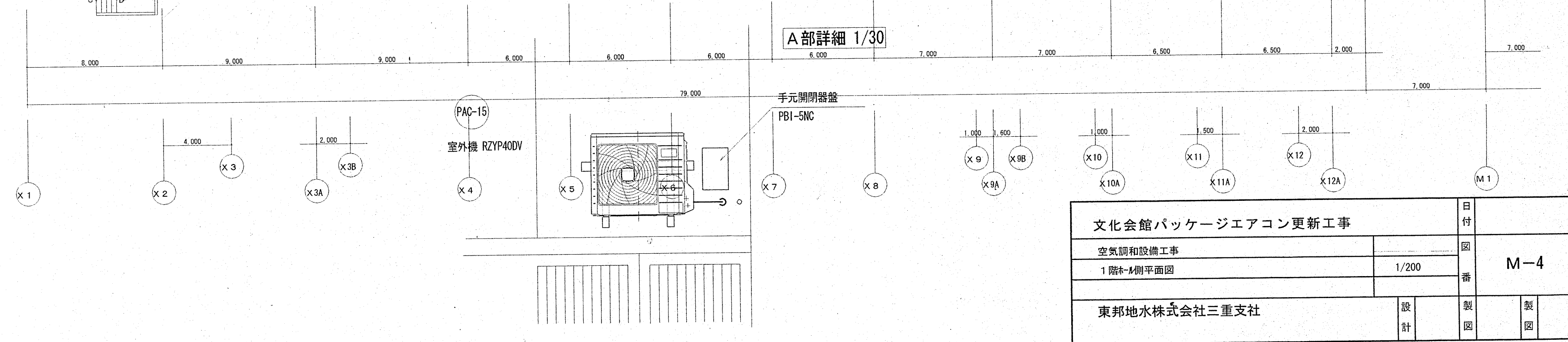


室外機：既設基礎利用の場合はゴムパッド敷きにて据え付け。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-3
系統図	1/	番	
東邦地水株式会社 三重支社		設計	製 図



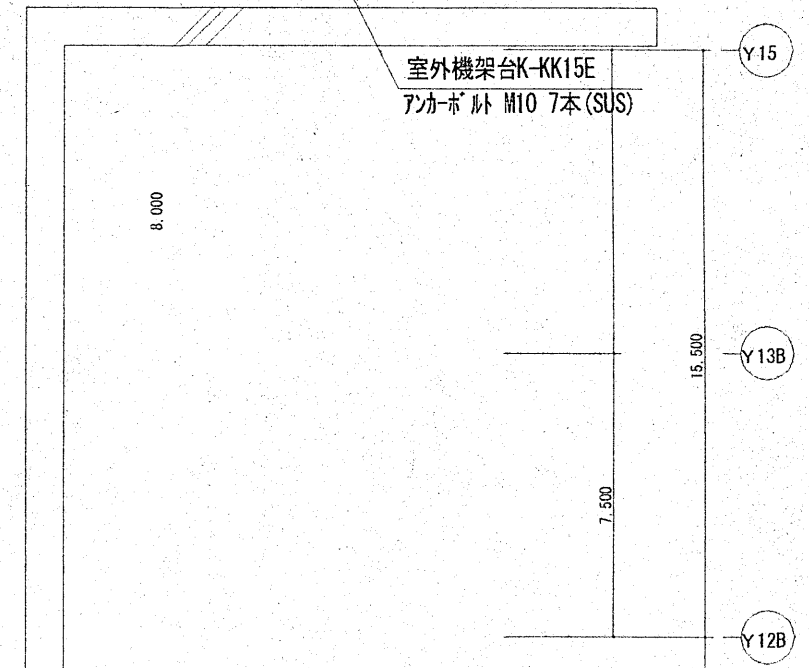
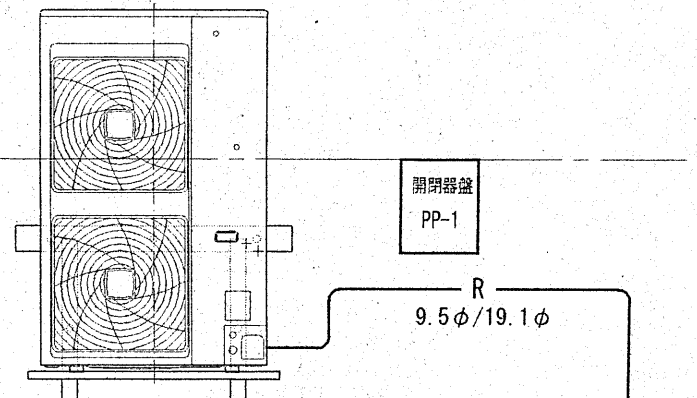
A部詳細 1/30



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図番	M-4
1階-4側平面図	1/200	製図	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図

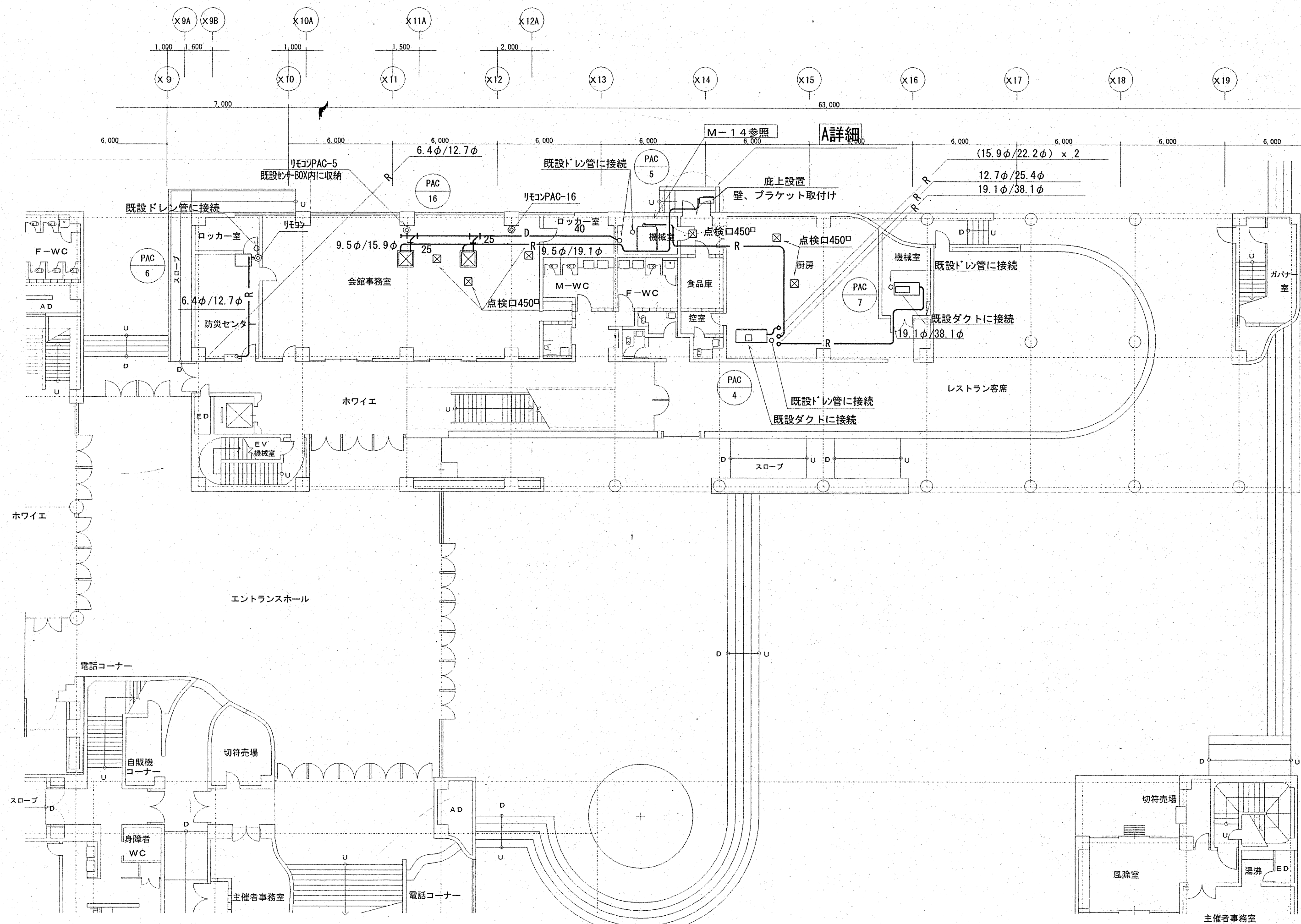
A詳細1/30

PAC-16 室外機 RZYP140F

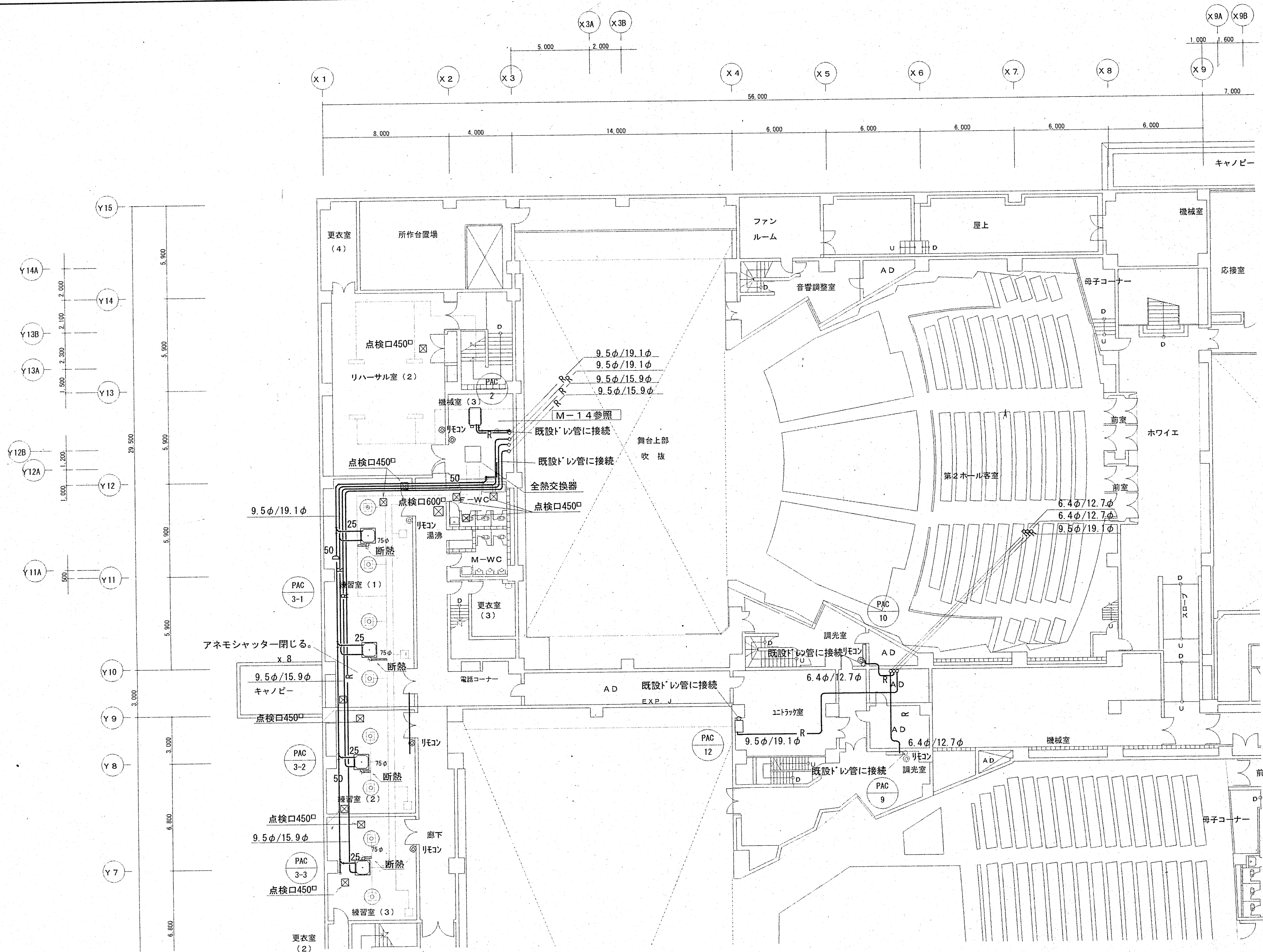


Δ1FL

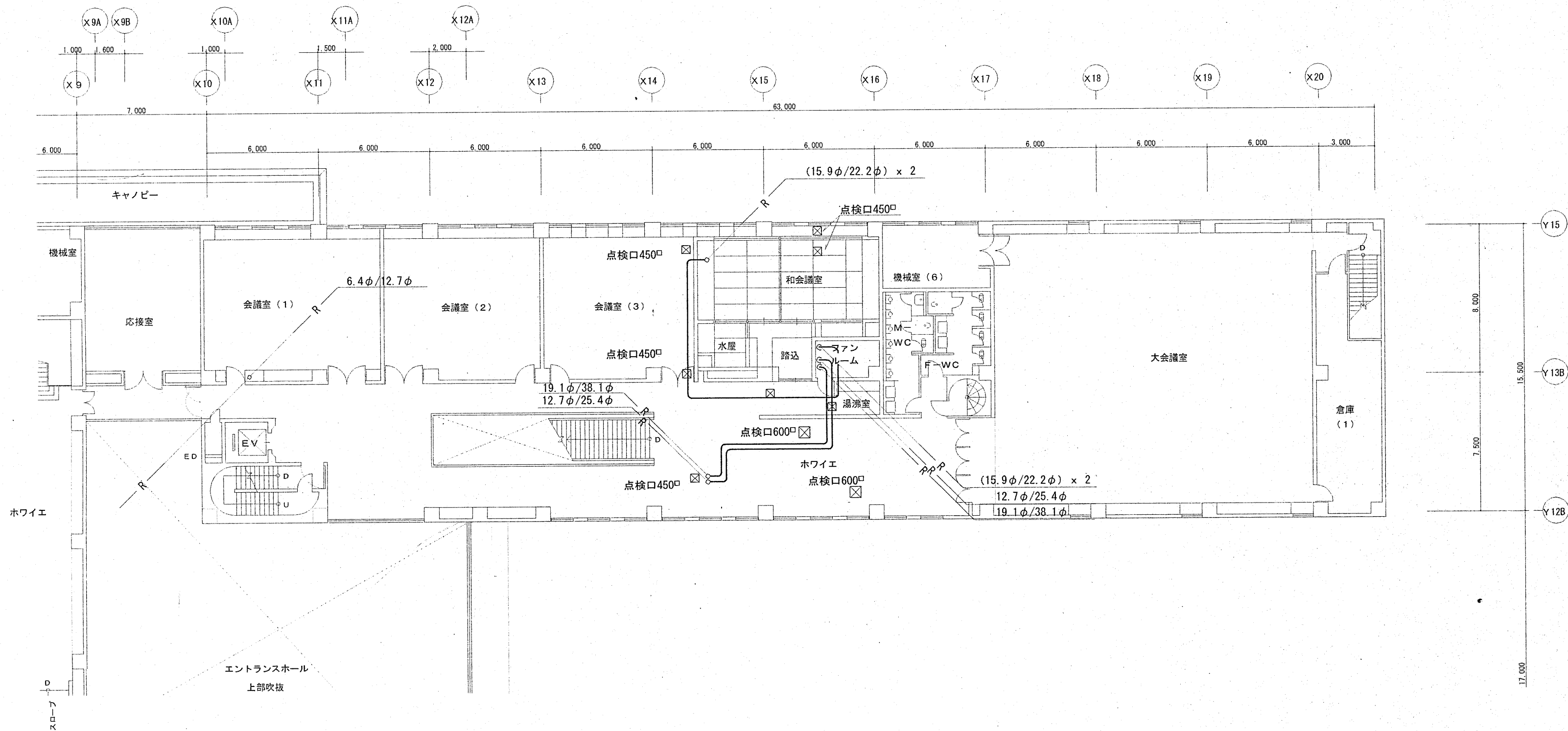
Δ2FL



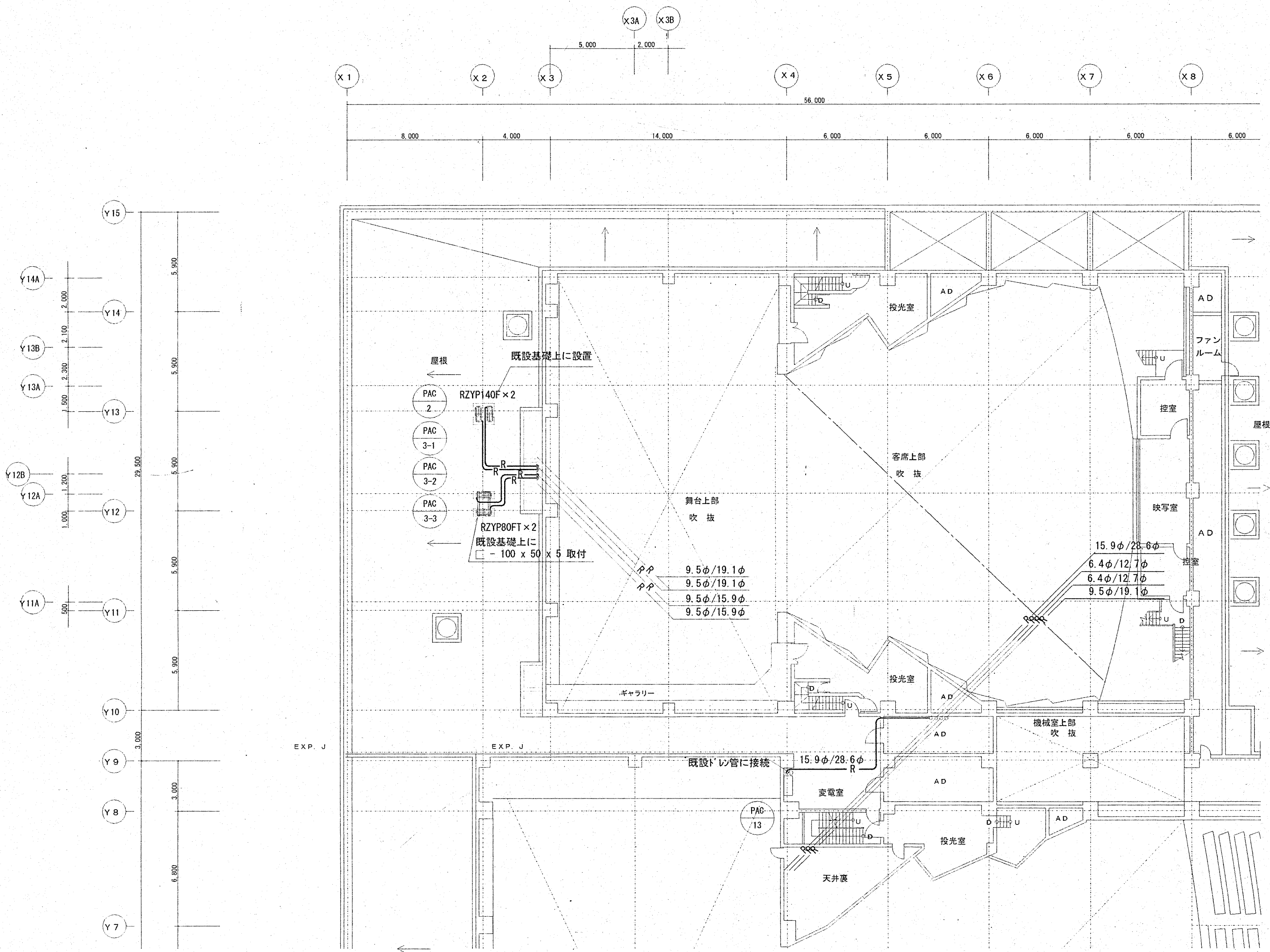
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調調和設備工事		図番	M-5
1階管理棟平面図	1/200		
東邦地水株式会社三重支社	設計	製図	製図



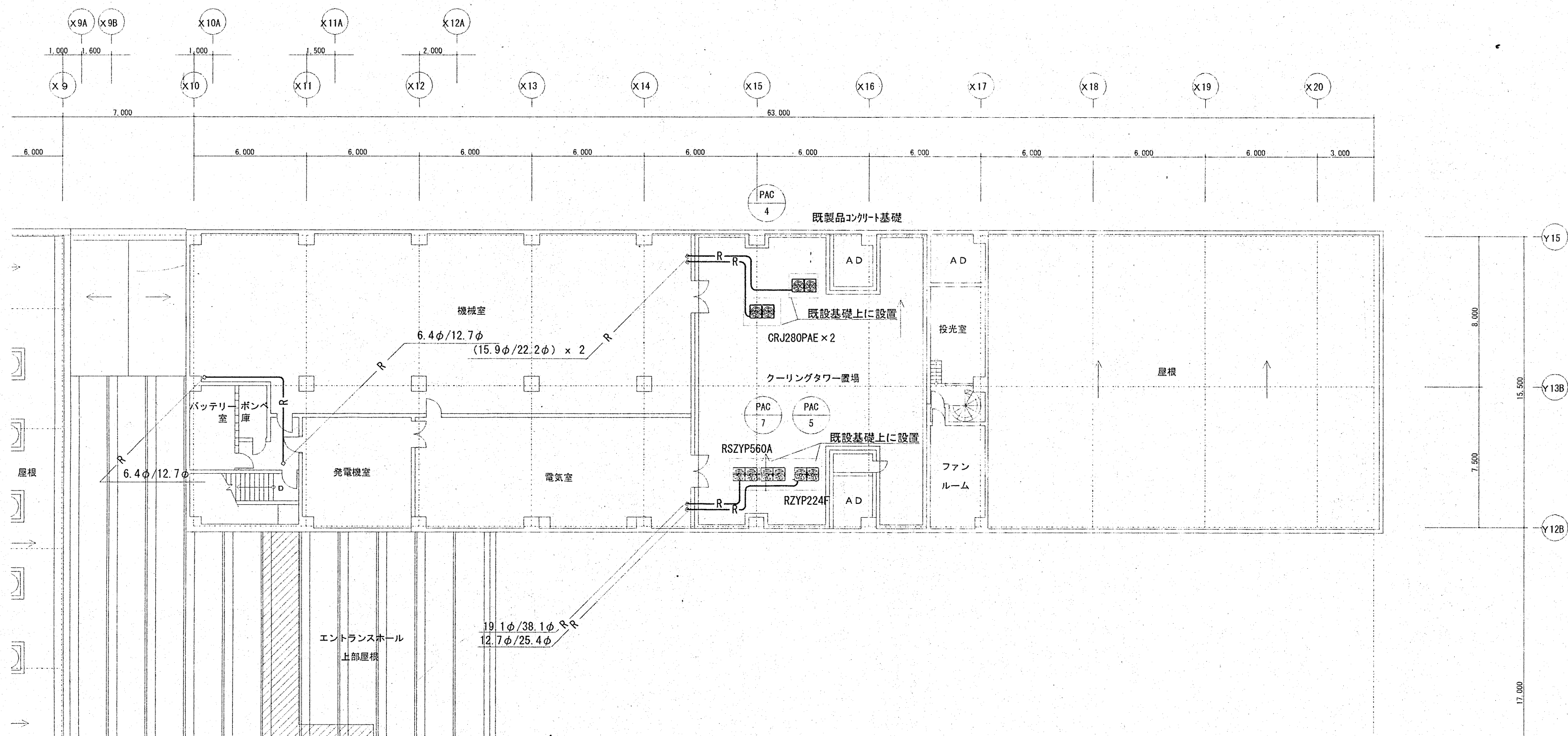
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	図番	M-6
空気調和設備工事				
2階・1階平面図		1/200	製図	製図
東邦地水株式会社三重支社		設計		



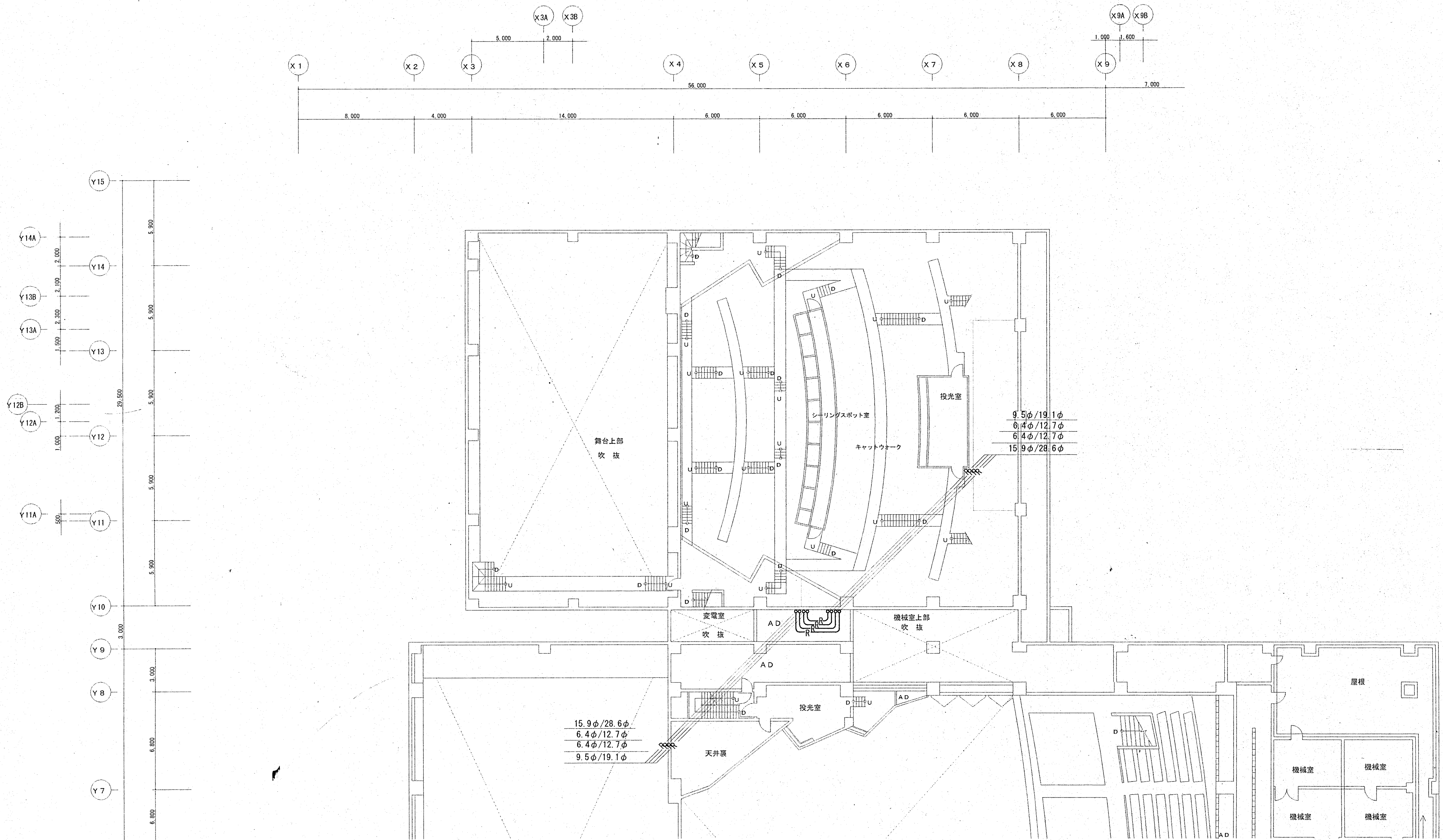
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-7
2階管理棟平面図	1/200	番	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図
			製図



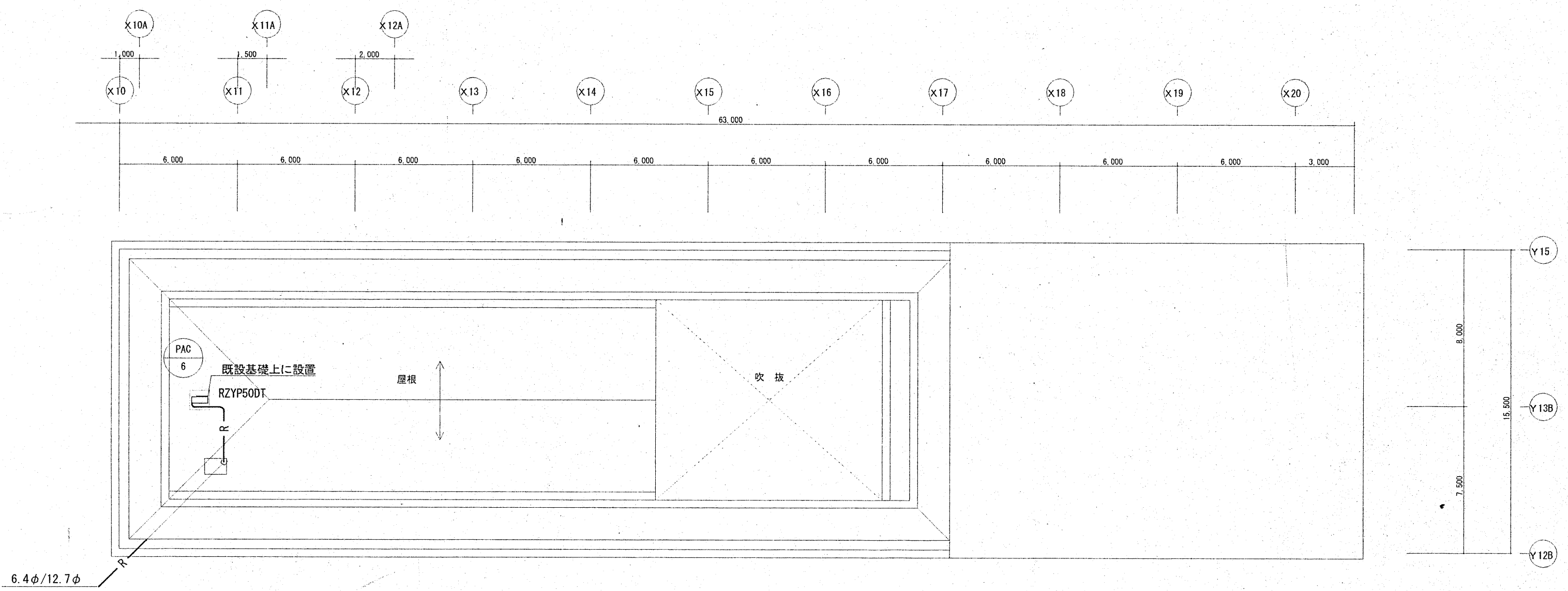
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図	
3階側平面図	1/200	番	M-8
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



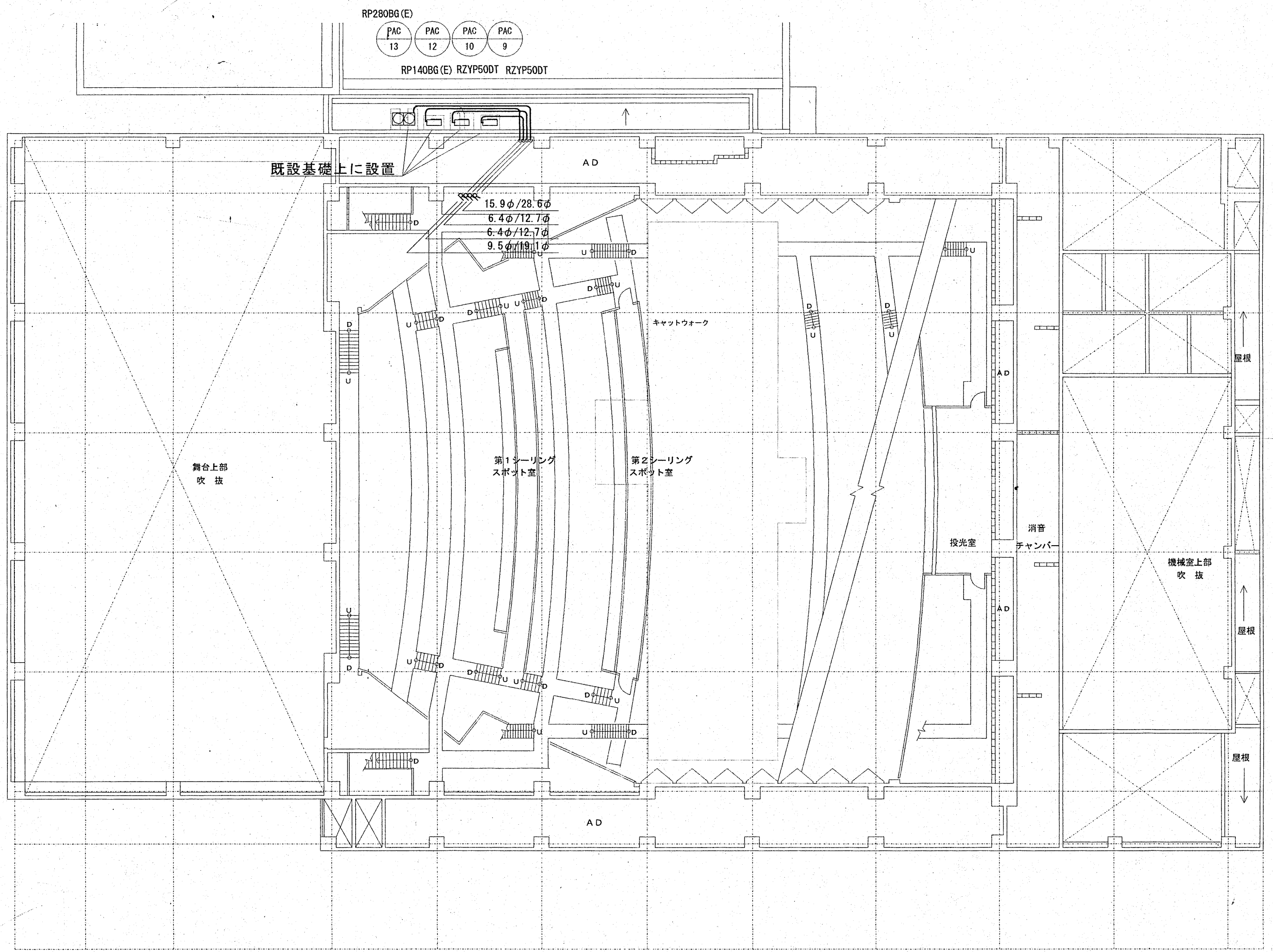
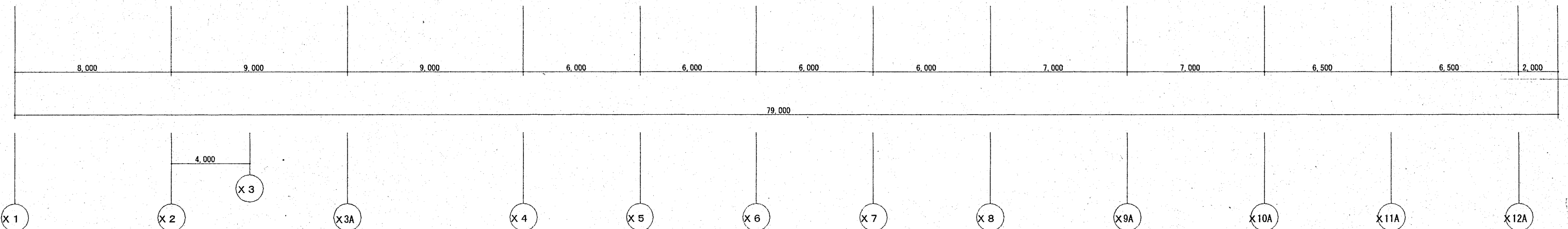
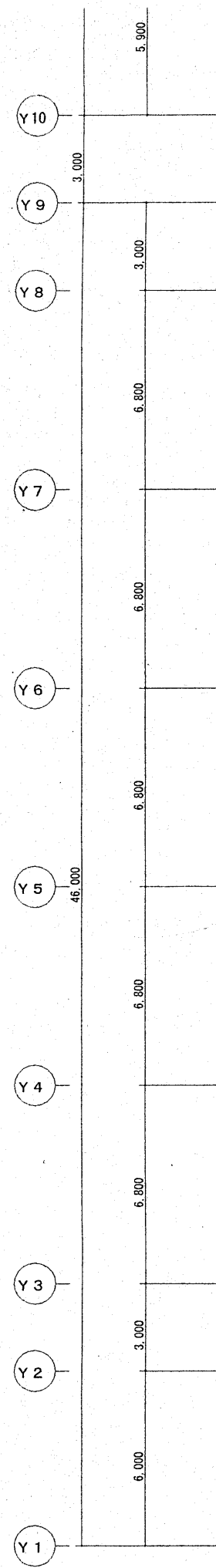
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-9
3階管理棟平面図	1/200	番	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



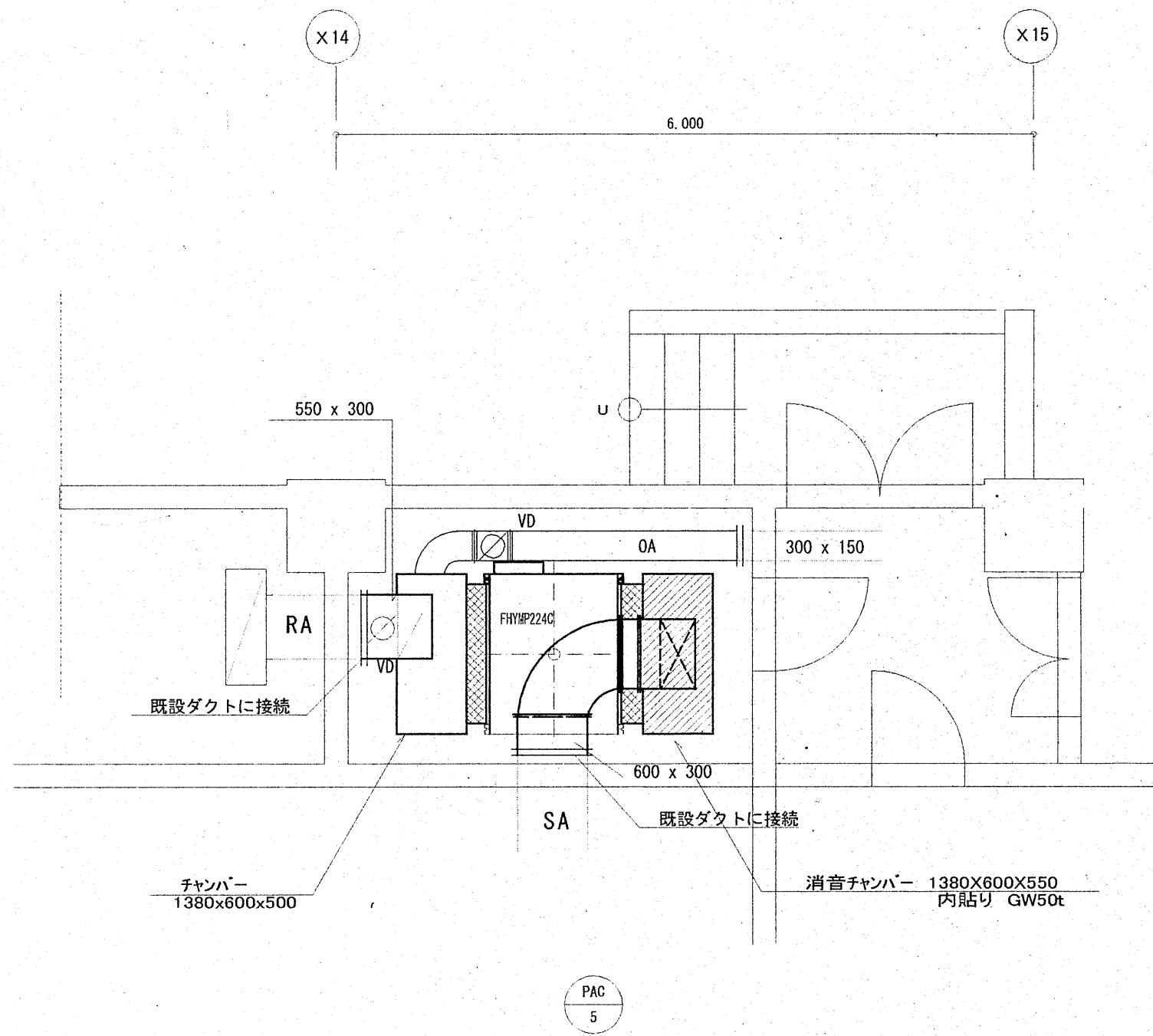
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図番	M-10
4階-M側平面図	1/200		
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



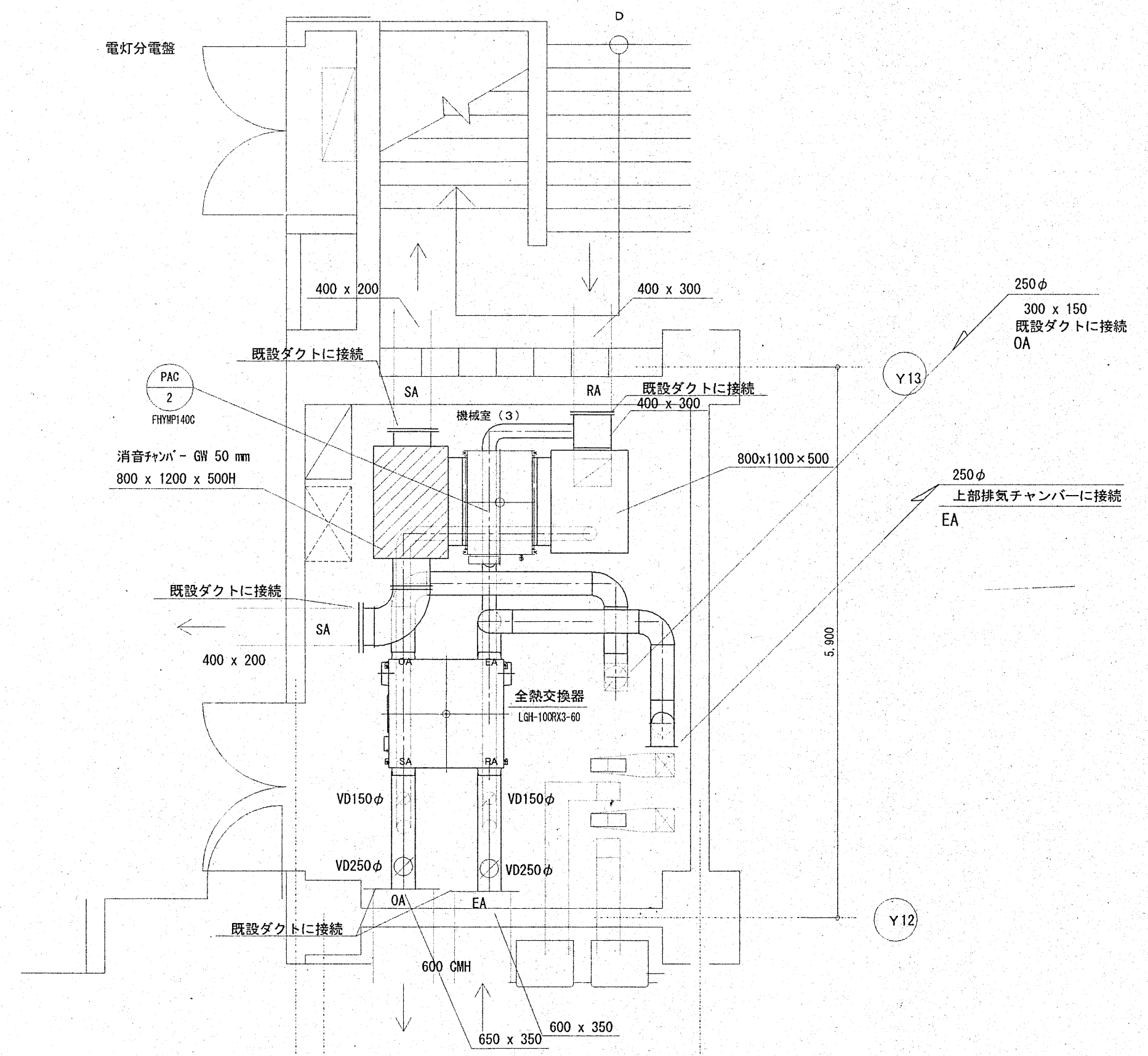
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空気調和設備工事		図	M-11
4階管理棟平面図	1/200	番	
東邦地水株式会社三重支社	設計	製	製
		図	図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-12
屋階M側平面図	1/200	番	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図
			製図

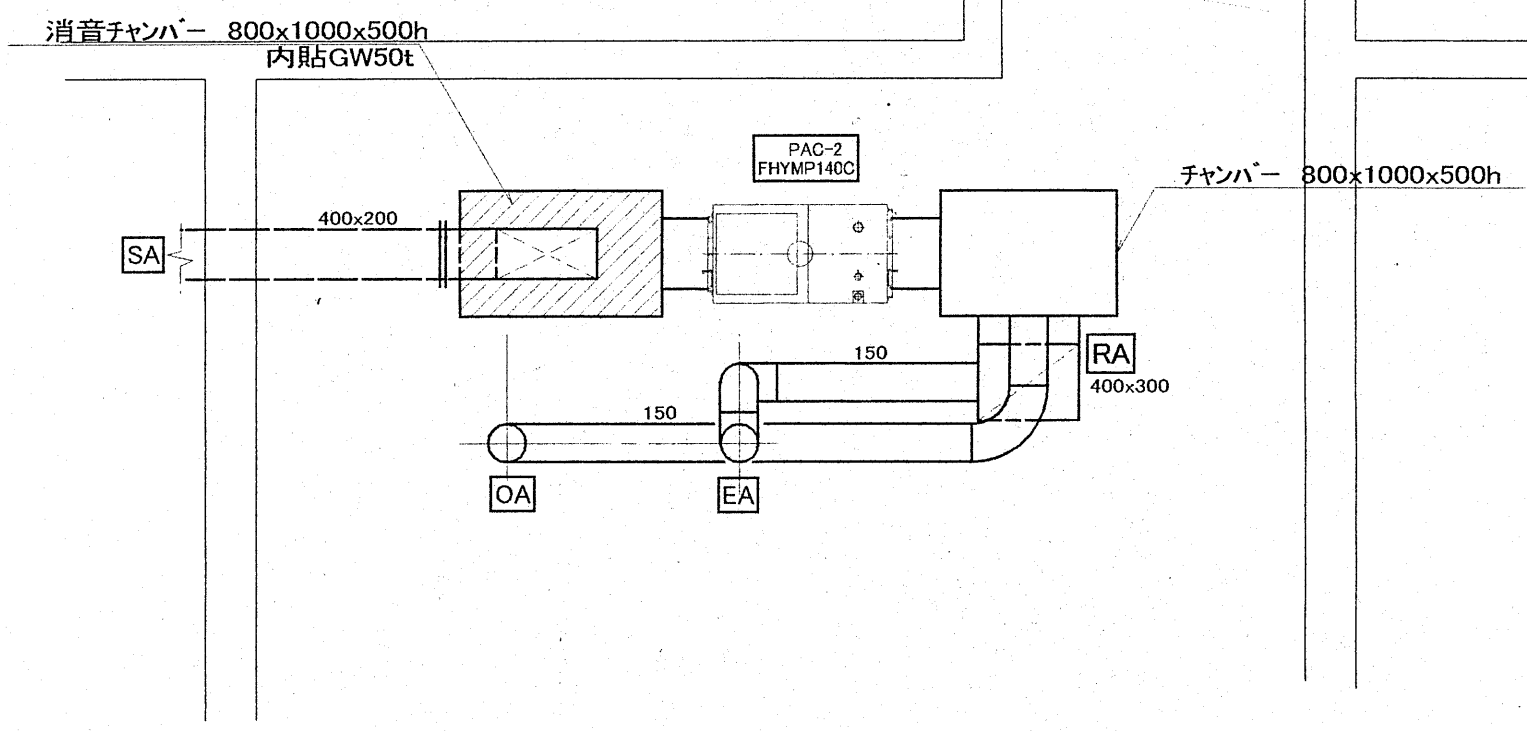


1階機械室詳細図 1/50

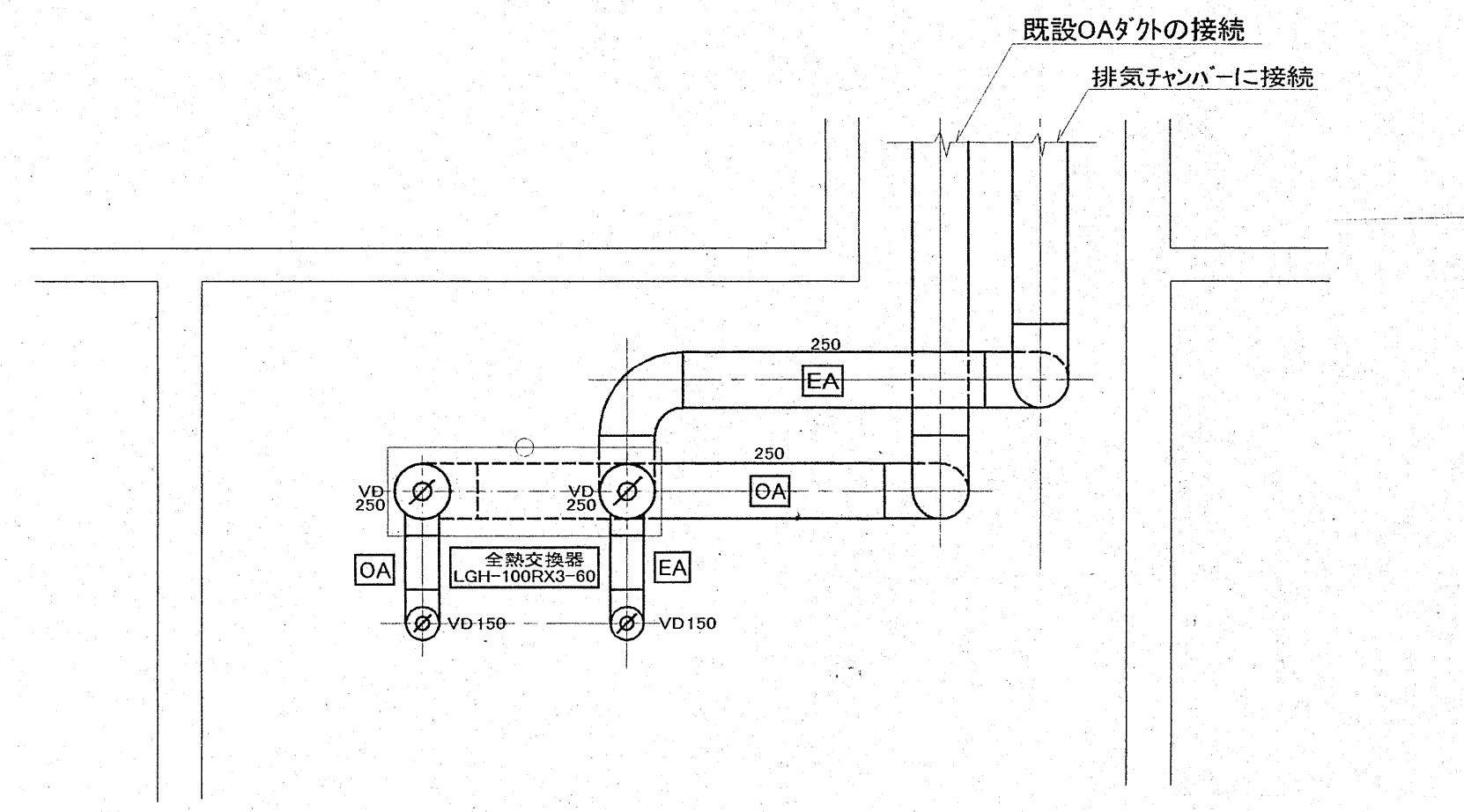


2階機械室詳細図 1/50

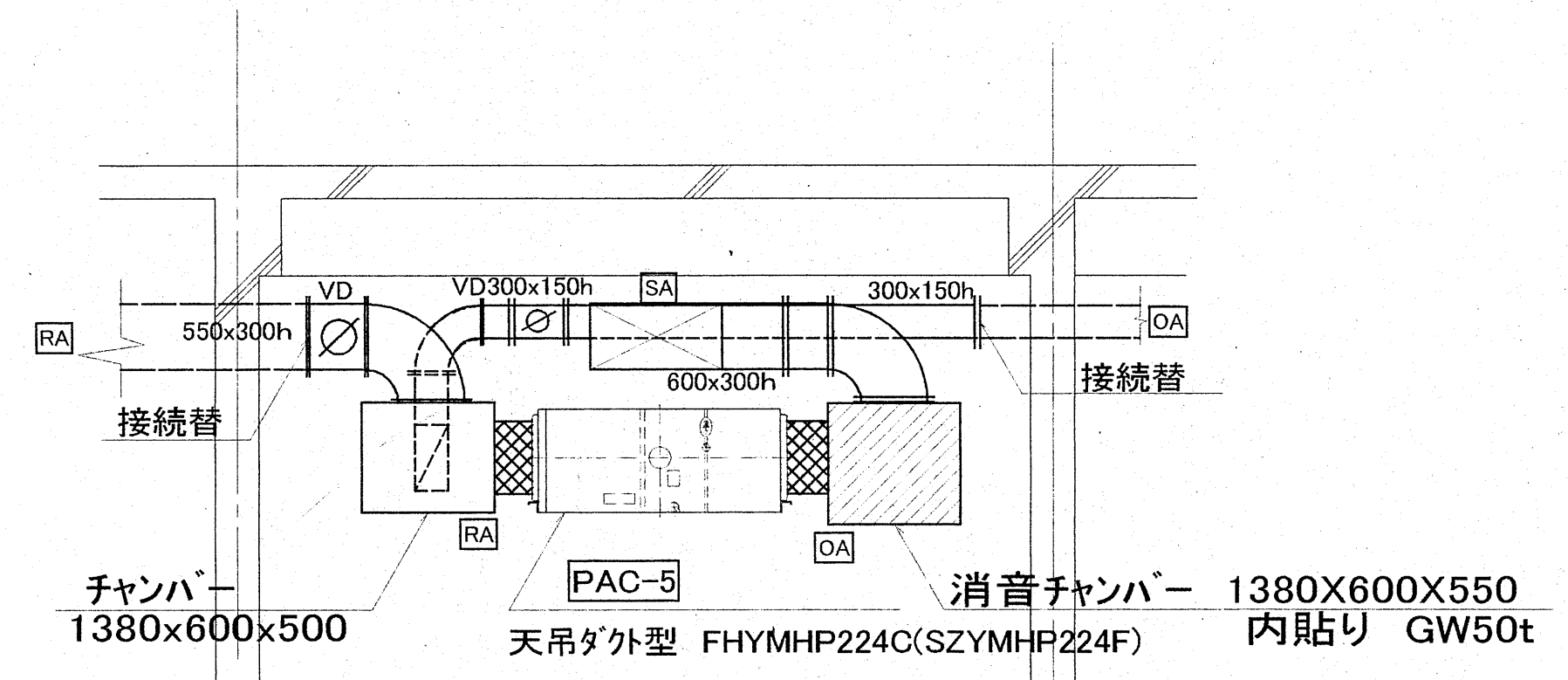
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	
1. 2階機械室詳細図-1	1/50	番	M-13
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



2階機械室断面図



2階機械室断面図



1階機械室詳細図 S=1/30

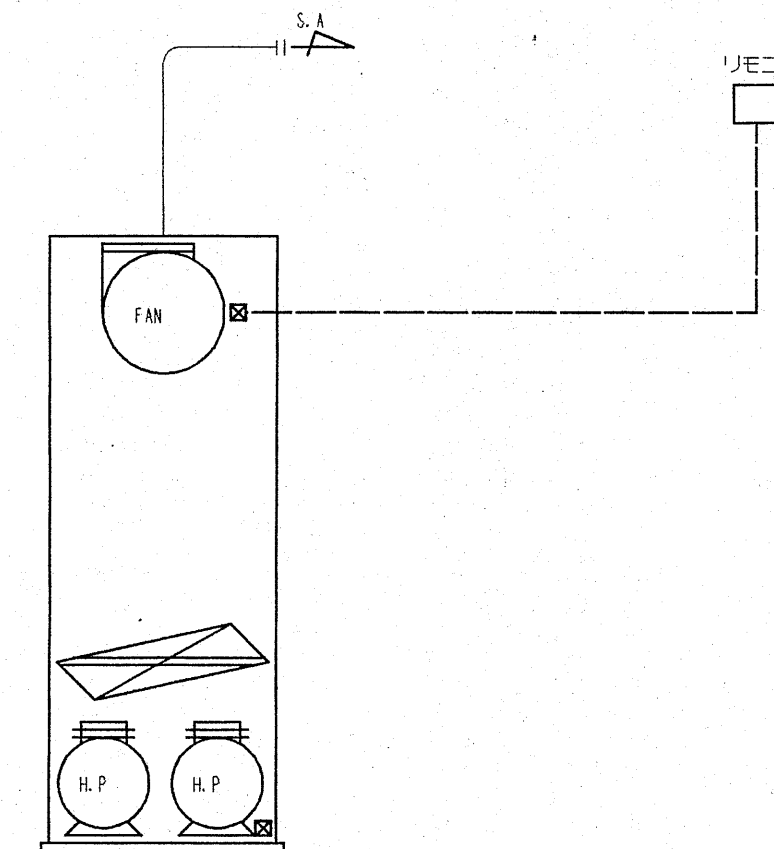
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調和設備工事		図	M-14
1. 2階機械室詳細図-2	1/50	番	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製 図

改修概要

- ・パッケージ型エアコン更新に伴い、1階防災センター中央監視盤に
- CRT画面追加・プログラム登録及びデータファイルの追加を行う。

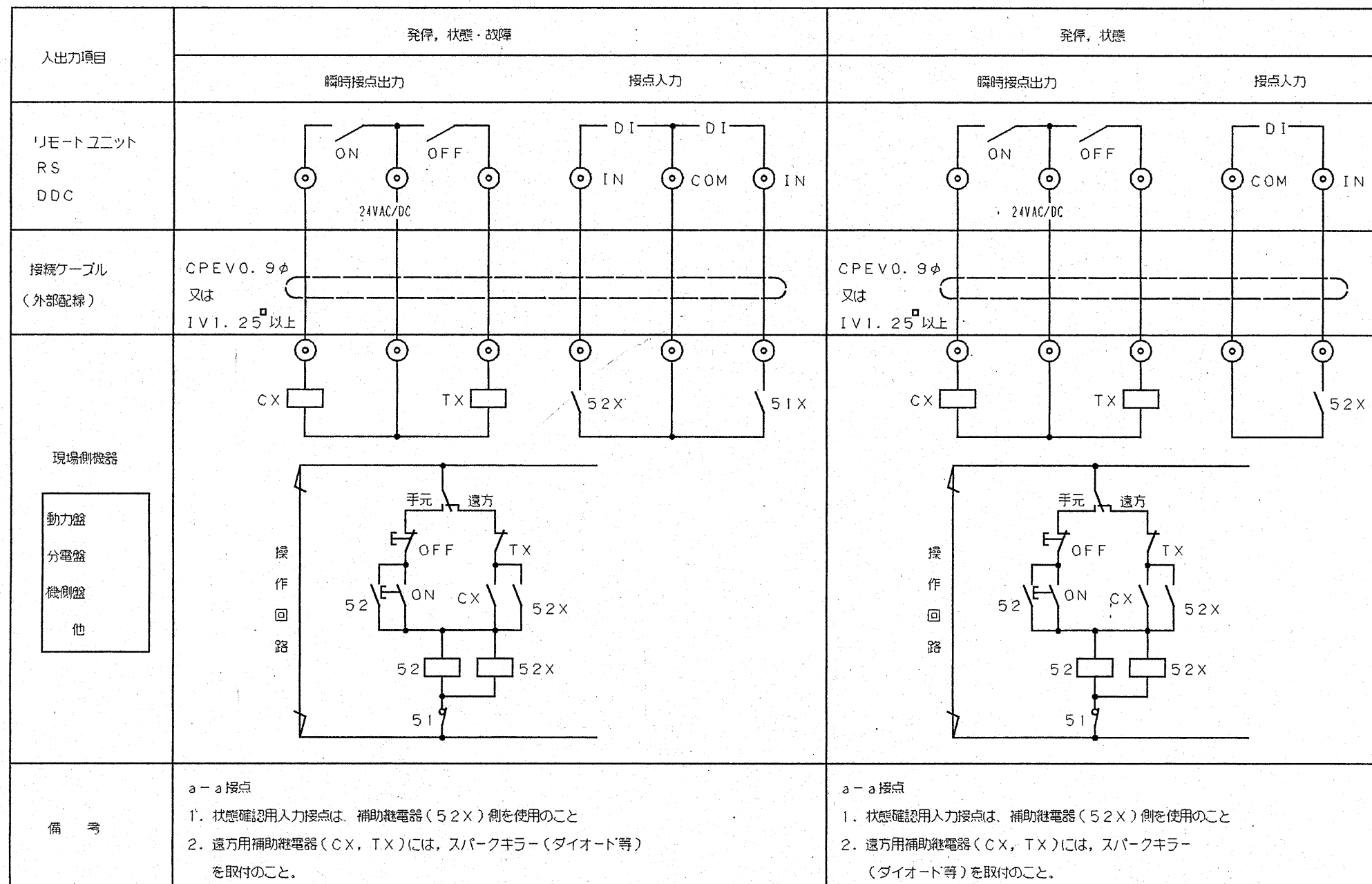
中央管理点入出力一覧表

記号	管理対象点 名称	リモート盤	動力盤 制御盤等	取合回路	操作			表示			備考
					設定	切換	発停	状態	故障	警報	
PAC-2	第2リハーサル系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-3-1	練習室1系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-3-2	練習室2系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		
PAC-3-3	練習室3系統空調機	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		
PAC-4	レストラン厨房系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP					○		既設管理点利用
PAC-5	会館事務室系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点利用
PAC-7	レストラン客席系統空調機	RP-A12	本体	I-DGP					○		既設管理点利用
PAC-12	ユニットラック室系統空調機	RP-B23	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
PAC-13	第2変電室系統空調機	RP-B23	本体	I-DGP			○	○	○		既設管理点改修利用
	PAC-2, 3系統全熱交換器	RP-B22	本体	I-DGP			○	○	○		

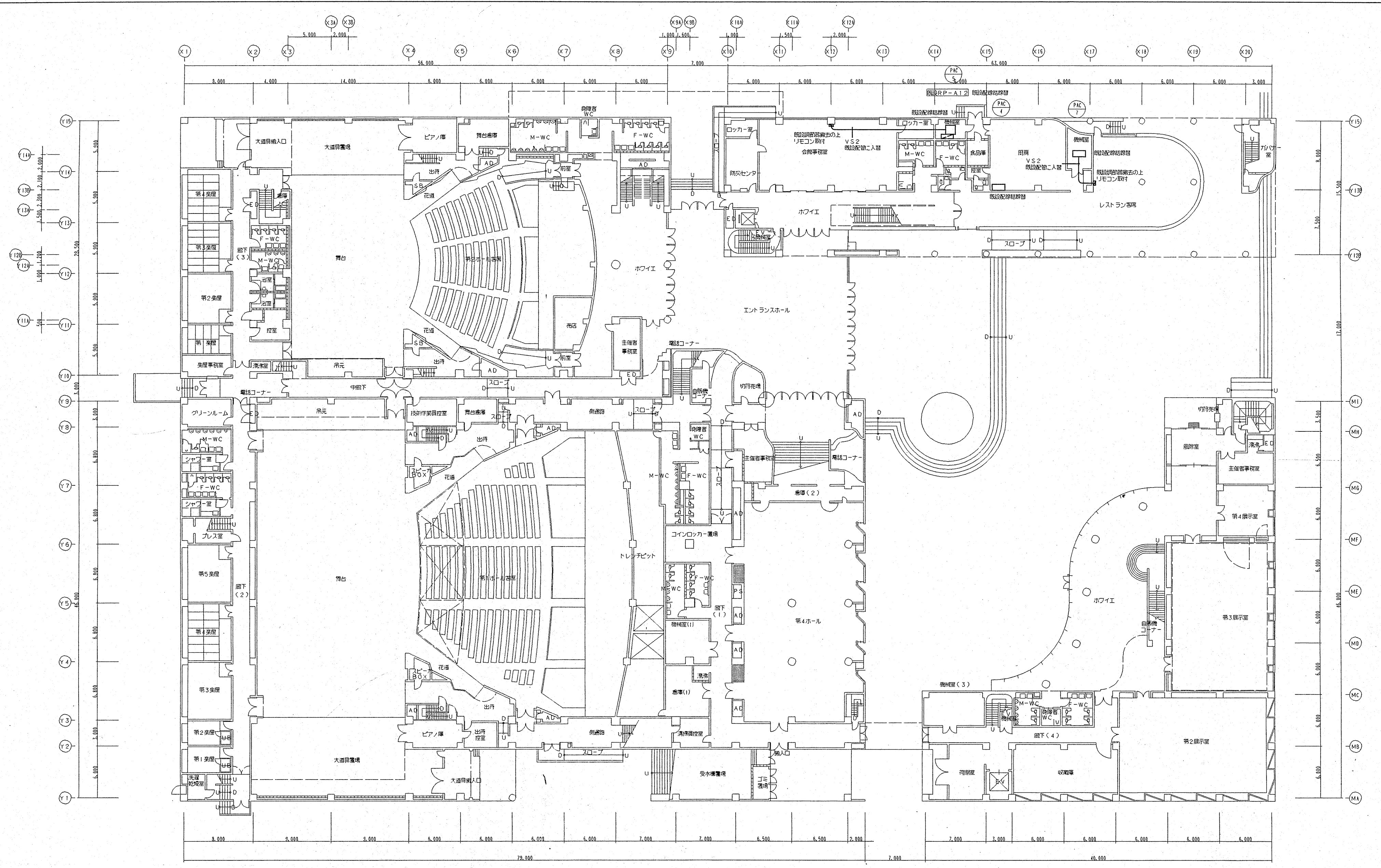


- PAC-2 ヒートポンプパッケージ制御 1セット
- PAC-5 ヒートポンプパッケージ制御 1セット
- PAC-7 ヒートポンプパッケージ制御 1セット

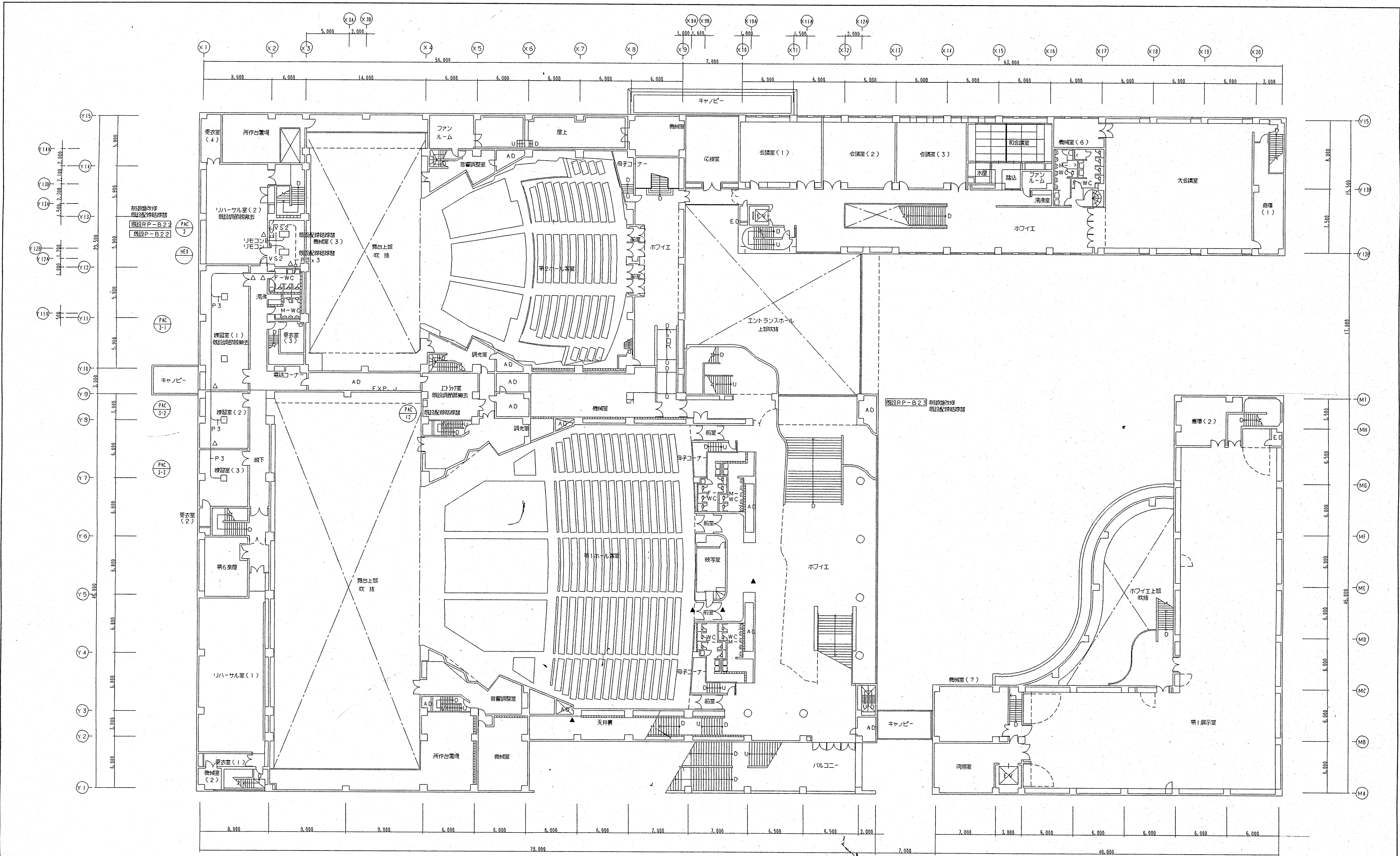
RS・DDC取合回路図



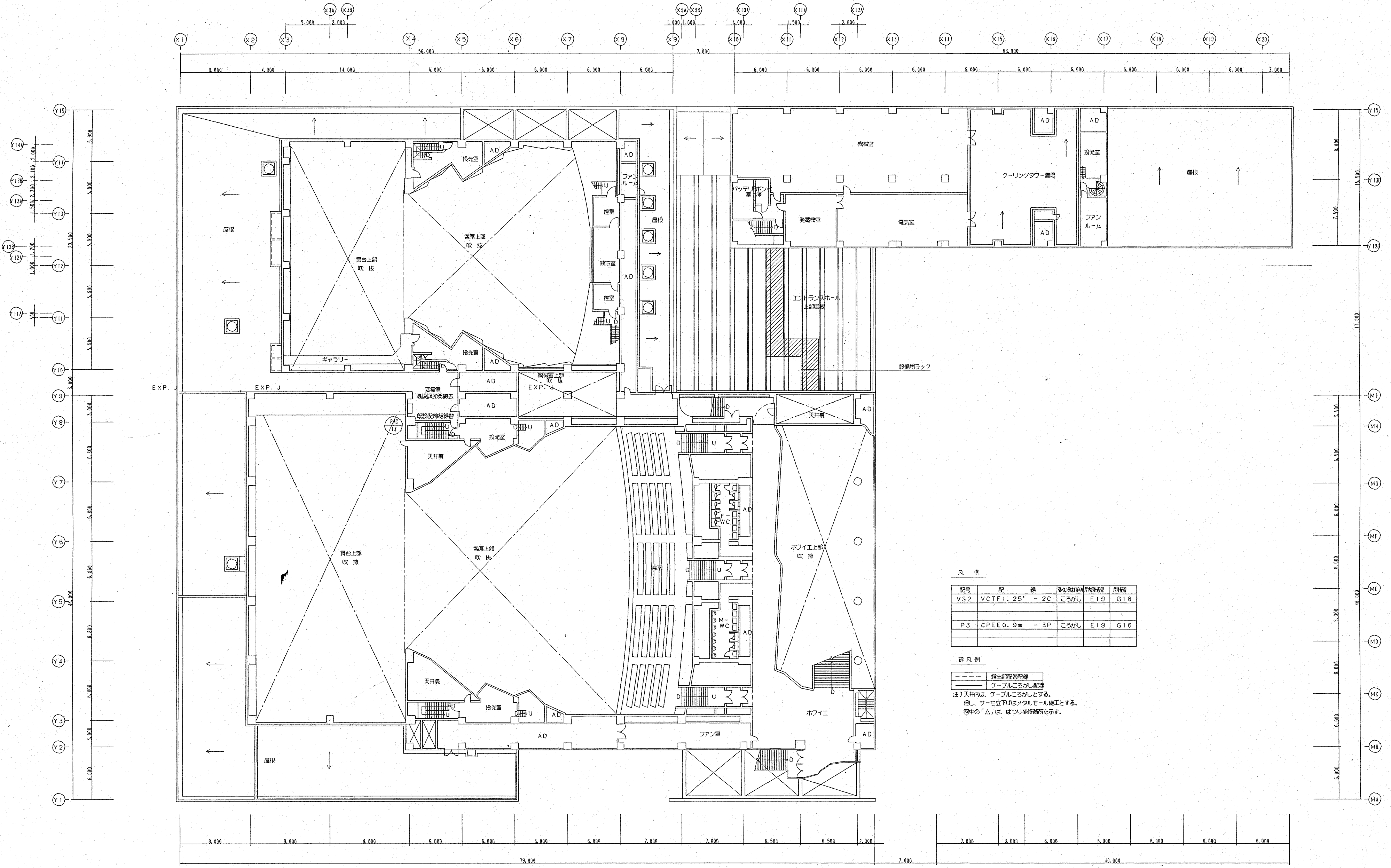
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図番	M-15
計装図		1/	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図番	M-16
制御 1階 平面図		1/300	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調設備工事		図番	M-17
制御 2階 平面図		1/300	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図

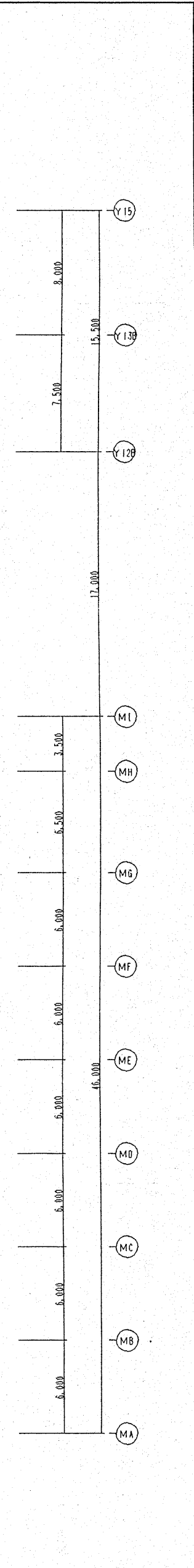
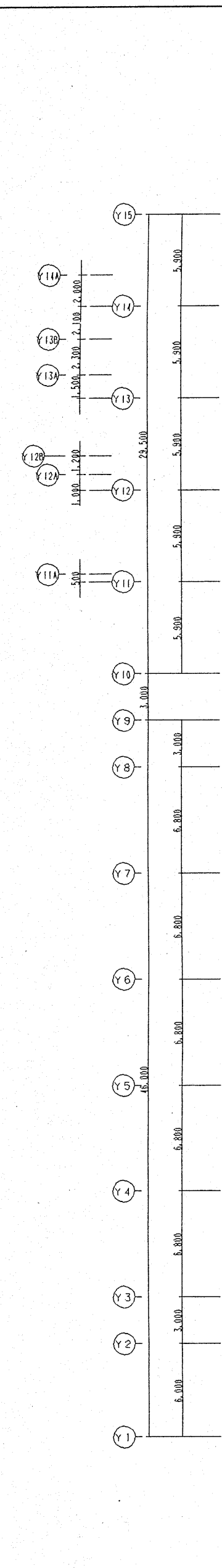
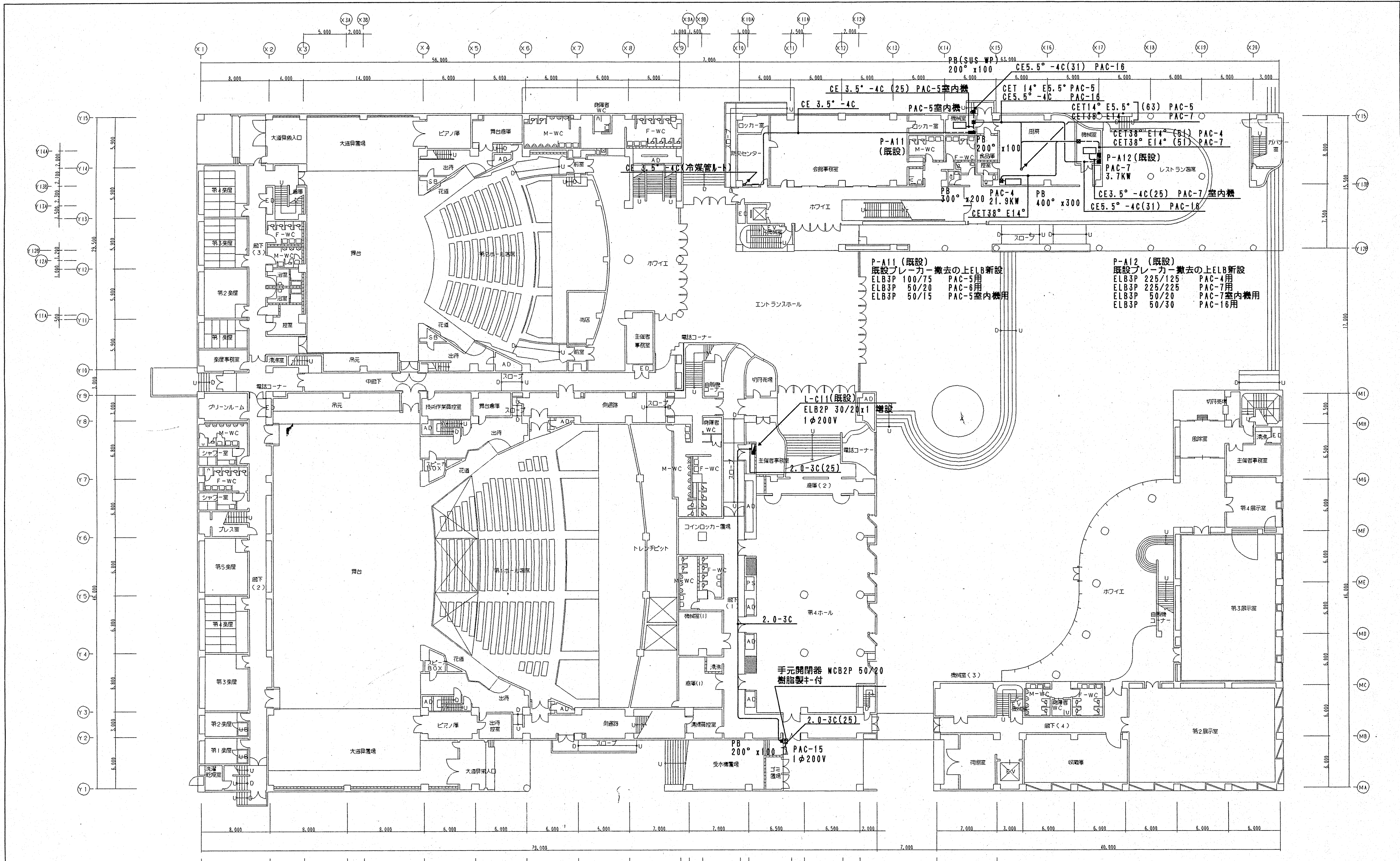


凡例

記号	配線	採寸(寸)	層	採寸(寸)	層
VS2	VCTF1.25'	-2C	ころがし	E19	G16
P3	CPEE0.9mm	-3P	ころがし	E19	G16

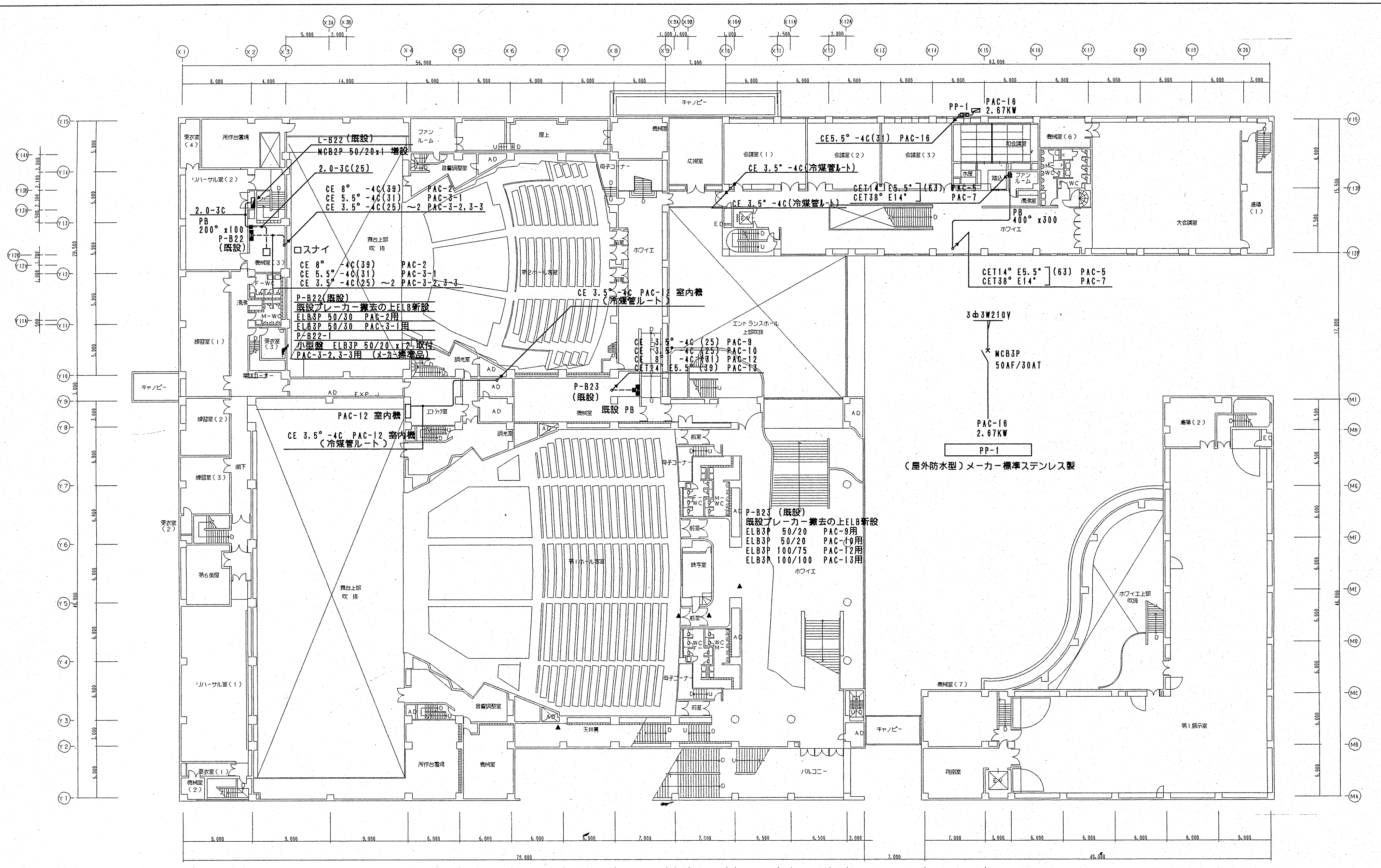
■ 露出型送風機
 --- ケーブルころがし配管
 注) 天井内は、ケーブルころがしとする。
 但し、サモ立下りはメタルモール施工とする。
 図中の「△」は、はつり箇所を示す。

文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
空調機設備工事		図番	M-18
制御 3階 平面図		1/300	
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図
		製図	製図

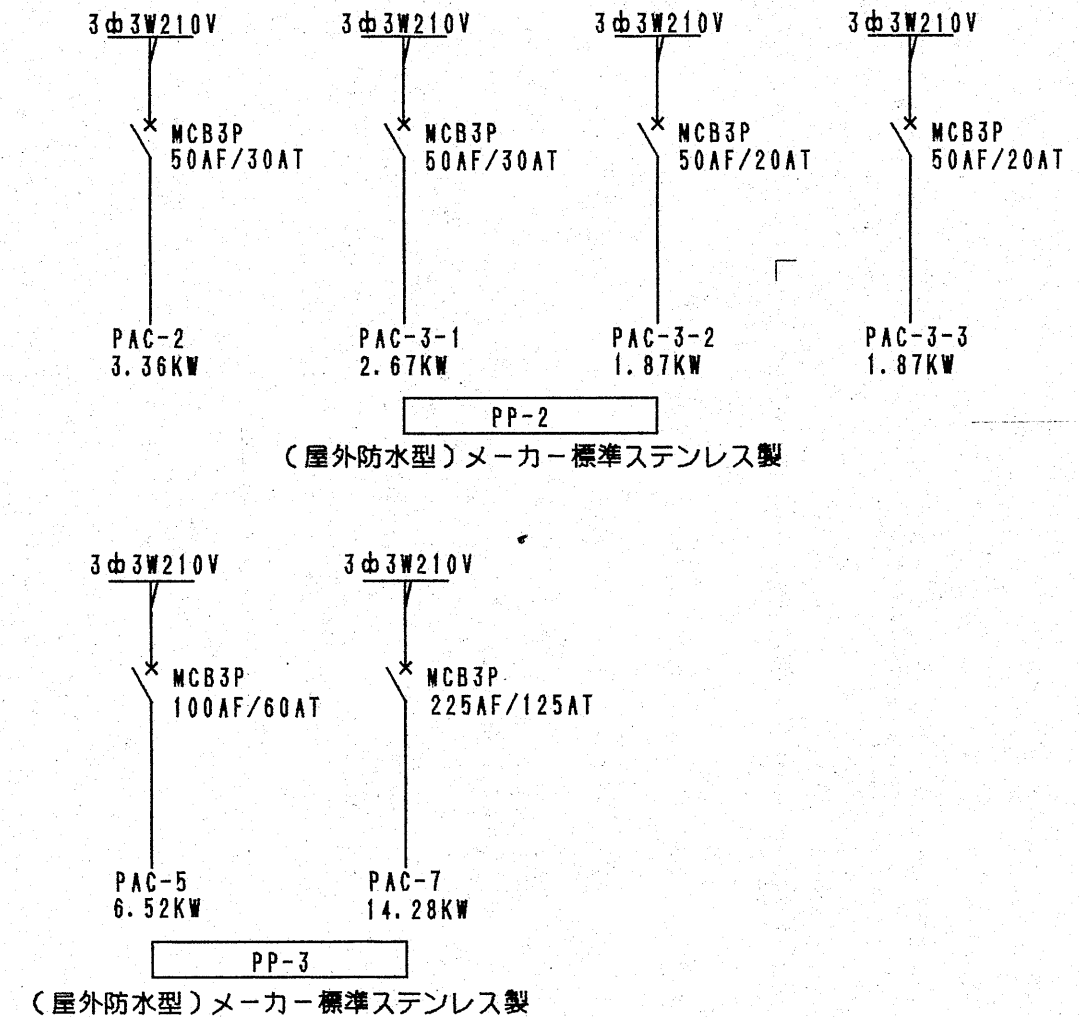
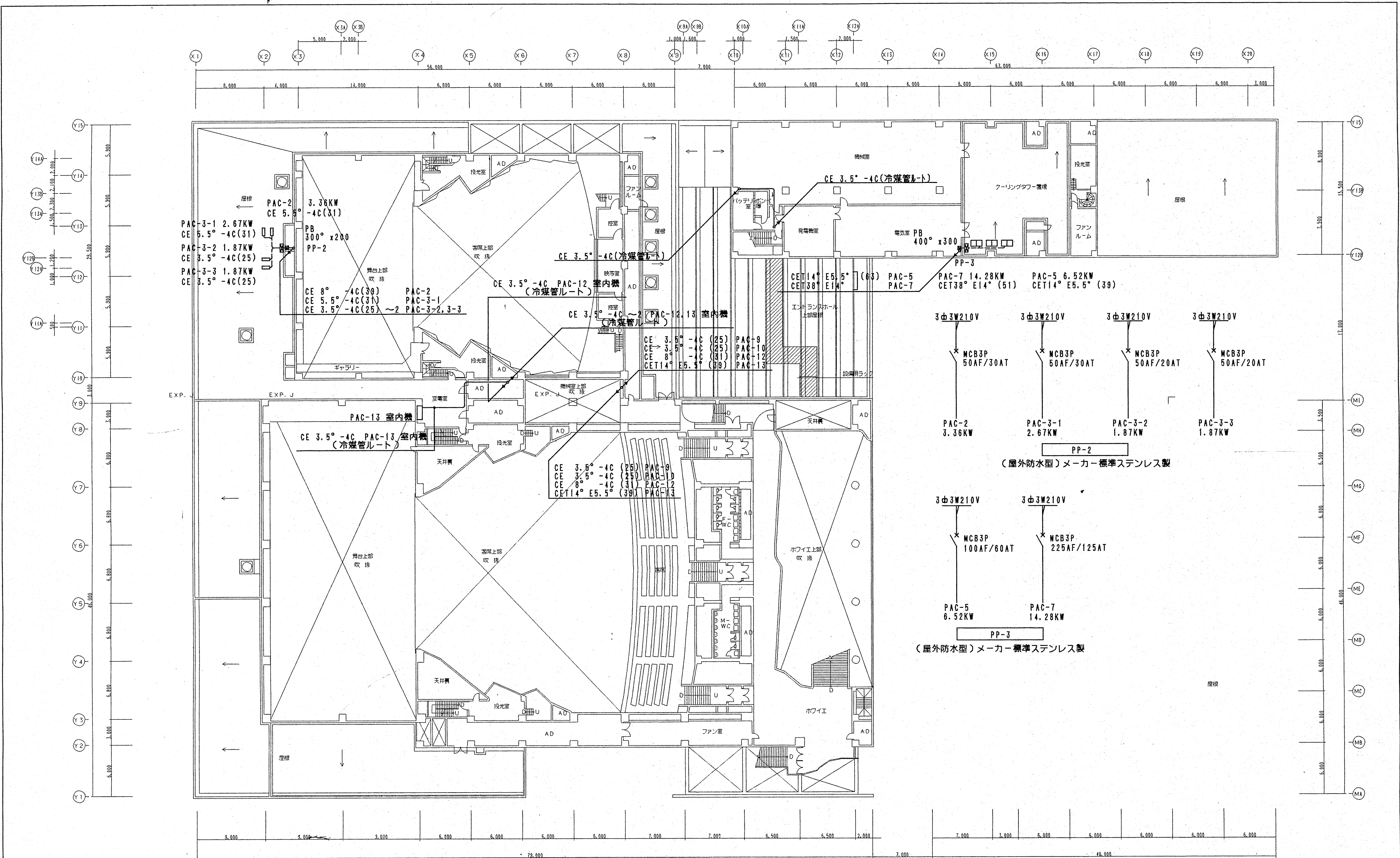


記)
 二次側配線、内外機渡り、ロスナイスイッチ配線等は空調設備に含み
 一次側電源供給は電気設備に含み、撤去工事も同じ。

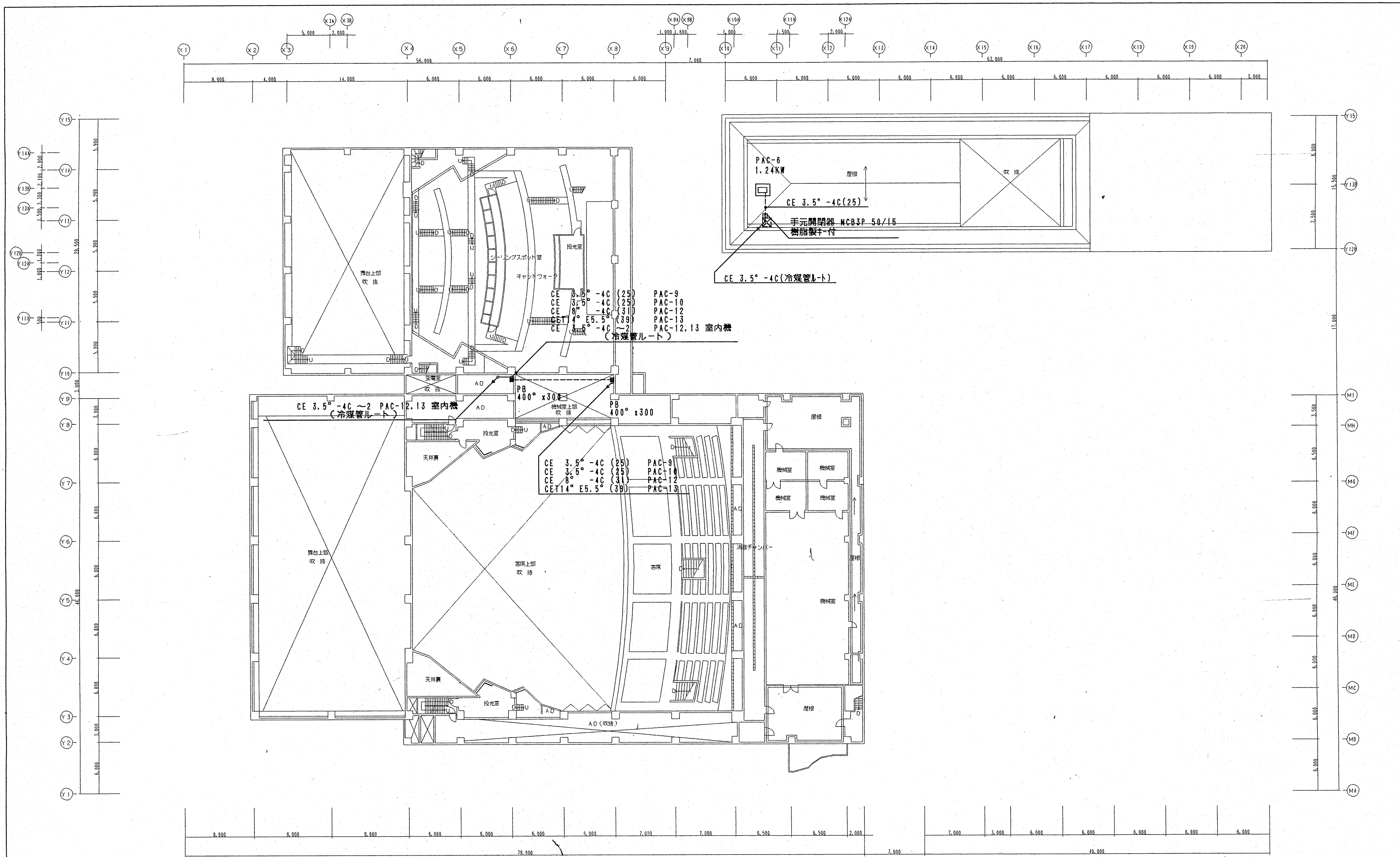
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図番	E-1
1階 平面図		縮尺	1/300
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



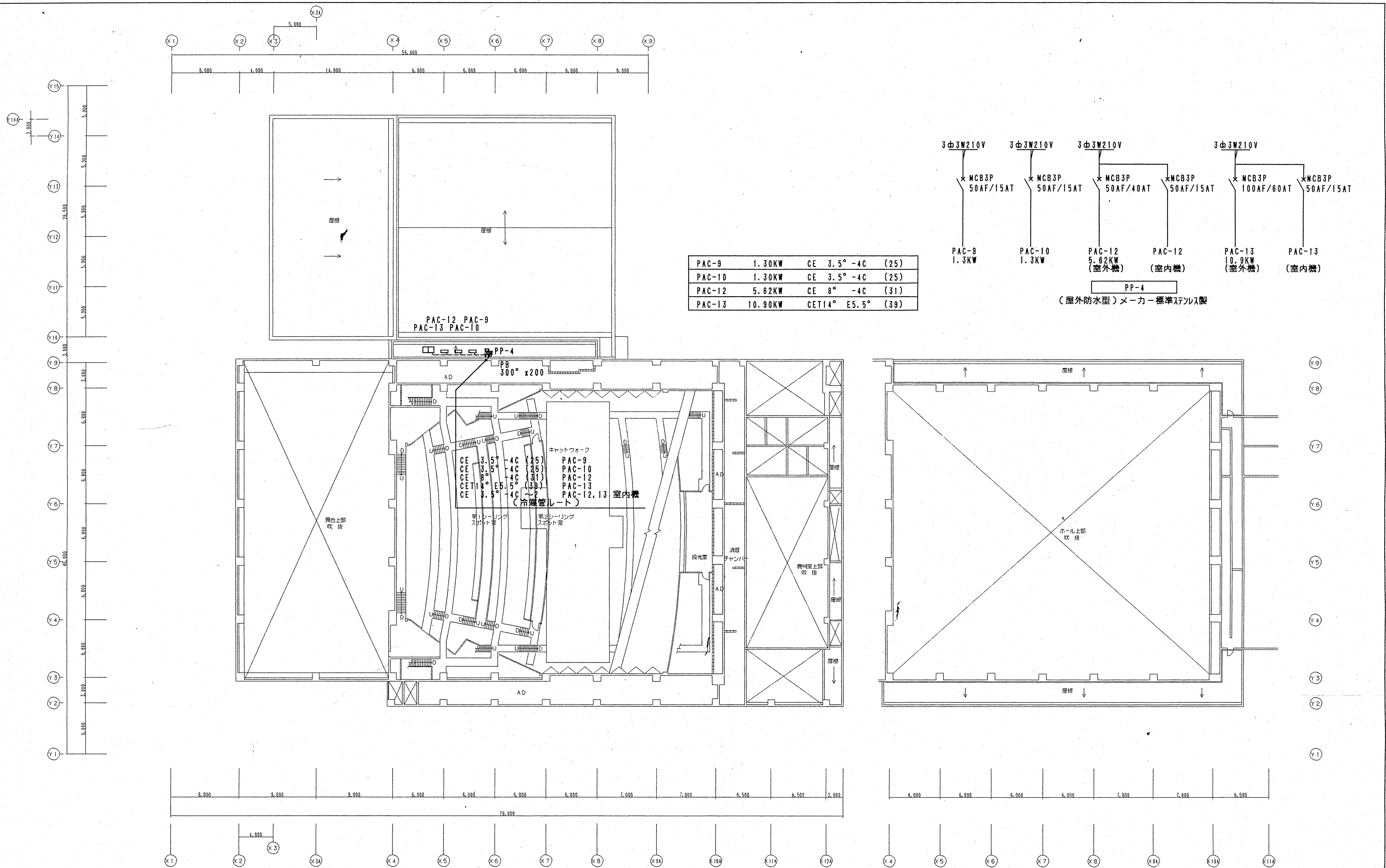
文化会館パッケージエアコン更新工事	日付	E-2
電気設備工事	図	
2階 平面図	1/300	番
東邦地水株式会社三重支社	設計	製
		製



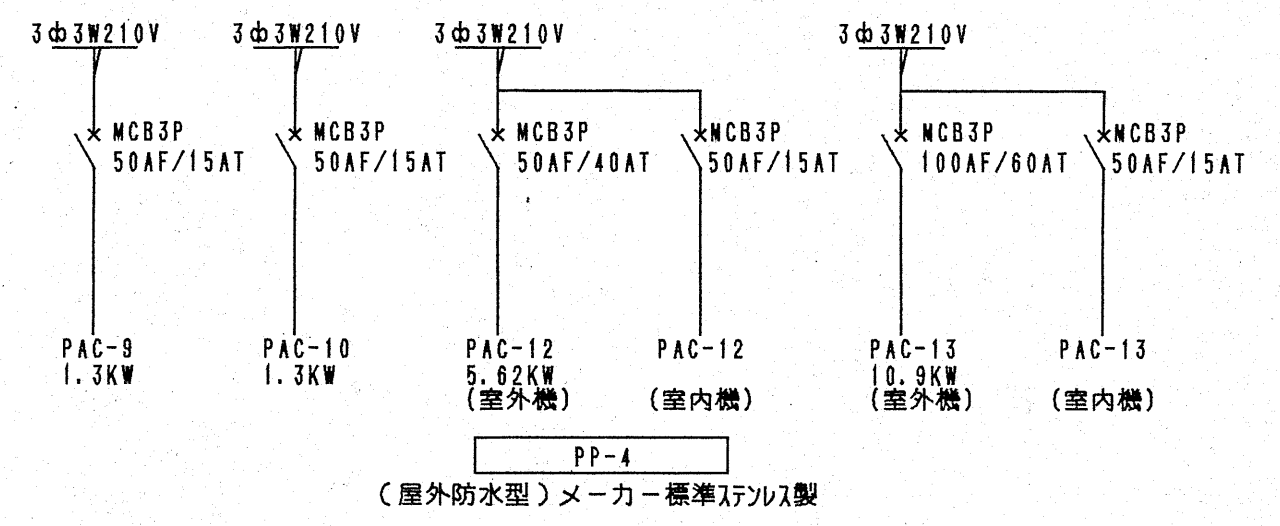
文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図	
3階 平面図		1/300	番 E-3
東邦地水株式会社三重支社		設計	製図



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	
電気設備工事		図	
4階 平面図	1/300	番	E-4
東邦地水株式会社三重支社	設計	製図	製図



PAC-9	1.30KW	CE 3.5°-4C	(25)
PAC-10	1.30KW	CE 3.5°-4C	(25)
PAC-12	5.62KW	CE 8°-4C	(31)
PAC-13	10.90KW	CET14° E5.5°	(39)



文化会館パッケージエアコン更新工事		日付	E-5
電気設備工事			
屋上 平面図	1/300	番	
東邦地水株式会社三重支社	設計	製図	製図